

泉小 学 校 空 調 整 備 工 事

(電 気 設 備 工 事)

図面番号	図面名称	図面番号	図面名称
E-01	電気設備工事特記仕様書	E-21	改修後 新館棟 電灯設備1階平面図
E-02	付近見取図・配置図	E-22	改修後 新館棟 電灯設備2階平面図
E-03	改修前 受変電設備図	E-23	改修後 新館棟 電灯設備3階平面図
E-04	改修後 受変電設備図	E-24	改修前 新館棟 電灯設備1階平面図（撤去図）
E-05	動力幹線設備 系統図	E-25	改修前 新館棟 電灯設備2階平面図（撤去図）
E-06	電灯幹線設備 系統図	E-26	改修前 新館棟 電灯設備3階平面図（撤去図）
E-07	動力盤 結線図	E-27	改修前後 新館棟 動力・弱電設備1階平面図
E-08	電灯盤 結線図	E-28	改修前後 新館棟 動力・弱電設備1階平面図
E-09	照明器具 姿図	E-29	改修前後 新館棟 動力・弱電設備1階平面図
E-10	改修後 管理棟 動力設備1階平面図	E-30	改修後 東棟 動力設備1、2、3階平面図
E-11	改修後 管理棟 動力設備2・3階平面図	E-31	改修後 東棟 電灯設備1、2、3階平面図
E-12	改修後 管理棟 電灯設備1階平面図	E-32	改修前 東棟 電灯設備1、2、3階平面図（撤去図）
E-13	改修後 管理棟 電灯設備2・3階平面図	E-33	改修前後 東棟 動力・弱電設備1、2、3階平面図
E-14	改修前 管理棟 電灯設備1階平面図（撤去図）	E-34	改修後 北棟 動力設備1、2階平面図
E-15	改修前 管理棟 電灯設備2・3階平面図（撤去図）	E-35	改修後 北棟 電灯設備1、2階平面図
E-16	改修前後 管理棟 動力・弱電設備1階平面図	E-36	改修前 北棟 電灯設備1、2階平面図（撤去図）
E-17	改修前後 管理棟 動力・弱電設備2・3階平面図	E-37	改修前後 北棟 動力・弱電設備1、2階平面図
E-18	改修後 新館棟 動力設備1階平面図	E-38	配置図（仮設電源設備図）
E-19	改修後 教室棟 動力設備2階平面図	E-39	ローリング計画図
E-20	改修後 教室棟 動力設備3階平面図		

電 気 設 備 工 事 特 記 仕 様 書

I. 工 事 名 称 泉 小 学 校 空 調 整 備 工 事

II. 工 事 概 要

1. 総合発注の有無 本工事は、以下の工事を含む。（詳細は、図面参照のこと）
- ・ 建築工事
 - ・ 機械設備工事
 - ・

2. 工 事 場 所 福岡県行橋市泉中央4ー1ー1

3. 建 物 概 要

建 物 名 称	構 造	層 数	延面積（㎡）	防火対象物の種別	備 考
泉 小 学 校	RC	3 階		7 項	

4. 工 事 種 目 （○印を付けたものを適用する）

工 事 種 目	建 物 別	工 事 種 別				備 考
		校舎			屋 外	
○ 電 灯 設 備		改修 一式	一式	一式		
○ 動 力 設 備		改修 一式	一式	一式		
・ 避 雷 設 備		一式	一式	一式		
○ 受 変 電 設 備		一式	一式	一式	改修 一式	
・ 静 止 形 電 源 設 備		一式	一式	一式		
・ 発 電 設 備		一式	一式	一式		
・ 構 内 情 報 通 信 網 設 備		一式	一式	一式		
・ 構 内 交 換 設 備		一式	一式	一式		
・ 情 報 表 示 設 備		一式	一式	一式		
・ 映 像 ・ 音 響 設 備		一式	一式	一式		
○ 拡 声 設 備		改修 一式	一式	一式		
・ 誘 導 支 援 設 備		一式	一式	一式		
・ 呼 出 設 備		一式	一式	一式		
・ テ レ ビ 共 同 受 信 設 備		一式	一式	一式		
・ 防 犯 設 備		一式	一式	一式		
○ 自 動 火 災 報 知 設 備		改修 一式	一式	一式		
・ 中 央 監 視 制 御 設 備		一式	一式	一式		
・ 通 隔 量 水 器 設 備		一式	一式	一式		
○ デ マ ン ド 監 視 ・ 制 御 設 備		新設 一式	一式	一式	新設 一式	
・ 太 陽 光 発 電 設 備		一式	一式	一式		
・		一式	一式	一式		
○ 構 内 配 電 設 備		一式	一式	一式	改修 一式	
・ 構 内 通 信 設 備		一式	一式	一式	一式	
・						

III. 工 事 仕 様

1 適用仕様等

図面及び特記仕様に記載されていない事項は、以下の仕様書による。

- (1) 「公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編 平成25年版）」 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修
- (2) 「公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編 平成25年版）」 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修
- (3) 「公共建築工事標準仕様書（建築工事編 平成25年版）」 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修
- (4) 「公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編 平成25年版）」 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修
- (5) 「公共建築改修工事標準仕様書（機械設備工事編 平成25年版）」 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修
- (6) 「公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編 平成25年版）」 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修
- (7) 「公共住宅建設工事共通仕様書（平成25年版）」 国土交通省住宅局住宅総合整備課監修

2 補足基準等

適用仕様等、図面及び特記仕様に記載されていない事項は、以下の基準、指針、要領、標準図等による。

- (1) 「公共建築設備工事標準単図（電気設備工事編 平成25年版）」 国土交通省大臣官房官庁営繕部設備・環境課監修
- (2) 「公共建築設備工事標準単図（機械設備工事編 平成25年版）」 国土交通省大臣官房官庁営繕部設備・環境課監修
- (3) 「建築工事標準詳細図（建築工事編 平成25年版）」 国土交通省大臣官房官庁営繕部整備課監修
- (4) 「電気設備工事監理指針（平成25年版）」 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修
- (5) 「機械設備工事監理指針（平成25年版）」 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修
- (6) 「建築工事監理指針（平成25年版）」 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修
- (7) 「建築改修工事監理指針（平成25年版）」 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修
- (8) 「建築設備耐震設計・施工指針（2005年版）」 国土交通省国土技術政策総合研究所監修
- (9) 「建築工事安全施工技術指針・同解説」 国土交通省大臣官房官庁営繕部整備課監修
- (10) 「建設廃棄物処理指針」 厚生労働省生活衛生局
- (11) 「建築物解体等に係るアスベスト飛散防止対策マニュアル」 環境省大気保全局（環境省アスベスト飛散防止対策研究会）
- (12) 「建築工事の手引き」 福岡県建築都市部編纂

3 特 記 仕 様

- (1) 項目は、○印のついたものを適用する。
- (2) 特記事項のうち選択する事項は、○印のついたものを適用する。

項 目	特 記 事 項																				
機 材	この工事に使用する機材は、監督職員の承認を受ける。 なお、材料及び製品については、地域産材の使用に努めること。																				
電 気 工 作 物	・ 一般用電気工作物 ㊦ 事業用電気工作物																				
電 気 保 安 技 術 者	事業用電気工作物に係る工事においては、電気保安技術者を置くものとする。																				
工事に必要な資格 (建設業法に関するものを除く)	㊦ 第1種電気工事士 ・ 第2種電気工事士(もしくは上位資格) ・ 特種電気工事資格者(非常用予備発電装置) ㊦ 消防設備士甲種4類 ・ 工事担任者 第 種(もしくは上位資格)																				
官公庁その他への手続き	この工事に必要な官公署その他の関係機関への諸手続等は、これに必要な資機材、労務、及び費用を請負者の負担にて速やかにおこない、その検査に合格すること。																				
工事用電力・水 その他	本工事に必要な工事用電力(仮設電力及び試験運転用電力等を含む)・水及び諸手続等の費用は、すべて該負者の負担とする。																				
残 土 処 分	㊦ 構内指示の場所に敷均し ・ 構内指示の場所に堆積 ・ 構外搬出適切処理																				
他工事との取合い	・ 施工区分表による ㊦ 図面詳細による																				
再 使 用 機 器	取外し再使用機器は、原則として清掃並びに絶縁抵抗測定を行った後、取り付けること。 但し、絶縁劣化等使用に耐えない場合は、監督職員に報告すること。																				
耐 震 施 工	設備機器の固定は、すべて「建築設備耐震設計・施工指針」(2005年版)によるものとする。																				
合成樹脂製可とう 電 線 管	環境対応型合成樹脂製可とう管(PF管)の一重管とする。なお、打込配管として使用する場合、原則として呼び径を22までとする。 また鉄筋等への結束には樹脂被覆を施したバインド線を用いること。																				
プレートの材質	㊦ 金属製(防水形配線器具を除く) ・ 樹脂製																				
フロアプレート	ベースは、水平高低調整付(空転防止リング付)とする。 ・ 砲金製 ・ アルミ製																				
ハイテンション	・ 上下動形 ・ 外部固定形 ・ 内部固定形																				
蛍 光 灯 器 具	蛍光灯器具(誘導灯を除く)の安定器の回路方式は、図面に特記なき場合は下表による。 また、器具の選定に当たっては、グリーン購入法に適合したものを優先すること。																				
<table><tr><th colspan="2">蛍 光 灯 の 種 類</th><th>回 路 方 式</th></tr><tr><td rowspan="2">直 管 形</td><td>F H F 1 6 形(防雨形・防湿形及び電池内蔵非常用照明器具)</td><td>PH</td></tr><tr><td>F H F 3 2 形、F H F 8 6 形</td><td>PN</td></tr><tr><td rowspan="2">コ ン パ ク ト 形</td><td>F H P 3 2 形</td><td>PR</td></tr><tr><td>F H P 4 5 形、F H T 2 4 形、F H T 3 2 形、F H T 4 2 形</td><td>PN</td></tr></table>		蛍 光 灯 の 種 類		回 路 方 式	直 管 形	F H F 1 6 形(防雨形・防湿形及び電池内蔵非常用照明器具)	PH	F H F 3 2 形、F H F 8 6 形	PN	コ ン パ ク ト 形	F H P 3 2 形	PR	F H P 4 5 形、F H T 2 4 形、F H T 3 2 形、F H T 4 2 形	PN							
蛍 光 灯 の 種 類		回 路 方 式																			
直 管 形	F H F 1 6 形(防雨形・防湿形及び電池内蔵非常用照明器具)	PH																			
	F H F 3 2 形、F H F 8 6 形	PN																			
コ ン パ ク ト 形	F H P 3 2 形	PR																			
	F H P 4 5 形、F H T 2 4 形、F H T 3 2 形、F H T 4 2 形	PN																			
露出配管等の塗装	屋内においては水性塗料を原則とし、屋外においても低VOC塗料の使用に努めること。																				
呼 び 線	長さ 1 m 以上の入線しない電線管には電線太さ 1. 2 mm 以上の樹脂被覆鉄線を挿入する。																				
表 示	スイッチ・コンセント及びブルボックスで用途の判別し難いものは、表示する。																				
地中線埋設シート	地下埋設の線路には、横断シートを2倍長以上重ね合わせて布設するものとする。																				
地 中 埋 設 様	電力用(矢指色：赤色) ・ 樹脂製 ・ コンクリート製 ・ 鉄製 通信用(矢指色：黄色) ・ 樹脂製 ・ コンクリート製 ・ 鉄製																				
地 中 埋 設 配 管 (GL=600の場合)	・ 根切り深さが1.5m未満の場合は直堀工法とし、1.5m以上の場合には法付工法とする。 法付工法の法幅は、根切り深さに0.3を乗じたものとする。 ・ 床堀幅は、埋設管類などの外径(底面)の寸法にゆとり幅×2を加えたものとする。 ゆとり幅(a)及び埋設管相互の間隔(b)は、下表を参照のこと。 <table><tr><th>ゆとり幅(a)</th><th>根切り深さ 1m未満</th><th>根切り深さ 1以上1.5m未満</th><th>根切り深さ 1.5m以上</th></tr><tr><td>地 中 電 線 管 類</td><td>0. 2 m</td><td>0. 4 m</td><td>0. 3 m</td></tr><tr><td>地 下 埋 設 物</td><td>0. 5 m</td><td>0. 5 m</td><td>0. 5 m</td></tr></table> <table><tr><th>埋設管の 呼び径</th><th>間隔(b) (左右・上下)</th></tr><tr><td>50以下</td><td>50mm</td></tr><tr><td>150 #</td><td>70mm</td></tr><tr><td>200 #</td><td>100mm</td></tr></table>	ゆとり幅(a)	根切り深さ 1m未満	根切り深さ 1以上1.5m未満	根切り深さ 1.5m以上	地 中 電 線 管 類	0. 2 m	0. 4 m	0. 3 m	地 下 埋 設 物	0. 5 m	0. 5 m	0. 5 m	埋設管の 呼び径	間隔(b) (左右・上下)	50以下	50mm	150 #	70mm	200 #	100mm
ゆとり幅(a)	根切り深さ 1m未満	根切り深さ 1以上1.5m未満	根切り深さ 1.5m以上																		
地 中 電 線 管 類	0. 2 m	0. 4 m	0. 3 m																		
地 下 埋 設 物	0. 5 m	0. 5 m	0. 5 m																		
埋設管の 呼び径	間隔(b) (左右・上下)																				
50以下	50mm																				
150 #	70mm																				
200 #	100mm																				

強電配線・弱電配線・その他配管等について、定められた間隔を考慮すること。

多条敷設により埋設管同士を密着させる場合は、「JIS C 3653（附属書含む）」及び「電気設備に関する技術基準を定める省令」における関連事項に適合した資材の使用、及び施工を行うこと。

また、電線相互の接近により誘導障害が生じるおそれがある場合は、多条敷設は行わないこと。

接地極の材料は下表による。接地極の近くに接地極埋設標90×140×1. 5 t（真鋼製・刻印）を設置すること。なお、接地極 EB（14）φ の長さは1, 600 mm以上とし、10φ・14φは、W=40として差し支えない。

接 地 の 種 別		記 号	接地抵抗値	接 地 極
・ 共 同	EA-C-0	Ω 以下		
・ 共 同	EA-0	Ω 以下		
○ A 種	EA	10 Ω 以下	14φ×1, 500-3連続×3箇所	
○ B 種	EB	Ω 以下	14φ×1, 500-2連続×2箇所	
・ C 種	EC	10 Ω 以下		
○ D 種	ED	100 Ω 以下	本工事はA種接地工事とする	
・ 避 雷 設 備	EL	10 Ω 以下		
・ 高 圧 避 雷 器	ELH	10 Ω 以下		
・ 低 圧 避 雷 器	ELL	10 Ω 以下		
・ 交 換 機 用	ELt	10 Ω 以下		
・ 通 信 用	ELt	10 Ω 以下		
・ 通 信 用	ELt	100 Ω 以下	EB（10）φ × 1（L=1, 500mm）	
・ 測 定 用	ELt		EB（10）φ × 1（L=1, 500mm）	

避雷設備の接地抵抗値は、総合抵抗とする。

本工事における構内交換設備の工事範囲は、以下のとおりとする。

- ・ 構内交換装置
- ・ 電話機取付け（台）
- ・ 配管配線まで本工事
- ・ 配管のみ本工事
- ・ 配線のみ本工事

電話機1台につき次のものを見込む。

- ・ T1VF（T1VE） 0. 65-2G m ・ EM-T1EF（T1EE） 0. 65-2G m
- ・ EBT 0. 4-2P m ・ EM-BT1EE 0. 4-2P m
- ・ 2号ワイヤプロテクタ m

本工事における構内情報通信網設備の工事範囲は、以下のとおりとする。

- ・ 構内情報通信網装置
- ・ ネットワーク管理装置
- ・ 配管配線まで本工事
- ・ 配管のみ本工事

- ・ 幹線LAN：赤色
- ・ 校務LAN：黄色
- ・ 生徒LAN：水色

拡声設備において、増幅器などの入出力路と配線との接続は、コネクタなどを取付けて行う

こと。

自動火災報知設備において、感知器が作動した場合に受信機及び運動制御機と連動して空調

機並びに送排風機を停止させる。

- ・ 単 独（・ 自立形 ・ 壁掛形）

受 信 機

- ・ 液化石油ガス用
- ・ 都市ガス用

検 知 器

- ・ 配管のみ本工事
- ・ 機器取付調整まで本工事

躯体貫通箇所においては探査機を使用し、コンクリート内配筋を避け貫通すること。

発電機回路に接続されるコンセントは、回路種別が識別できるものとする。

蓋中央部に県章を刻印すること。また、用途別に「高圧」「電気」「弱電」の刻印をすること。

資源の有効利用・環境負荷の低減等を図り、「資源循環型社会」を構築するため、建設副産物の発生抑制・再利用・適正処理を推進する。

現場内で発生する建設副産物の処理については、現場内において発生する品目ごとに分別保管場所を設置し集積すること。

また、「再生資源の利用の促進に関する法律」・「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律

」・「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」及び建設廃棄物処理指針その他関係諸法令等によるほ

か、建設副産物適正処理推進要綱に従い、指定された方法により適正に処理を行うこと。

工事に際しては、工事着手時に「建設副産物処理計画書」、工事竣工時に「建設副産物処理結果報告書」（共に添付書類を含む）を提出すること。

指定副産物（原則として、再資源化施設へ持込むもの）	その他の副産物
・ が れ き 類 (コンクリート塊) (アスファルト コンクリート塊) ・ 木 く ず ・ 建 設 発 生 土 ・ 汚 泥	○ 廃 プ ラ ス チ ッ ク ・ ガラス・陶磁器くず ・ 廃 石 こ う ボ ー ド ○ 金 属 く ず ・ 繊 維 く ず

特別管理産業廃棄物

・ 廃 石 綿 等

「建築物の解体等に係る石綿飛散防止対策マニュアル」（環境省大気保全局）に従い、収集・運搬・処分を行うこと。

○ 廃 P C B 等

「電気事業法：電気関係報告規則」及び「ポリ塩化ビフェニル廃棄物の適正な処理の推進に関する特別措置法」に従い、報告書の作成・届出を行うとともに、適切に保管できるようにして施設管理者に引き渡すこと。

※ 参考受入場所は、現場説明書による。

建築副産物の処理内容（○印を塗りつぶしたものを適用する。）

処 理 内 容		備 考
現場内における分別	●	
現場内分別保管場所の設置	●	
現場内分別保管場所までの運搬	●	
分別保管場所からの積込み・運搬・処分	●	
「建設副産物の処理計画書」の作成	●	
「建設副産物の処理結果報告書」の作成	●	
「再生資源利用計画書」の作成	●	
「再生資源利用実施書」の作成	●	

①既設受変電設備取替の為、現地調査及びメーカーと十分な打ち合わせを行うこと。

②デマンドコントロール新設の為、九州電力とバルス巾の確認を行いバルス検出を選定すること。
なお、デマンドコントロールはパターン制御1～4とし、空調機の自動制御を行うこと。

③停電作業を行う時は、事前に電気主任技術者に連絡し、作業をする時は電気主任技術者の立ち合いを含むものとする。耐圧試験も本工事に含む。

④既設コンデンサー撤去に際して、絶縁油を採取してPCB含有量を測定し、PCBの有無を報告書にて提出すること。PCB無き場合は産業廃棄物処理を行うこと。PCB含む場合は監督員と協議の上、保管場所を設定すること。

⑤停電作業時に使用する小型発電機等は本工事に含むものとするが、火災報知機、警備保障用電源等は用意すること。

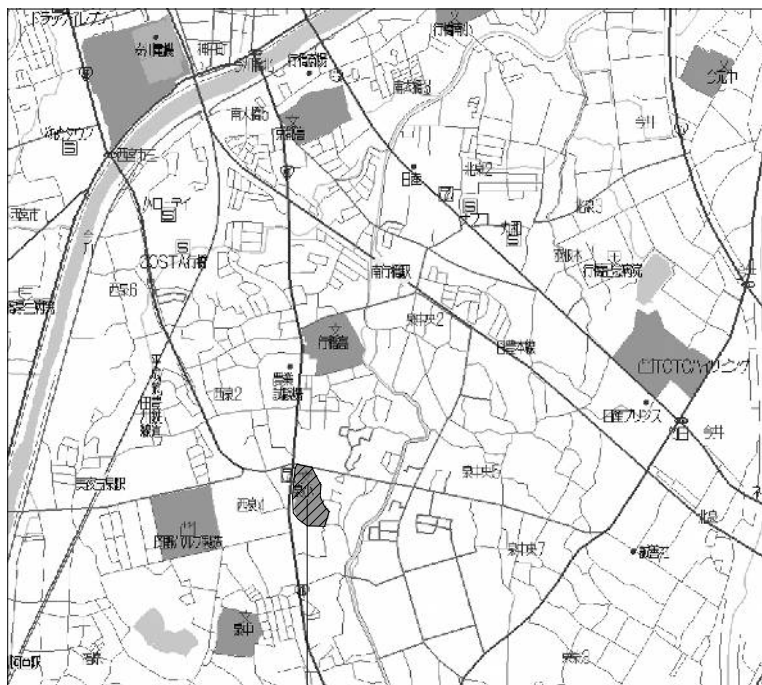
⑥本工事、撤去工事に高所作業車を含むものとする。

⑦キュービクル交換は学校運営上、支障なき様学校側と調整、協議すること。

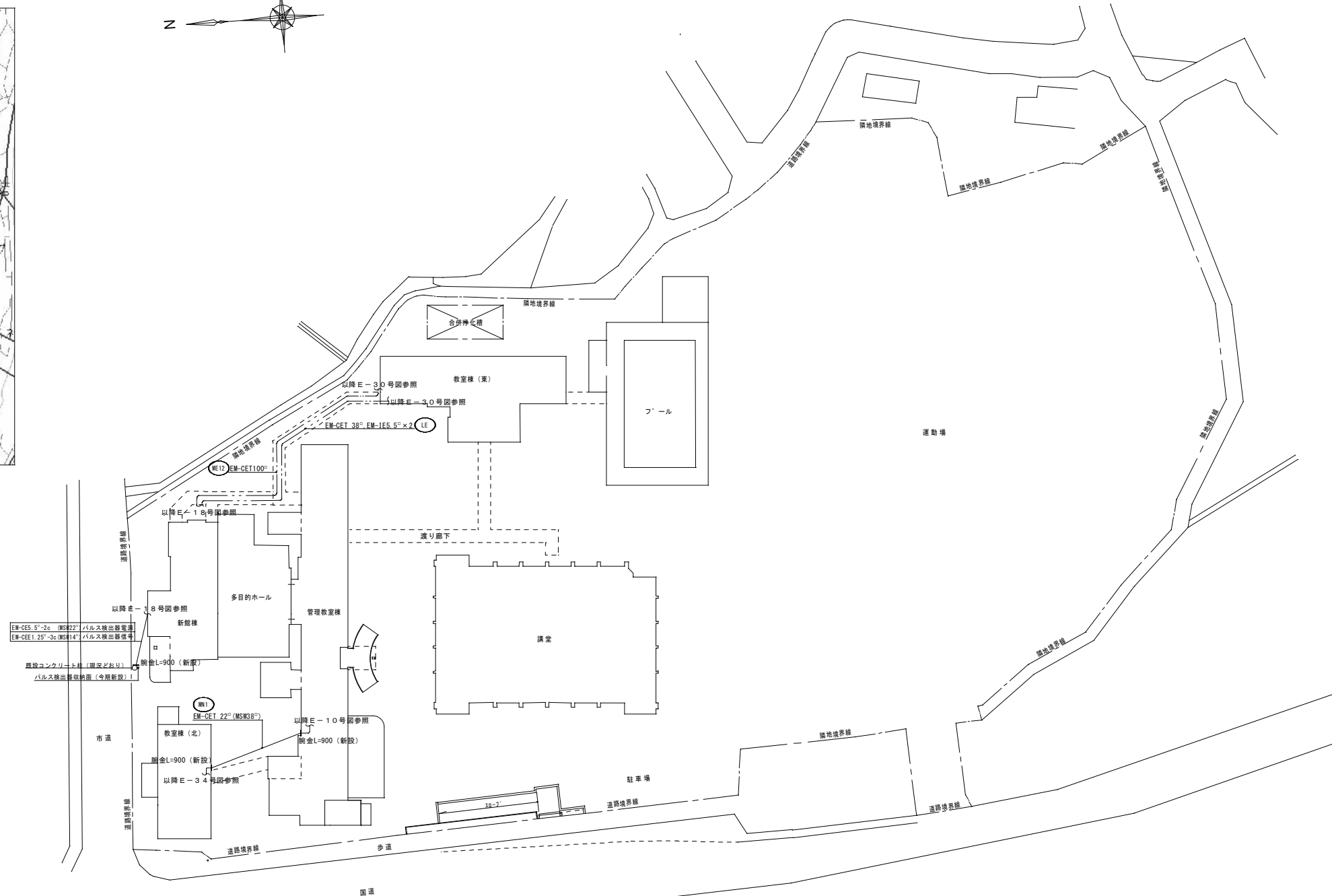
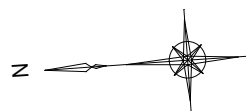
⑧図面上の部屋名称は、平成28年2月29日現在を示す。

⑨完成図二つ折製本（A1）1部提出

⑬ そ の 他



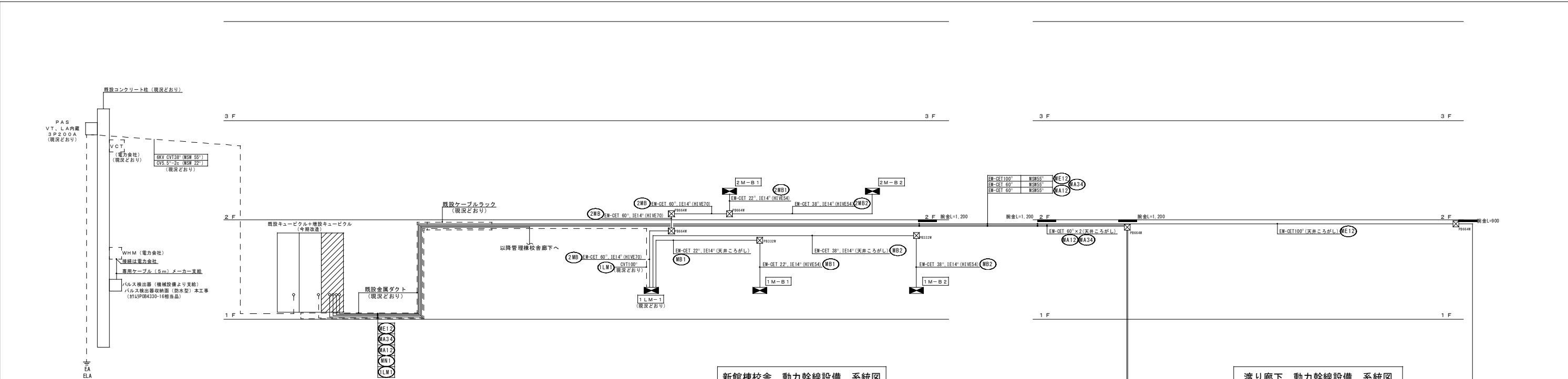
一工事場所：行橋市泉中央4丁目1-1



配置図 S=1/500

- ※ 工事期間中、生徒・職員の安全に努めること。
- ※ 仮設物・仮囲い・現場事務所等の設置場所については、施設関係者及び監督員と協議して決定する事。
- ※ 敷地内の車両の通行に際しては、最優先とし歩行者の安全に努める事。
- ※ 仮囲い等の進入口は鍵付とし、原則として工事関係者以外の立ち入り禁止措置を行う事。
- ※ キュービクルフェンスは一部改修とする。
- ※ キュービクル基礎は一部増設としモルタル養生上げを行う。本工事に含む。
- ※ キュービクルは、増設キュービクルを導入する。
- ※ 工事完了後は、仮囲い内の整地を行う事。
- ※ 停電作業は、学校運営を考慮しつつ、監督員、学校管理者と協議し、行う事。
- ※ 廊下至等の既設空調設備に仮設配線を行うこと。
- ※ バス検出器収納箱、集中リモコン、デマンドコントローラー収納箱（空調制御用）は本工事とする。
- ※ バス検出器、集中リモコン、デマンドコントローラーは機械設備工事より支給品とする。接続については、本工事とする。

	OKANO ARCHITECTS OFFICE	DRAWN BY	工事名称	DATE	DRAWING NO. E-02	
	一級建築士事務所	一級建築士 第114155号	泉州小学校空調整備工事			
	有限会社 岡野設計事務所	尾越 真治	工事場所	福岡県行橋市泉中央4-1-1		SCALE
	福岡県行橋市北泉五丁目12番6号	TEL 0930-23-0412	図面名称	配置図・案内図		S=1:500



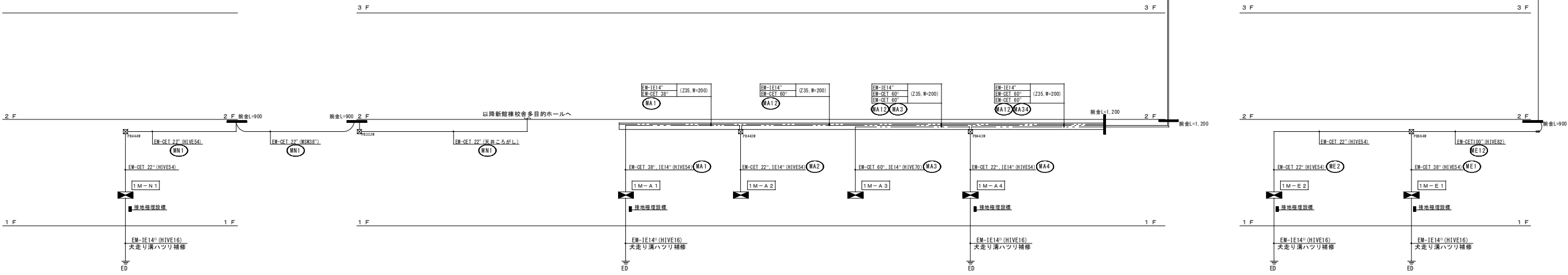
動力幹線記号表		
LM1	CVT100 [□] (現況どおり)	キュービクル (既設動力配電盤) ~ 既設電灯動力盤 1LM-1
MB1	EM-CET 22 [□] , EM-1E14 [□]	既設電灯動力盤1LM-1 ~ 新館棟 動力盤 1M-B1
MB2	EM-CET 38 [□] , EM-1E14 [□]	既設電灯動力盤1LM-1 ~ 新館棟 動力盤 1M-B2
2MB	EM-CET 60 [□] , EM-1E14 [□]	既設電灯動力盤1LM-1 ~ 新館棟 2F動力幹線
MB1	EM-CET 22 [□] , EM-1E14 [□]	新館棟 2F動力幹線 ~ 新館棟 動力盤 2M-B1
MB2	EM-CET 38 [□] , EM-1E14 [□]	新館棟 2F動力幹線 ~ 新館棟 動力盤 2M-B2
MA12	EM-CET 60 [□]	キュービクル (増設動力配電盤) ~ 本館棟 動力幹線①②
MA1	EM-CET 38 [□] , EM-1E14 [□]	本館棟 動力幹線①② ~ 本館棟 動力盤 1M-A1
MA2	EM-CET 22 [□] , EM-1E14 [□]	本館棟 動力幹線①② ~ 本館棟 動力盤 1M-A2
MA34	EM-CET 60 [□]	キュービクル (増設動力配電盤) ~ 本館棟 動力幹線③④
MA3	EM-CET 60 [□] , EM-1E14 [□]	本館棟 動力幹線③④ ~ 本館棟 動力盤 1M-A3
MA4	EM-CET 22 [□] , EM-1E14 [□]	本館棟 動力幹線③④ ~ 本館棟 動力盤 1M-A4
ME12	EM-CET100 [□]	キュービクル (増設動力配電盤) ~ 東棟 動力幹線
ME1	EM-CET 38 [□]	東棟 動力幹線 ~ 東棟 動力盤 1M-E1
ME2	EM-CET 22 [□]	東棟 動力幹線 ~ 東棟 動力盤 1M-E2
MN1	EM-CET 22 [□]	キュービクル (増設動力配電盤) ~ 北棟 動力盤 1M-N1

保護管は各系統図参照。壁貫通補修、防火区画貫通処理は各様の平面図参照。

新館棟校舎 動力幹線設備 系統図

は今期キュービクル増設部分を示す。

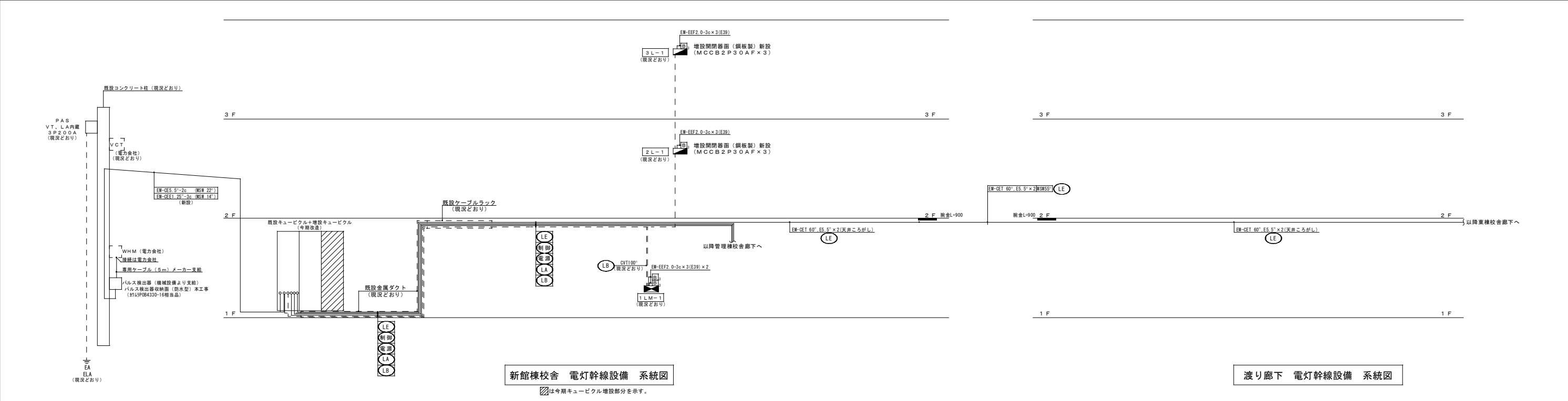
渡り廊下 動力幹線設備 系統図



北棟校舎 動力幹線設備 系統図

管理棟校舎 動力幹線設備 系統図

東棟校舎 動力幹線設備 系統図

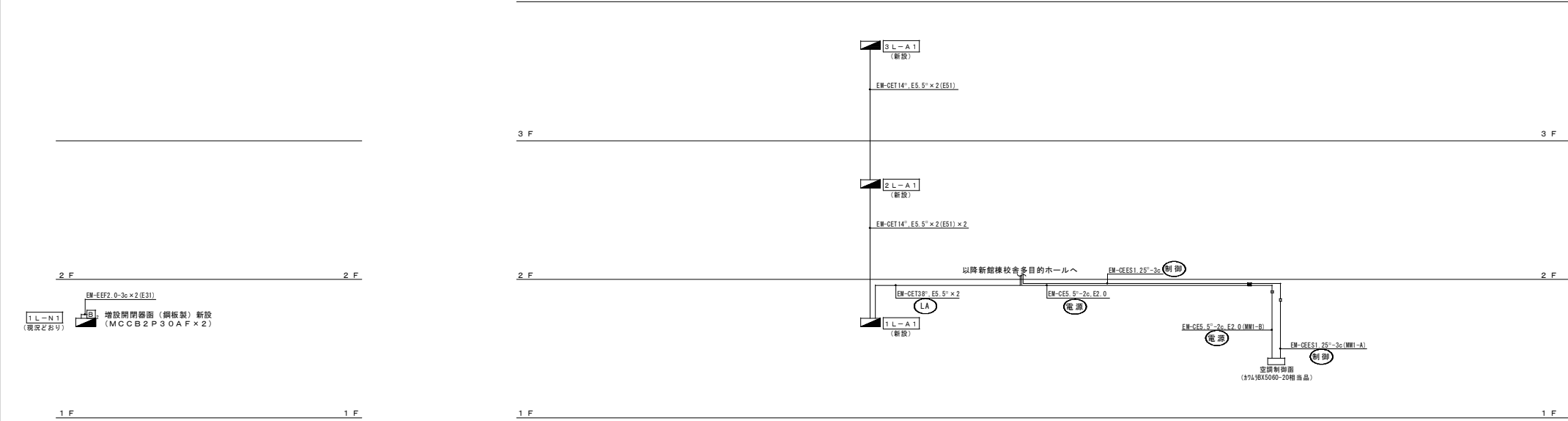


新館棟校舎 電灯幹線設備 系統図

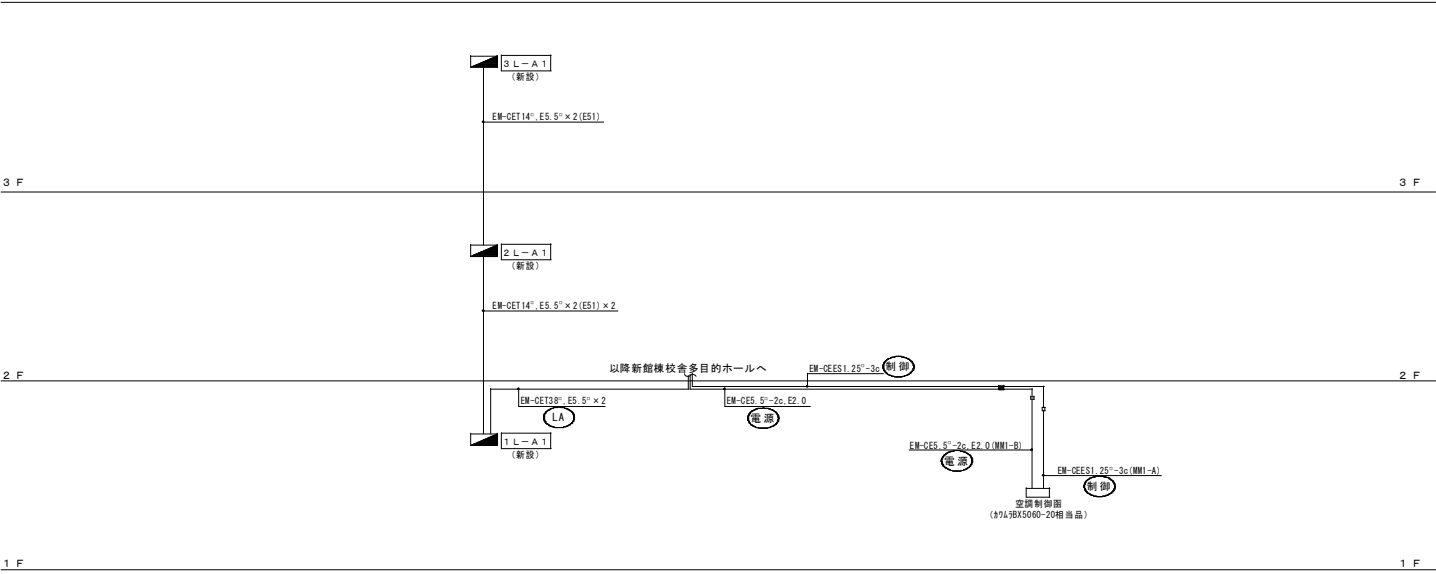
渡り廊下 電灯幹線設備 系統図

電灯幹線記号表		
LB	CVT100 [□] (現況どおり)	キュービクル (既設電灯配電盤) ~ 既設電灯動力盤 1LM-1
LA	EM-CET 38 [□] .E5.5 [□] ×2	キュービクル (既設電灯配電盤) ~ 管理棟 電灯盤 1L-A1
LE	EM-CET 60 [□] .E5.5 [□] ×2	キュービクル (既設電灯配電盤) ~ 東棟 電灯盤 1L-E1
電源	EM-CE5.5 [□] -2c.E2.0	キュービクル (既設電灯配電盤) ~ 管理棟 空調制御盤
制御	EM-CEE1.25 [□] -3c	パルス検出器

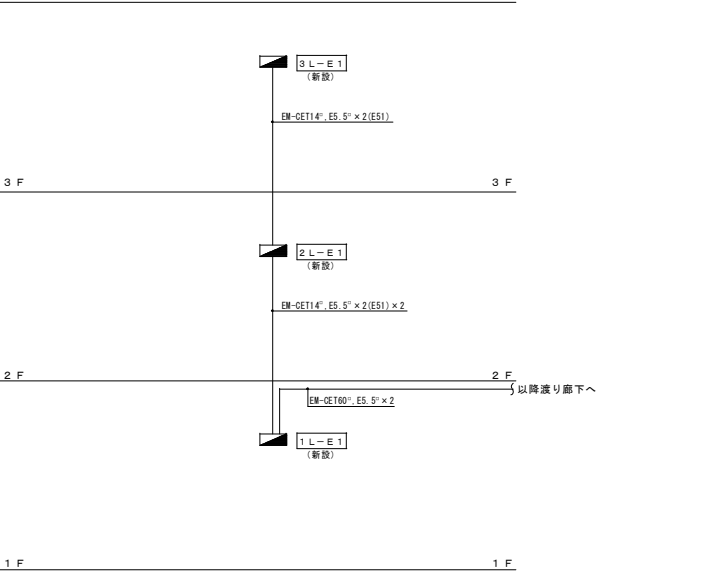
保護管は各系統図参照。壁貫通補修、防火区画貫通処理は各棟の平面図参照。



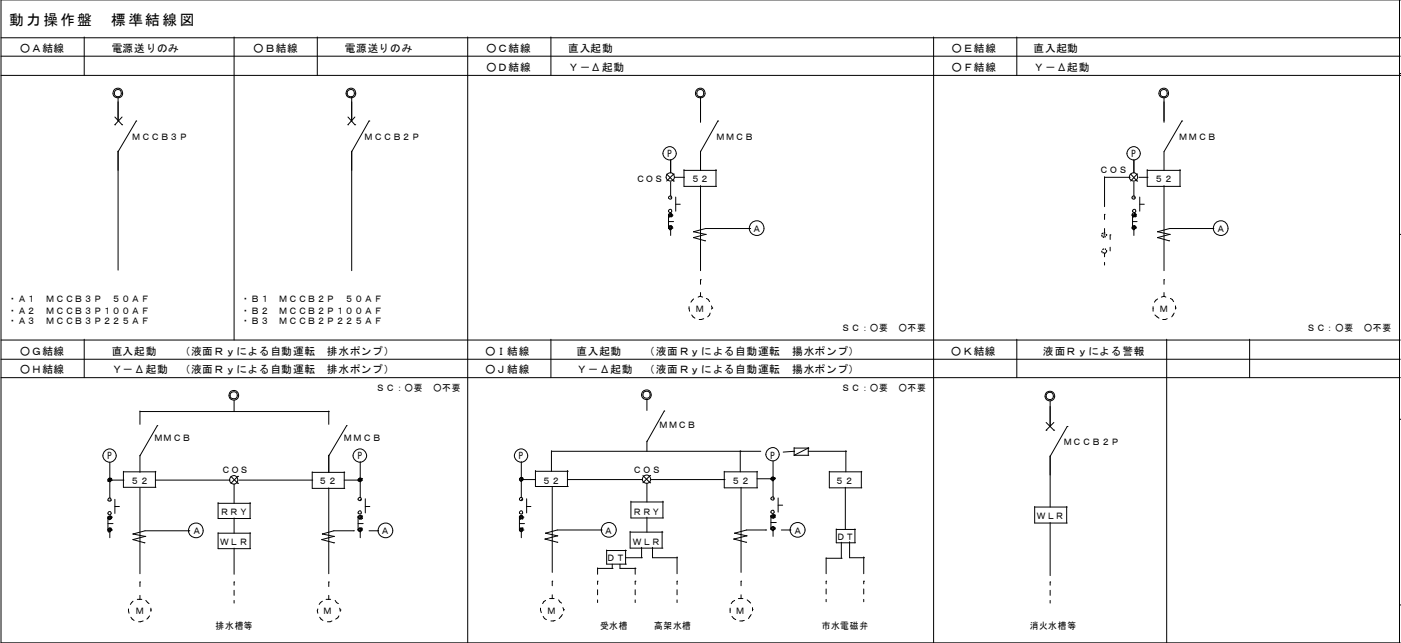
北棟校舎 電灯幹線設備 系統図



管理棟校舎 電灯幹線設備 系統図



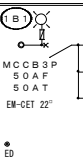
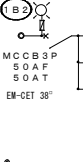
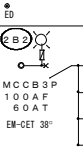
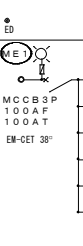
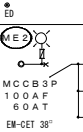
東棟校舎 電灯幹線設備 系統図

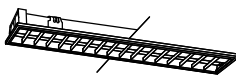
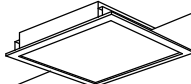


動力リスト															注記：結線記号を○で囲んでいる回路はELCBを使用すること。トリップ電流値は空調工事の納入仕様書により決定すること。									
壁名称	幹線	回路番号	機器番号	機器名称	容量 (KW)	結線記号	遠方操作監視					インターロック	動力二次側配線サイズ	接地線サイズ	保護管サイズ (屋内)	保護管サイズ (屋外)	備考							
1M-A1 (屋外防水型) (銅板装)	MA	101	ACP-2	2F 1年1組 室外機	暖冷 3.30 冷 3.60	(A1)							EM-CE3. 5 ¹ -4c	1cアース		HIVE 28								
		102	ACP-2	1F 職員室 室外機	暖冷 3.30 冷 3.60	(A1)							EM-CE3. 5 ¹ -4c	1cアース		HIVE 28								
		103	ACP-1	3F 6年1組 室外機	暖冷 4.00 冷 4.00	(A1)							EM-CE3. 5 ¹ -4c	1cアース		HIVE 28								
		104	ACP-2	2F 1年2組 室外機	暖冷 3.30 冷 3.60	(A1)							EM-CE3. 5 ¹ -4c	1cアース		HIVE 28								
		105	ACP-2	1F 職員室 室外機	暖冷 3.30 冷 3.60	(A1)							EM-CE3. 5 ¹ -4c	1cアース		HIVE 28								
		106	ACP-1	3F 6年2組 室外機	暖冷 4.00 冷 4.00	(A1)							EM-CE3. 5 ¹ -4c	1cアース		HIVE 28								
1M-A2 (屋外防水型) (銅板装)	MA	201	ACP-2	2F 1年3組 室外機	暖冷 3.30 冷 3.60	(A1)							EM-CE3. 5 ¹ -4c	1cアース		HIVE 28								
		202	ACP-4	1F 事務室 室外機	暖冷 1.60 冷 1.50	(A1)							EM-CE3. 5 ¹ -4c	1cアース		HIVE 28								
		203	ACP-1	2F 6年3組 室外機	暖冷 4.00 冷 4.00	(A1)							EM-CE3. 5 ¹ -4c	1cアース		HIVE 28								
1M-A3 (屋外防水型) (銅板装)	MA	301	ACP-1	3F 6年4組 室外機	暖冷 4.00 冷 4.00	(A1)							EM-CE3. 5 ¹ -4c	1cアース		HIVE 28								
		302	ACP-4	1F 校長室 室外機	暖冷 1.60 冷 1.50	(A1)							EM-CE3. 5 ¹ -4c	1cアース		HIVE 28								
		303	ACP-2	2F 1年4組 室外機	暖冷 3.30 冷 3.60	(A1)							EM-CE3. 5 ¹ -4c	1cアース		HIVE 28								
		304	ACP-2	2F 1年5組 室外機	暖冷 3.30 冷 3.60	(A1)							EM-CE3. 5 ¹ -4c	1cアース		HIVE 28								
		305	ACP-3	1F 保健室 室外機	暖冷 2.50 冷 2.30	(A1)							EM-CE3. 5 ¹ -4c	1cアース		HIVE 28								
		306	ACP-1	3F 6年5組 室外機	暖冷 4.00 冷 4.00	(A1)							EM-CE3. 5 ¹ -4c	1cアース		HIVE 28								
		307	ACP-2	2F 3年2組 室外機	暖冷 3.30 冷 3.60	(A1)							EM-CE3. 5 ¹ -4c	1cアース		HIVE 28								
		308	ACP-1	3F 3年3組 室外機	暖冷 4.00 冷 4.00	(A1)							EM-CE3. 5 ¹ -4c	1cアース		HIVE 28								
1M-A4 (屋外防水型) (銅板装)	MA	401	ACP-3	3F 3年4組 室外機	暖冷 2.50 冷 2.30	(A1)							EM-CE3. 5 ¹ -4c	1cアース		HIVE 28								
		402	ACP-3	2F 理科室 室外機	暖冷 2.50 冷 2.30	(A1)							EM-CE3. 5 ¹ -4c	1cアース		HIVE 28								
		403	ACP-2	1F 家庭科室 室外機	暖冷 3.30 冷 3.60	(A1)							EM-CE3. 5 ¹ -4c	1cアース		HIVE 28								
		404	ACP-2	1F 家庭科室 室外機	暖冷 3.30 冷 3.60	(A1)							EM-CE3. 5 ¹ -4c	1cアース		HIVE 28								
		405	ACP-3	2F 理科室 室外機	暖冷 2.50 冷 2.30	(A1)							EM-CE3. 5 ¹ -4c	1cアース		HIVE 28								
		406	ACP-3	3F 3年4組 室外機	暖冷 2.50 冷 2.30	(A1)							EM-CE3. 5 ¹ -4c	1cアース		HIVE 28								
1M-N1 (屋外防水型) (銅板装)	MN	101	ACP-4	1F ひまわり-1① 室外機	暖冷 1.60 冷 1.50	(A1)							EM-CE3. 5 ¹ -4c	1cアース		HIVE 28								
		102	ACP-3	2F ひまわり-2 室外機	暖冷 2.50 冷 2.30	(A1)							EM-CE3. 5 ¹ -4c	1cアース		HIVE 28								
		103	ACP-4	1F ひまわり-1② 室外機	暖冷 1.60 冷 1.50	(A1)							EM-CE3. 5 ¹ -4c	1cアース		HIVE 28								
		104	ACP-3	1F ひまわり-3 室外機	暖冷 2.50 冷 2.30	(A1)							EM-CE3. 5 ¹ -4c	1cアース		HIVE 28								
		105	ACP-3	2F ひまわり-4 室外機	暖冷 2.50 冷 2.30	(A1)							EM-CE3. 5 ¹ -4c	1cアース		HIVE 28								

動力リスト

注記：結線記号を○で囲んでいる回路はELCBを使用すること。トリップ電流値は空調工事の納入仕様書により決定すること。

壁名称	幹線	回路番号	機器番号	機器名称	容量 (KW)	結線 記号	遠方操作監視					インターロック	動力二次側配線サイズ		保護管サイズ (屋内)	保護管サイズ (屋外)	備考	
							発停	表示	故障	満水	減水							
1M-B1 (屋外防水型) (銅板装)		101	ACP-2	1F 多目的ホール 室外機	暖冷 3.30 3.60	(A1)							EM-CE3. 5 ¹ -4c	1cアース		HIVE 28		
		102	ACP-2	1F 多目的ホール 室外機	暖冷 3.30 3.60	(A1)							EM-CE3. 5 ¹ -4c	1cアース		HIVE 28		
		103	ACP-2	1F 多目的ホール 室外機	暖冷 3.30 3.60	(A1)							EM-CE3. 5 ¹ -4c	1cアース		HIVE 28		
1M-B2 (屋外防水型) (銅板装)		201	ACP-2	1F 多目的ホール 室外機	暖冷 3.30 3.60	(A1)							EM-CE3. 5 ¹ -4c	1cアース		HIVE 28		
		202	ACP-2	1F 多目的ホール 室外機	暖冷 3.30 3.60	(A1)							EM-CE3. 5 ¹ -4c	1cアース		HIVE 28		
		203	ACP-2	1F 多目的ホール 室外機	暖冷 3.30 3.60	(A1)							EM-CE3. 5 ¹ -4c	1cアース		HIVE 28		
2M-B1 (屋外防水型) (銅板装)		101	ACP-2	3F コンピュータ室 室外機	暖冷 3.30 3.60	(A1)							EM-CE3. 5 ¹ -4c	1cアース		HIVE 28		
		102	ACP-3	2F 図書室 室外機	暖冷 2.50 2.30	(A1)							EM-CE3. 5 ¹ -4c	1cアース		HIVE 28		
		103	ACP-3	2F 図書室 室外機	暖冷 2.50 2.30	(A1)							EM-CE3. 5 ¹ -4c	1cアース		HIVE 28		
		104	ACP-2	3F コンピュータ室 室外機	暖冷 3.30 3.60	(A1)							EM-CE3. 5 ¹ -4c	1cアース		HIVE 28		
2M-B2 (屋外防水型) (銅板装)		201	ACP-2	2F 5年2組 室外機	暖冷 3.30 3.60	(A1)							EM-CE3. 5 ¹ -4c	1cアース		HIVE 28		
		202	ACP-1	3F 5年4組 室外機	暖冷 4.00 4.00	(A1)							EM-CE3. 5 ¹ -4c	1cアース		HIVE 28		
		203	ACP-2	2F 5年1組 室外機	暖冷 3.30 3.60	(A1)							EM-CE3. 5 ¹ -4c	1cアース		HIVE 28		
		204	ACP-1	3F 5年3組 室外機	暖冷 4.00 4.00	(A1)							EM-CE3. 5 ¹ -4c	1cアース		HIVE 28		
1M-E1 (屋外防水型) (銅板装)		101	ACP-1	3F 4年1組 室外機	暖冷 4.00 4.00	(A1)							EM-CE3. 5 ¹ -4c	1cアース		HIVE 28		
		102	ACP-1	1F 2年5組 室外機	暖冷 4.00 4.00	(A1)							EM-CE3. 5 ¹ -4c	1cアース		HIVE 28		
		103	ACP-1	2F 2年1組 室外機	暖冷 4.00 4.00	(A1)							EM-CE3. 5 ¹ -4c	1cアース		HIVE 28		
		104	ACP-1	3F 4年2組 室外機	暖冷 4.00 4.00	(A1)							EM-CE3. 5 ¹ -4c	1cアース		HIVE 28		
		105	ACP-1	1F 2年4組 室外機	暖冷 4.00 4.00	(A1)							EM-CE3. 5 ¹ -4c	1cアース		HIVE 28		
		106	ACP-1	2F 2年2組 室外機	暖冷 4.00 4.00	(A1)							EM-CE3. 5 ¹ -4c	1cアース		HIVE 28		
1M-E2 (屋外防水型) (銅板装)		201	ACP-1	3F 4年3組 室外機	暖冷 4.00 4.00	(A1)							EM-CE3. 5 ¹ -4c	1cアース		HIVE 28		
		202	ACP-1	1F 2年3組 室外機	暖冷 4.00 4.00	(A1)							EM-CE3. 5 ¹ -4c	1cアース		HIVE 28		
		203	ACP-1	2F 4年4組 室外機	暖冷 4.00 4.00	(A1)							EM-CE3. 5 ¹ -4c	1cアース		HIVE 28		

A 1 6 1	F H F 1 6 W - 1 (天井直付型)	A 3 2 1	F H F 3 2 W - 1 (天井直付型)	A 3 2 2	F H F 3 2 W - 2 (天井直付型)	B 3 2 1	F H F 3 2 W - 1 (黒板灯)
							
参考型番：FSA21000F PH9		公共型番：FSS9-321PH		公共型番：FSS9-322PH		参考型番：FSA41518F VPH9	
C 3 2 2	F H F 3 2 W - 2 (天井直付型)	D 3 2 3	F H F 3 2 W - 3 (天井埋込型下面パネル)	E 3 2 2	F H F 3 2 W - 2 (天井埋込型アルミルーパ付)	F	L E D 3 5 W (埋込下面パネル付)
		 ボルトフリー（100～242V） 初期照度補正機能付 エコ電球（塩化ビニルおよびハロゲン、鉛を含まない） 反射板：銅板（高反射白色粉体塗装） パネル：アクリル（高効率乳白） 埋込穴300×1257 埋込高H＝100		 ボルトフリー（100～242V） 出力面定型 エコ電球（塩化ビニルおよびハロゲン、鉛を含まない） 本体：黒鉛銅板（クロムレス） 反射板：銅板（高反射白色粉体塗装） ルーパ：銅板（高反射白色粉体塗装） 埋込穴220×1235 埋込高H＝80		 埋込XL573PFVJLA9相当品 □450、乳白パネル、調光可能タイプ（約10～100％） 電圧：100～242V 光源寿命：40000時間（光束維持率85％）、Ra：83 本体：銅板（高反射白色粉体塗装） 枠：銅板（高反射白色粉体塗装） パネル：アクリル（乳白） 壁白色（5000K）	
参考型番：FSA42591A VPH9		参考型番：埋込XF337PFA VPH9		公共型番：FRS15L5-322PH		公共型番：LRS9F1-4500LM	
G	L E D 1 3 . 3 W (天井埋込型)						
 黒板型LEDダウンライト（乳白型）タイプ 5000K、Ra70、電球タイプ、光束1520lm 消費電力13.3W、電圧100～242V 反射板：アルミダイキャスト（高反射ホワイト仕上） 枠：アルミダイキャスト（黒板型タイプ仕上） パネル：ポリカーボネート（透明ツヤ消し） 埋込穴φ150、埋込高80							
公共型番：LRS1-1400LM LN							

記 号		凡 例		備 考
		電灯分電盤（銅板製）		既設現況どおり
		蛍光灯FHF16W-1	新設	位置ボックスなし
		蛍光灯FLR20W-1	新設	位置ボックス付
		蛍光灯FHF32W-1	新設	位置ボックスなし
		蛍光灯FHF32W-1	新設	位置ボックス付
		蛍光灯FHF32W-2	新設	位置ボックスなし
		蛍光灯FHF32W-2	新設	位置ボックス付
		蛍光灯FHF32W-3	新設	位置ボックスなし
		蛍光灯FHF32W-3	新設	位置ボックス付
		埋込タンブラスイッチ 1P15A×1	既記による	
		埋込タンブラスイッチ 1P15A×2	既記による	
		埋込タンブラスイッチ 1P15A×3	既記による	
		埋込タンブラスイッチ 1P15A×4	既記による	
		埋込タンブラスイッチ 3W15A×1	既記による	
		埋込タンブラスイッチ 4W15A×1	既記による	
		埋込コンセント 2P15A×2	既設	
		引線コンセント 2P15A×1	新設（廊下側サイクルファン用）	
		サイクルファン	現況どおり（養生作業含む）	
		※ 既設品一時撤去	既設品一時撤去、改修後再取付	
		EM-EFF1、6-2c	天井コロガシ	新設
		EM-EFF1、6-3c	天井コロガシ	新設
		EM-EFF1、6-2c×2	天井コロガシ	新設
		EM-EFF1、6-2c×3c	天井コロガシ	新設
		EM-EFF1、6-3c×2	天井コロガシ	新設
		EM-EFF1、6-2c×2+3c	天井コロガシ	新設
		EM-EFF1、6-3c×2+2c	天井コロガシ	新設
		EM-EFF2、0-2c	天井コロガシ	新設
		EM-EFF2、0-3c	天井コロガシ	新設
注記事項				
1）シンボルマーク記載なき部屋は現況どおりとする。シンボルマーク既記なしは現況どおりとする				
2）撤去対象部の屋敷配管配線の電線は撤去するが、配管は現況どおりとする。				
3）既設品で改修後再取付対象品は清掃後、絶縁抵抗測定を行うこと。				
4）照明器具記号はE-10号図、照明器具図参照				
5）こらがし配線の壁面露部は既設電線管に入籍のこと。				
6）既設電灯分電盤から器具第1分岐までは現況どおりとするが、天井面が0.3m下がるので、1箇所あたり0.5mの延長を見込むこと。				

OKANO ARCHITECTS OFFICE 一級建築士事務所 有限会社 岡野設計事務所 福岡県行橋市北泉五丁目12番6号				DRAWN BY CHECKED BY 	工事名称 泉小学校空調整備工事 工事場所 福岡県行橋市泉中央4-1-1 図面名称 照明器具家図・凡例	DATE SCALE 	DRAWING NO. E-09 NO SCALE
一級建築士 第114155号 経 理 真 治 TEL 0930-23-0412							

動力幹線記号表		
LM1	CVT100 [〃] （現況どおり）	キュービクル（既設動力配電盤）～既設電灯動力盤 1LM-1
MB1	EM-CET 22 [〃] ・EM-1E14 [〃]	既設電灯動力盤 1LM-1 ～新館棟 動力盤 1M-B1
MB2	EM-CET 38 [〃] ・EM-1E14 [〃]	既設電灯動力盤 1LM-1 ～新館棟 動力盤 1M-B2
MB3	EM-CET 60 [〃] ・EM-1E14 [〃]	既設電灯動力盤 1LM-1 ～新館棟 2F 動力幹線
MB1	EM-CET 22 [〃] ・EM-1E14 [〃]	新館棟 2F 動力幹線 ～新館棟 動力盤 2M-B1
MB2	EM-CET 38 [〃] ・EM-1E14 [〃]	新館棟 2F 動力幹線 ～新館棟 動力盤 2M-B2
MA12	EM-CET 60 [〃]	キュービクル（増設動力配電盤）～本館棟 動力幹線①②
MA1	EM-CET 38 [〃] ・EM-1E14 [〃]	本館棟 動力幹線①② ～本館棟 動力盤 1M-A1
MA2	EM-CET 22 [〃] ・EM-1E14 [〃]	本館棟 動力幹線①② ～本館棟 動力盤 1M-A2
MA3	EM-CET 60 [〃]	キュービクル（増設動力配電盤）～本館棟 動力幹線③④
MA3	EM-CET 60 [〃] ・EM-1E14 [〃]	本館棟 動力幹線③④ ～本館棟 動力盤 1M-A3
MA4	EM-CET 22 [〃] ・EM-1E14 [〃]	本館棟 動力幹線③④ ～本館棟 動力盤 1M-A4
ET1	EM-CET100 [〃]	キュービクル（増設動力配電盤）～東棟 動力幹線
ME1	EM-CET 38 [〃]	東棟 動力幹線 ～東棟 動力盤 1M-E1
ME2	EM-CET 22 [〃]	東棟 動力幹線 ～東棟 動力盤 1M-E2
MM1	EM-CET 22 [〃]	キュービクル（増設動力配電盤）～北棟 動力盤 1M-N1

凡 例			凡 例		
記 号	名 称	備 考	記 号	名 称	備 考
	空調用動力盤（SUS製、防水型） 1M-A	E-05号図参照		空調制御盤（銅板製）	デマンドコントロール、集中リモコン取付は電気設備工事
	空調用動力盤（SUS製、防水型） 1M-B	E-05号図参照		空調室外機	別途機械設備工事、電源接続は電気設備工事
	空調用動力盤（SUS製、防水型） 1M-C	E-05号図参照		空調室内機	別途機械設備工事
	電灯分電盤（銅板製、埋込型） L-1-1	既設（今期増設開閉器設置）		全熱交換機	別途機械設備工事、電源接続は電気設備工事
	電灯分電盤（銅板製、埋込型） L-1-2	既設（今期増設開閉器設置）		空調リモコン用スイッチボックス（2個用）	1種金具組む（メタルモール）
	電灯分電盤（銅板製、埋込型） L-2-1	既設（今期増設開閉器設置）		全熱交換機用スイッチボックス（1個用）	1種金具組む（メタルモール）
	電灯分電盤（銅板製、埋込型） L-2-2	既設（今期増設開閉器設置）		温度保持用スイッチボックス（1個用）	1種金具組む（メタルモール）
	電灯分電盤（銅板製、埋込型） L-3-1	既設（今期増設開閉器設置）		■A) コーナーボックス（A）	1種金具組む（メタルモール）
	電灯分電盤（銅板製、埋込型） L-3-2	既設（今期増設開閉器設置）		■B) コーナーボックス（B）	1種金具組む（メタルモール）
	増設開閉器盤（銅板製）	MCCB2P30AF20AT×2		天井隠蔽配管配線	
	プルボックス（樹脂製、防水型）	200×200×200		床 隠蔽配管配線	
	プルボックス（樹脂製、防水型）	300×300×200		露出配管配線	
	フラッシュプレート（金具製）丸	ブラנקプレート		地中埋設配管配線	
	A種接地工事（14φ×1.500-3連続）3箇所以上	接地埋設標示板（銅板製）共		天井コログシ配線	
	B種接地工事（14φ×1.500-2連続）2箇所以上	接地埋設標示板（銅板製）共		配管配線立上げ、引き下げ	
	D種接地工事（14φ×1.500-2連続）1箇所以上	接地埋設標示板（銅板製）共		壁貫通補修	適合する金属管にて保護
				防火区画処理	適合する金属管にて保護

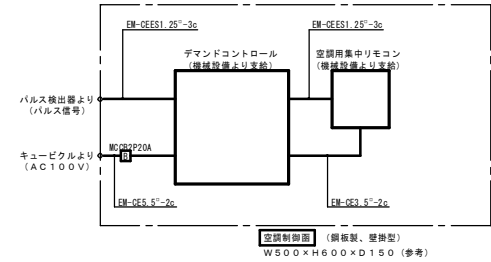
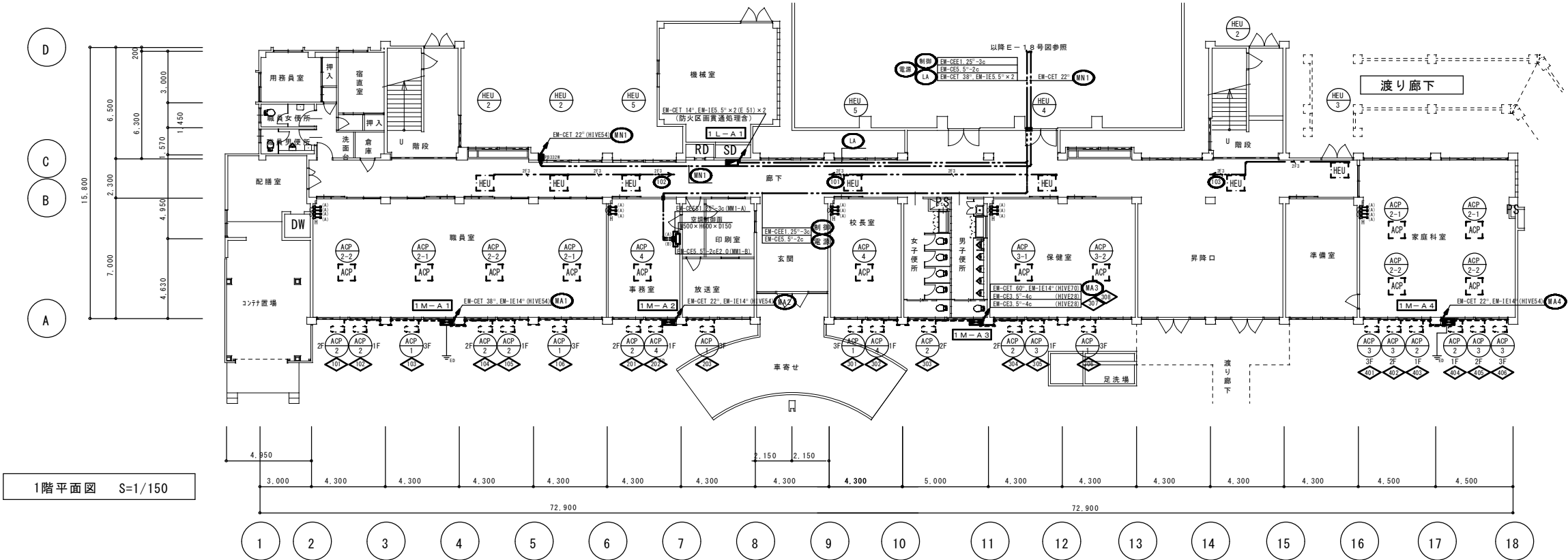
※動力盤等の設置位置は、施設管理者・監督員等と協議し決定すること。

1M-A1 配管配線表			
回路番号	ケーブルサイズ	接地線サイズ	保護管
◇01	EM-CE3.5 [〃] -4c	1cアース	HIVE 28
◇02	EM-CE3.5 [〃] -4c	1cアース	HIVE 28
◇03	EM-CE3.5 [〃] -4c	1cアース	HIVE 28
◇04	EM-CE3.5 [〃] -4c	1cアース	HIVE 28
◇05	EM-CE3.5 [〃] -4c	1cアース	HIVE 28
◇06	EM-CE3.5 [〃] -4c	1cアース	HIVE 28

1M-A2 配管配線表			
回路番号	ケーブルサイズ	接地線サイズ	保護管
◇07	EM-CE3.5 [〃] -4c	1cアース	HIVE 28
◇08	EM-CE3.5 [〃] -4c	1cアース	HIVE 28
◇09	EM-CE3.5 [〃] -4c	1cアース	HIVE 28

1M-A3 配管配線表			
回路番号	ケーブルサイズ	接地線サイズ	保護管
◇10	EM-CE3.5 [〃] -4c	1cアース	HIVE 28
◇11	EM-CE3.5 [〃] -4c	1cアース	HIVE 28
◇12	EM-CE3.5 [〃] -4c	1cアース	HIVE 28
◇13	EM-CE3.5 [〃] -4c	1cアース	HIVE 28
◇14	EM-CE3.5 [〃] -4c	1cアース	HIVE 28
◇15	EM-CE3.5 [〃] -4c	1cアース	HIVE 28
◇16	EM-CE3.5 [〃] -4c	1cアース	HIVE 28
◇17	EM-CE3.5 [〃] -4c	1cアース	HIVE 28
◇18	EM-CE3.5 [〃] -4c	1cアース	HIVE 28

1M-A4 配管配線表			
回路番号	ケーブルサイズ	接地線サイズ	保護管
◇19	EM-CE3.5 [〃] -4c	1cアース	HIVE 28
◇20	EM-CE3.5 [〃] -4c	1cアース	HIVE 28
◇21	EM-CE3.5 [〃] -4c	1cアース	HIVE 28
◇22	EM-CE3.5 [〃] -4c	1cアース	HIVE 28
◇23	EM-CE3.5 [〃] -4c	1cアース	HIVE 28
◇24	EM-CE3.5 [〃] -4c	1cアース	HIVE 28



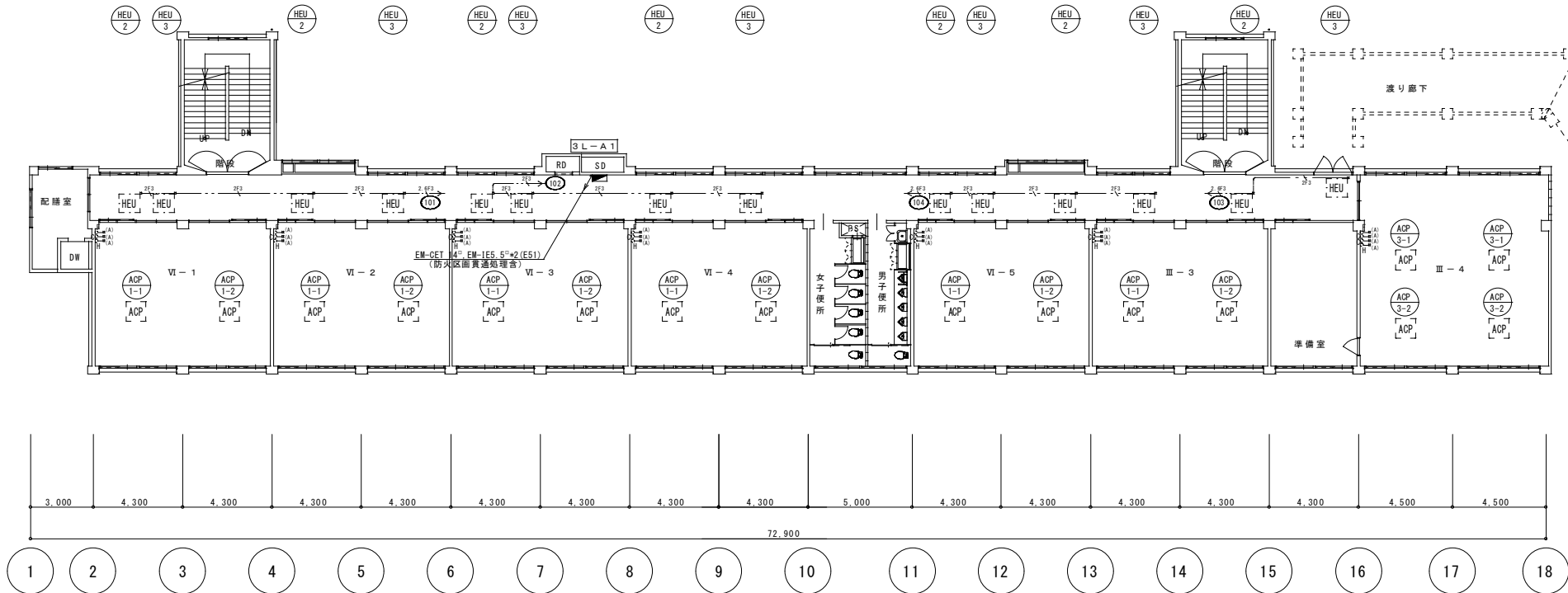
D

C

B

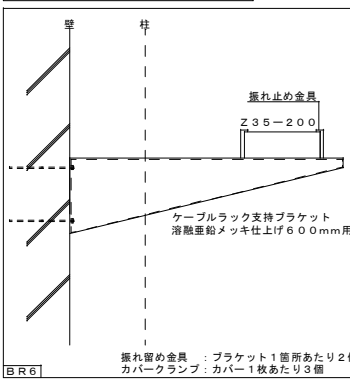
A

3階平面図 S=1/150

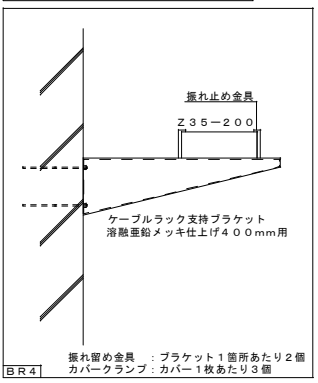


記号	名称	凡例	備考
□	空調用動力盤 (SUS製、防水型)	1M-A	E-05号図参照
□	空調用動力盤 (SUS製、防水型)	1M-B	E-05号図参照
□	空調用動力盤 (SUS製、防水型)	1M-C	E-05号図参照
□	電灯分電盤 (鋼板製、埋込型)	L-1-1	既設 (今期増設開閉器設置)
□	電灯分電盤 (鋼板製、埋込型)	L-1-2	既設 (今期増設開閉器設置)
□	電灯分電盤 (鋼板製、埋込型)	L-2-1	既設 (今期増設開閉器設置)
□	電灯分電盤 (鋼板製、埋込型)	L-2-2	既設 (今期増設開閉器設置)
□	電灯分電盤 (鋼板製、埋込型)	L-3-1	既設 (今期増設開閉器設置)
□	電灯分電盤 (鋼板製、埋込型)	L-3-2	既設 (今期増設開閉器設置)
□	増設開閉器 (鋼板製)	MCCB 2P 30A F20AT x 2	
□	プルボックス (鋼板製、防水型)	200 x 200 x 200	
□	プルボックス (鋼板製、防水型)	300 x 300 x 200	
□	フラッシュプレート (金属製) 丸	ブラックプレート	
□	A種接地工事 (14φ x 1, 500-3連絡) 3箇所以上	接地埋設標示板 (鋼板製) 共	
□	B種接地工事 (14φ x 1, 500-2連絡) 2箇所以上	接地埋設標示板 (鋼板製) 共	
□	D種接地工事 (14φ x 1, 500-2連絡) 1箇所以上	接地埋設標示板 (鋼板製) 共	
□	空調制御盤 (鋼板製)	デマンドコントロール、集中リモコン取付は電気設備工事	
□	空調室外機	別途機械設備工事、電源接続は電気設備工事	
□	空調室内機	別途機械設備工事	
□	全熱交換機	別途機械設備工事、電源接続は電気設備工事	
□	空調リモコン用スイッチボックス (2個用)	1種金属線び (メタルモール)	
□	全熱交換機用スイッチボックス (1個用)	1種金属線び (メタルモール)	
□	湿度保持用スイッチボックス (1個用)	1種金属線び (メタルモール)	
□	コーナーボックス (A)	1種金属線び (メタルモール)	
□	コーナーボックス (B)	1種金属線び (メタルモール)	
□	天井隠蔽配管配線		
□	床 隠蔽配管配線		
□	露出配管配線		
□	地中埋設配管配線		
□	天井コロボシ配線		
□	配管配線立上げ、引き下げ		
□	壁貫通補修	適合する金属管にて保護	
□	防火区画処理	適合する金属管にて保護	

ケーブルラック取付参考図 (壁部) S=1/10



ケーブルラック取付参考図 (柱部) S=1/10



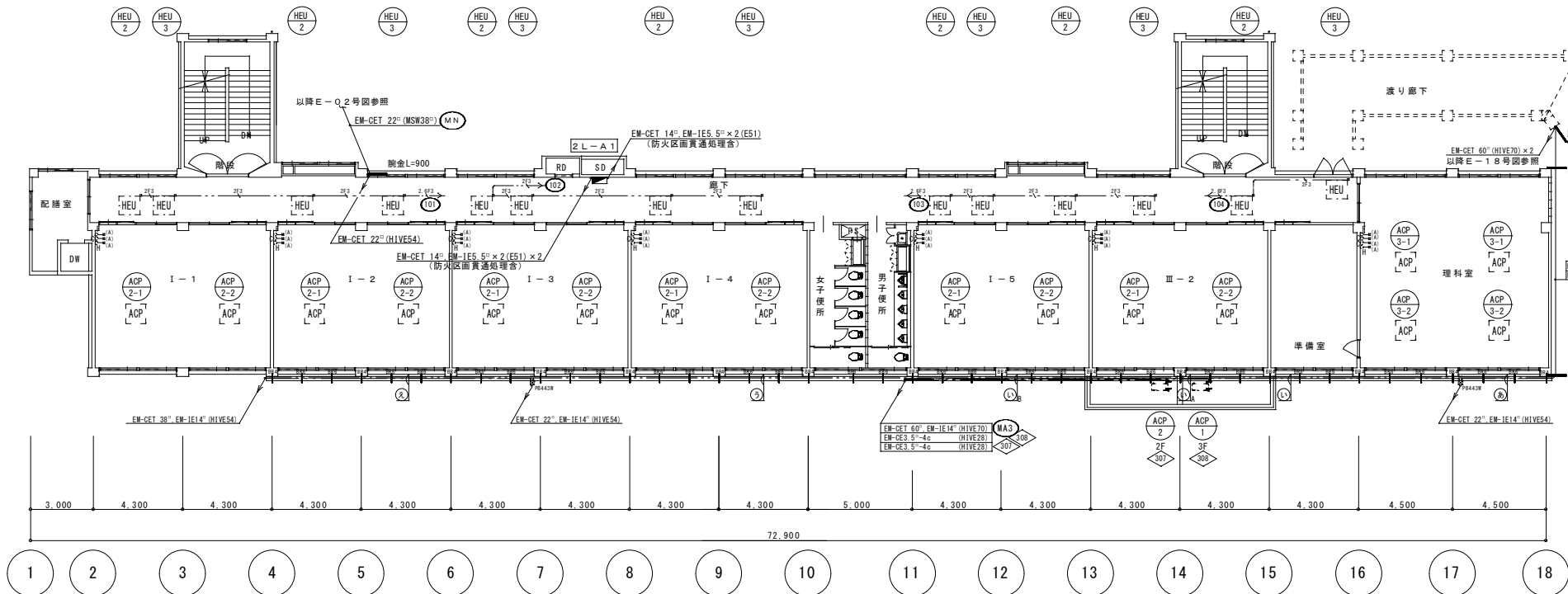
D

C

B

A

2階平面図 S=1/150



露出配管用ブロック (記号なきはすべてB15とする)	
記号なし	長さ L=150mm
B30	長さ L=300mm
B45	長さ L=450mm
B60	長さ L=600mm
配管用ブロックは溶融亜鉛メッキ仕上のダクターチャンネルを使用すること。すべてゴムシート敷きとすること。	

ケーブルラック配線表

EM-CET 60°	Z35=200	キュービクル ~ 1M-A1, A2
EM-CET 60°		キュービクル ~ 1M-A3, A4
EM-IE 14°		ケーブルラック共通接地
EM-CET 60°	Z35=200	キュービクル ~ 1M-A1, A2
EM-CET 60°		PB443W ~ 1M-A3
EM-IE 14°		ケーブルラック共通接地
EM-CET 60°	Z35=200	キュービクル ~ 1M-A1, A2
EM-CET 60°		PB443W ~ 1M-A3
EM-CES 5°-4c		1M-A3 ~ ACP-1 (3F) V-1
EM-IE 14°		1M-A3 ~ ACP-2 (2F) E-1
EM-IE 14°		ケーブルラック共通接地
EM-CET 60°	Z35=200	キュービクル ~ 1M-A1, A2
EM-IE 14°		ケーブルラック共通接地
EM-CET 38°	Z35=200	PB443W ~ 1M-A1
EM-IE 14°		ケーブルラック共通接地

OKANO ARCHITECTS OFFICE

一級建築士事務所

有限 岡野設計事務所

福岡県行橋市北泉五丁目12番6号

一級建築士 第114155号

横 経 真 治

TEL 0930-23-0412

DRAWN BY

CHECKED BY

工事名称 泉小学校空調整備工事

工事場所 福岡県行橋市泉中央4-1-1

図面名称 改修後 管理棟 動力設備 2階3階平面図

DATE

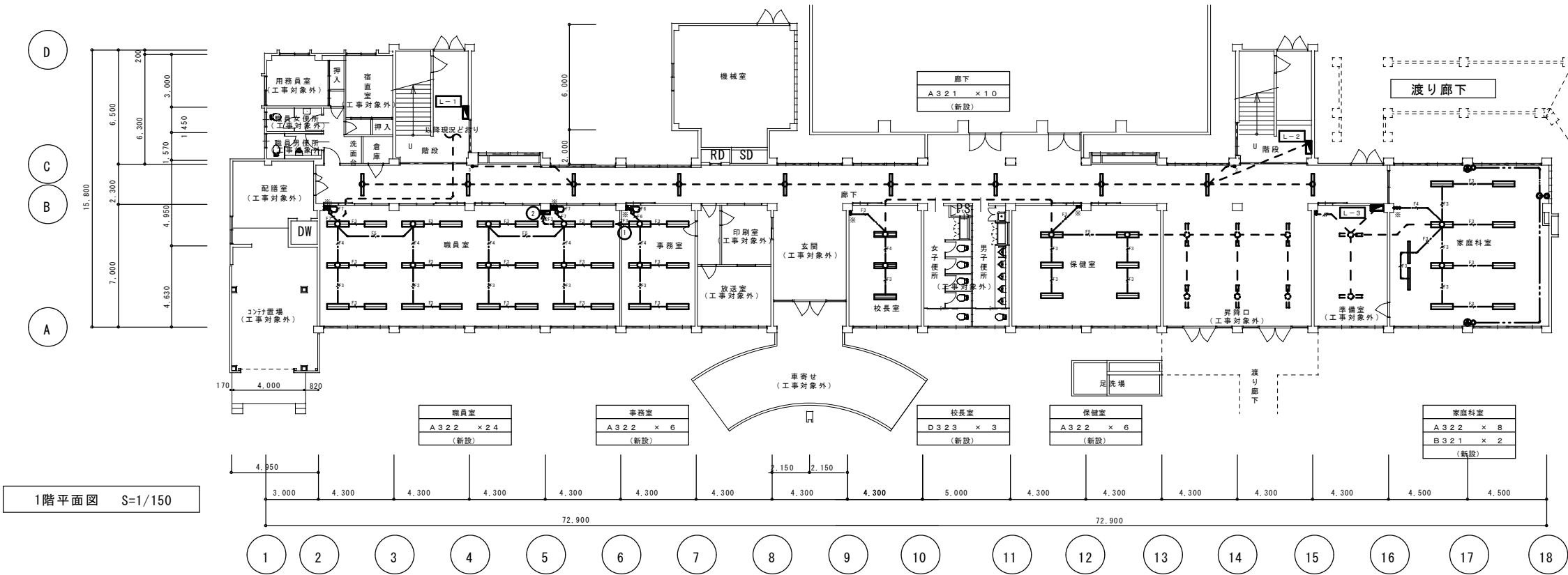
SCALE

S=1/150

DRAWING NO.

E-11

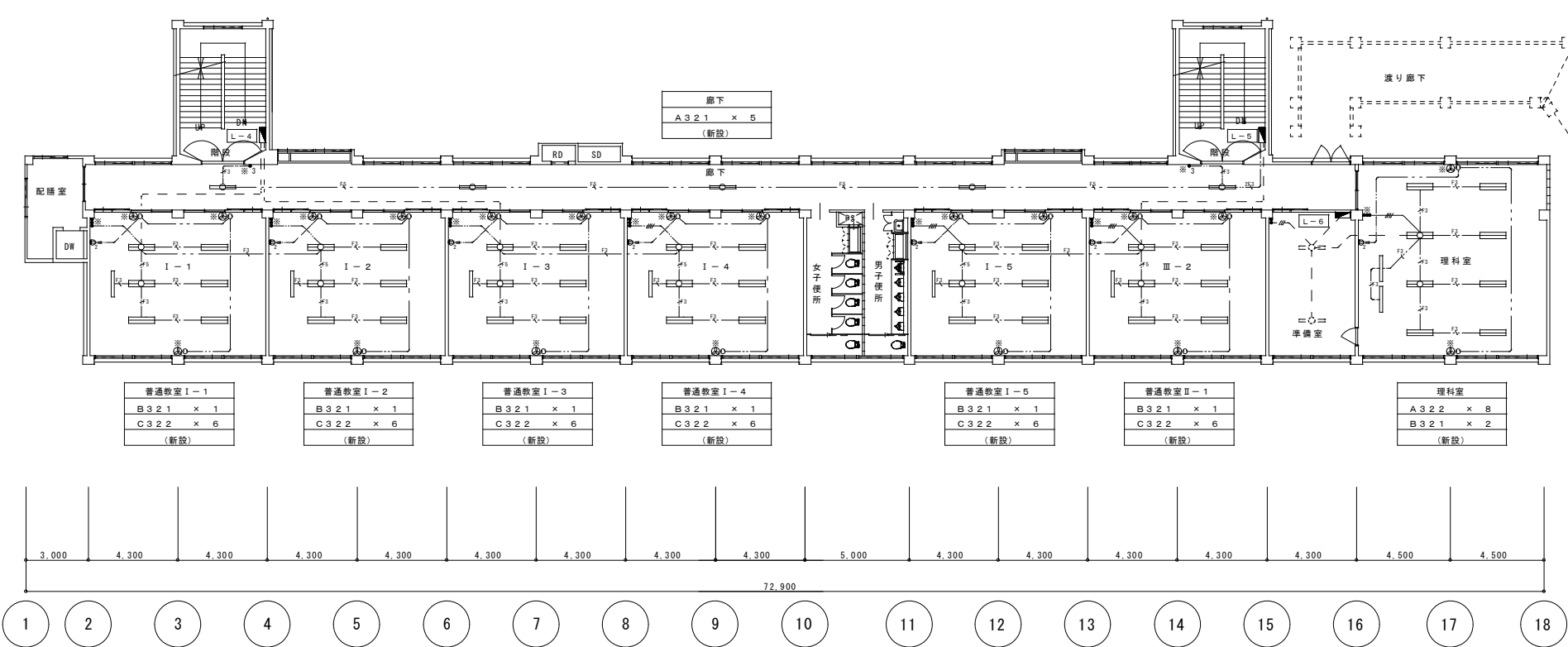
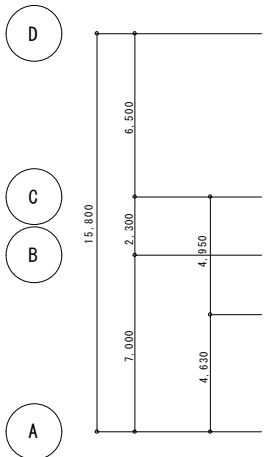
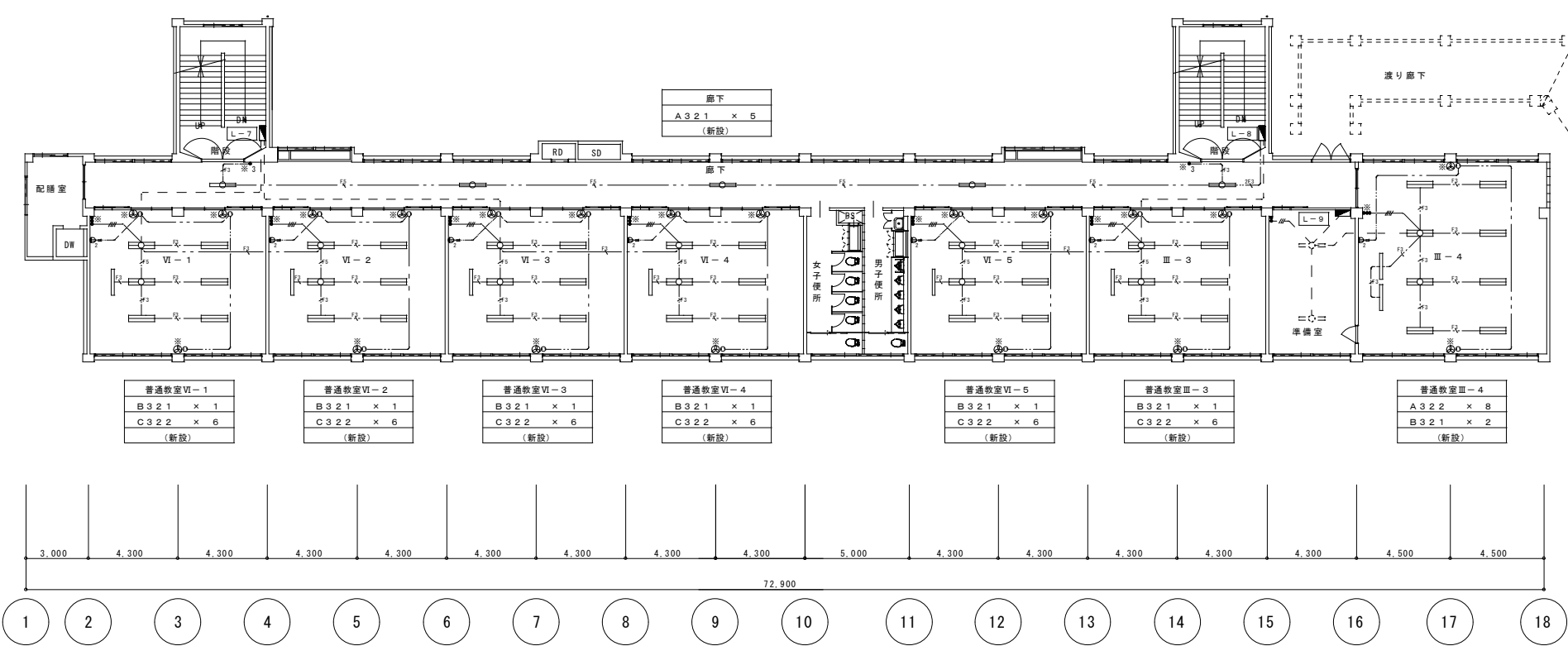
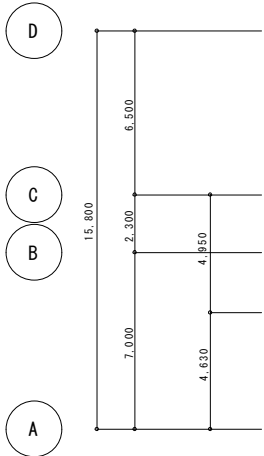
凡 例		
記 号	名 称	備 考
	電灯分電盤 (鋼板製)	既設現況どおり
	蛍光灯 FHF32W-2 (位置ボックス付)	新設 E-09号図 照明器具要図参照
	蛍光灯 FHF32W-2 (位置ボックスなし)	新設 E-09号図 照明器具要図参照
	蛍光灯 FHF32W-1 (位置ボックス付)	新設 E-09号図 照明器具要図参照
	蛍光灯 FHF32W-1 (位置ボックスなし)	新設 E-09号図 照明器具要図参照
	蛍光灯 FHF16W-1 (位置ボックス付)	新設 E-09号図 照明器具要図参照
	既設サイクルファン	改修後再取付
	埋込タンブラスイッチ 1P15A×3	新設
	埋込タンブラスイッチ 3W15A×1	既設 現況どおり
	埋込タンブラスイッチ 4W15A×1	既設 現況どおり
	換気コンセント 2P15A×1	新設 新金属プレート付
	埋込コンセント 2P15A×2	既設 現況どおり
	フラッシュプレート (新金属製)	新設 ブランクプレート
	天井隠蔽配管配線	
	床 隠蔽配管配線	
	露出配管配線	
	天井こころがし配線	
	既設配管配線	電線、ケーブル、電線管現況どおり
※ 既設品一時撤去改修後再取付を示す		
注記事項		
1) シンボルマーク記載なき部屋は現況どおりとする。		
2) 廊下部は、照明器具 (位置ボックス付) を新設するが、配管配線は現況どおりとする。		
3) 既設品で改修後再取付対象品は清掃後、絶縁抵抗測定を行い再取付こと。		
4) 特記なき配管配線サイズは下記による。		
	EM-IEF1.6×4 ((19))	配管は現況どおり
	EM-EF1.6-2c	Fモール2号にて保護
	EM-EF1.6-2c	
	EM-EF1.6-3c	
	EM-EF1.6-2c+EF1.6-3c	



特記事項

- ※ 工事期間中、生徒・職員の安全に務め、廊下等の避難経路を確保する事。
- ※ 仮設物・仮囲い等の設置場所については、施設関係者及び監督員と協議して決定する事。
- ※ 廊下等通路になる部分の工事は、学校の授業の無い日に工事する事。
- ※ 廊下等通路になる部分の天井及び壁等を撤去後は、危険防止処置をし安全を充分確保する事。
- ※ 工事対象室の床・壁等は、養生・整理清掃を行う事。(天井撤去時の埃等は、散らばらない様に注意して作業する事。)
- ※ 工事対象室までの工事用搬入通路になる、工事対象外の階段等は、幅1m程度、養生・整理清掃を行う事。
- ※ 1階職員室・事務室は、天井を部分改修とし、工事中も極力使用できる様配慮する事。
- ※ 改修工事のため、各部を施工・制作前に調査・実測のうえ、施工・制作を行う事。

	OKANO ARCHITECTS OFFICE		DRAWN BY 	工事名称 泉小学校空調整備工事	DATE	DRAWING NO. E-12		
	一級建築士事務所							
	有限 岡野設計事務所			CHECKED BY 			工事場所 福岡県行橋市泉中央4-1-1	SCALE S=1:150
	会社 概経真治							
福岡県行橋市北泉五丁目12番6号		TEL 0930-23-0412						



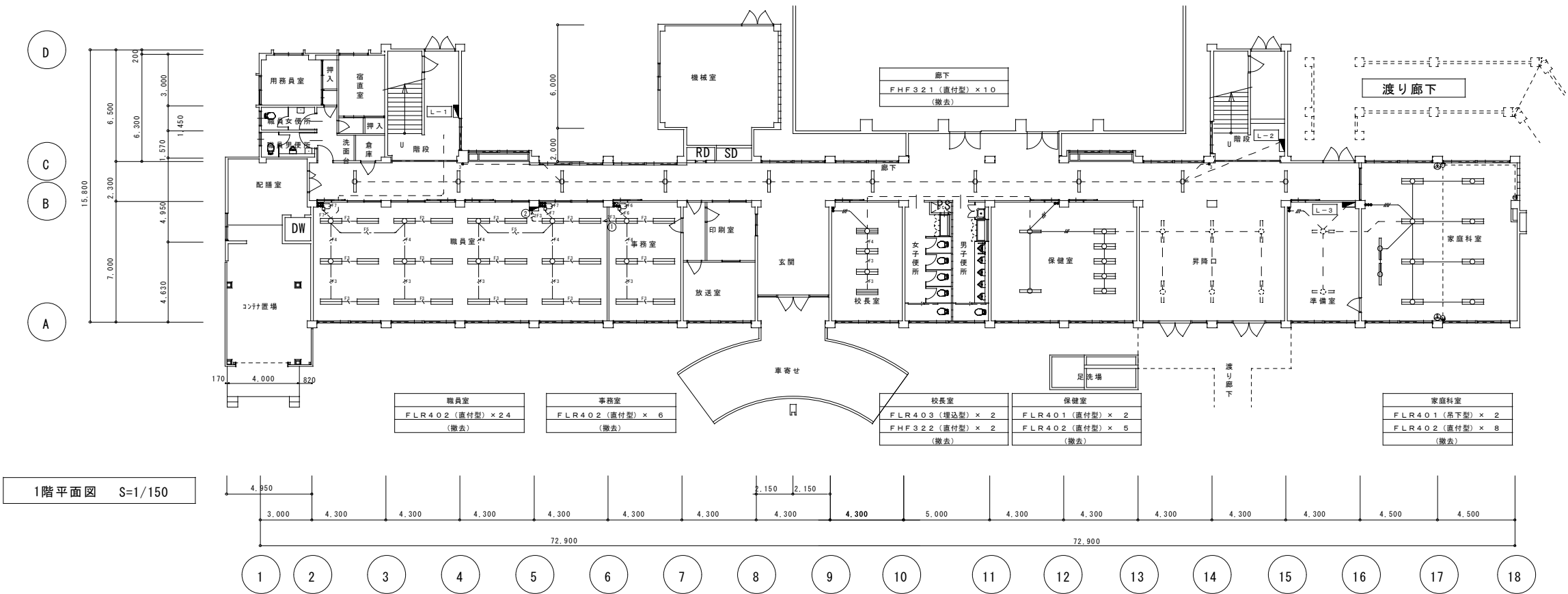
凡 例		
記 号	名 称	備 考
	電灯分電盤 (銅板製)	既設現況どおり
	蛍光灯 FHF32W-2 (位置ボックス付)	新設 E-09号図 照明器具取組参照
	蛍光灯 FHF32W-2 (位置ボックスなし)	新設 E-09号図 照明器具取組参照
	蛍光灯 FHF32W-1 (位置ボックス付)	新設 E-09号図 照明器具取組参照
	蛍光灯 FHF32W-1 (位置ボックスなし)	新設 E-09号図 照明器具取組参照
	蛍光灯 FHF16W-1 (位置ボックス付)	新設 E-09号図 照明器具取組参照
	既設サイクルファン	改修後再取付
	埋込タンブラスイッチ 1P15A×3	新設
	埋込タンブラスイッチ 3W15A×1	既設 現況どおり
	埋込タンブラスイッチ 4W15A×1	既設 現況どおり
	抜管コンセント 2P15A×1	新設 新金属プレート付
	埋込コンセント 2P15A×2	既設 現況どおり
	フラッシュプレート (新金属製)	新設 プラックプレート
	天井暗渠配管配線	A322 × 1
	床 隠蔽配管配線	B321 × 1
	露出配管配線	C322 × 6
	天井こらし配線	A322 × 8
	既設配管配線	B321 × 2
	※ 既設品一時撤去改修後再取付を示す	

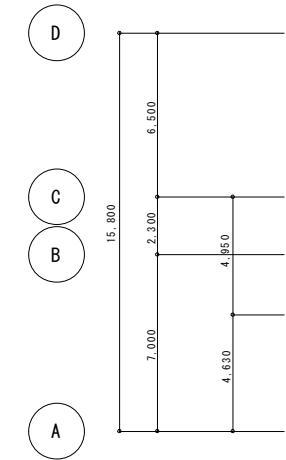
注記事項
1) シンボルマーク記載なき新設は現況どおりとする。
2) 廊下部は、照明器具 (位置ボックス付) を新設するが、配管配線は現況どおりとする。
3) 既設品で改修後再取付対象品は清掃後、絶縁抵抗測定を行い再取付こと。
4) 特記なき配管配線サイズは下記による。
E-M-1E1: 6×4 ((19)) 配管は現況どおり
E-M-EEF1: 6-2c
E-M-EEF1: 6-2c Fモール2号にて保護
E-M-EEF1: 6-3c
E-M-EEF1: 6-2c×2
E-M-EEF1: 6-2c+EEF1: 6-3c

3階平面図 S=1/150

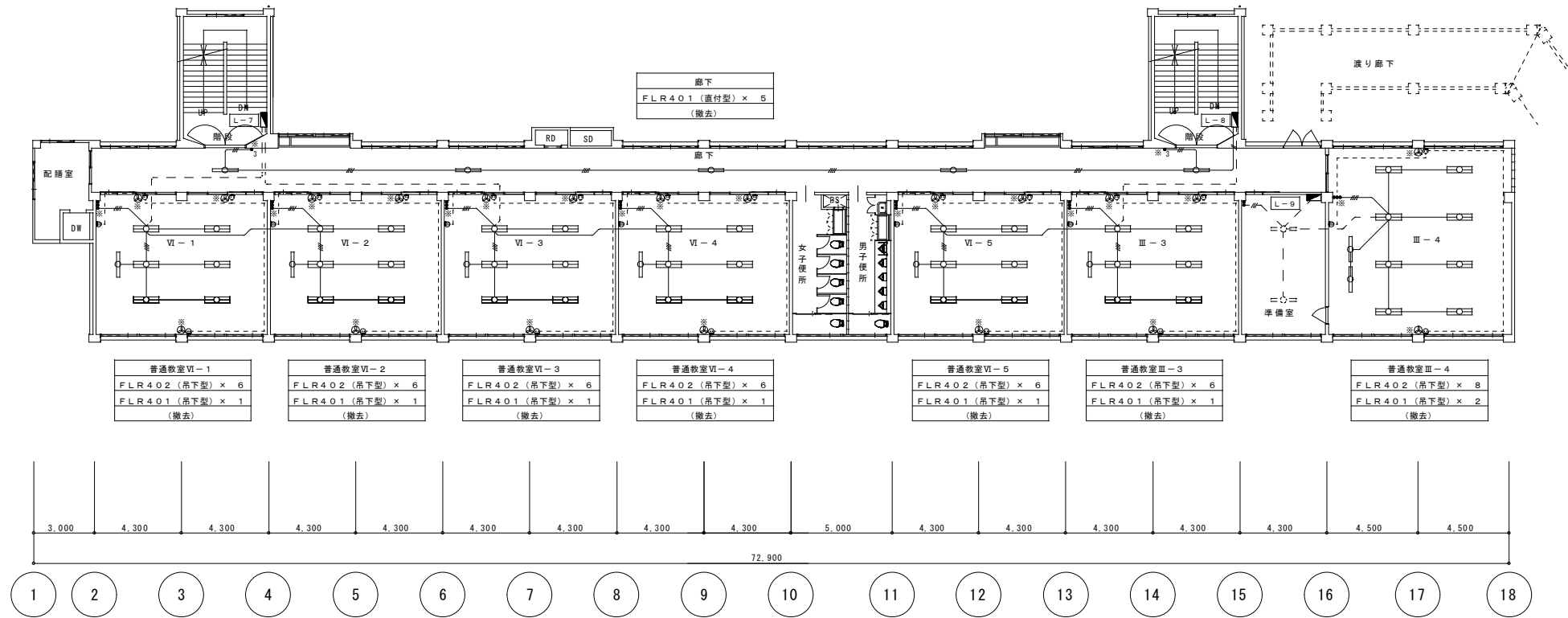
2階平面図 S=1/150

撤去凡例		
記号	名称	備考
	電灯分電盤 (銅板製)	既設現況どおり
	蛍光灯 F L 4 0 W - 2 (位置ボックス付)	撤去 F L R 4 0 2
	蛍光灯 F L 4 0 W - 2 (位置ボックスなし)	撤去 F L R 4 0 2
	蛍光灯 F H F 3 2 W - 2 (位置ボックス付)	撤去 F H F 3 2 2
	蛍光灯 F H F 3 2 W - 2 (位置ボックスなし)	撤去 F H F 3 2 2
	蛍光灯 F L 4 0 W - 1 (位置ボックス付)	撤去 F L R 4 0 1
	蛍光灯 F L 2 0 W - 1 (位置ボックス付)	撤去 F L R 2 0 1
	シーリングライト (位置ボックス付)	撤去
	既設サイクルファン	改修前一時撤去、改修後再取付
	埋込タンブラスイッチ 1 P 1 5 A × 2	現況どおり
	埋込コンセント 2 P 1 5 A × 2	現況どおり
	露出コンセント 2 P 1 5 A × 1	撤去
	天井隠電配管配線	電線撤去、コンクリート埋設部配管現況どおり
	床 隠電配管配線	電線撤去、コンクリート埋設部配管現況どおり
	露出配管配線	電線、電線管共撤去
	天井こころし配線	ケーブル撤去
	現況どおり配管配線	電線、ケーブル、電線管現況どおり
※ 既設品一時撤去改修後再取付を示す		
注記事項		
1) シンボルマーク記載なき部材は現況どおりとする。		
2) 配線器具の修配なきは現況どおりを示す。		
3) 既設品で改修後再取付対象品は清掃後、絶縁抵抗測定を行い再取付こと。		
4) 特記なき撤去配管配線サイズは下記による。		
	I V 1 . 6 × 2 (1 9)	
	I V 1 . 6 × 3 (1 9)	
	I V 1 . 6 × 4 ((2 5))	
	V V F 1 . 6 - 2 c	
	V V F 1 . 6 - 3 c	
	V V F 1 . 6 - 2 c (F モール2号)	
	配管は現況どおり	
	天井こころし配線	
	天井こころし配線	



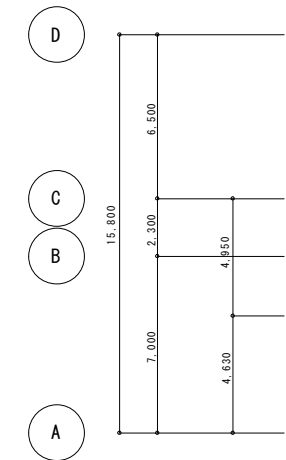


3階平面図 S=1/150

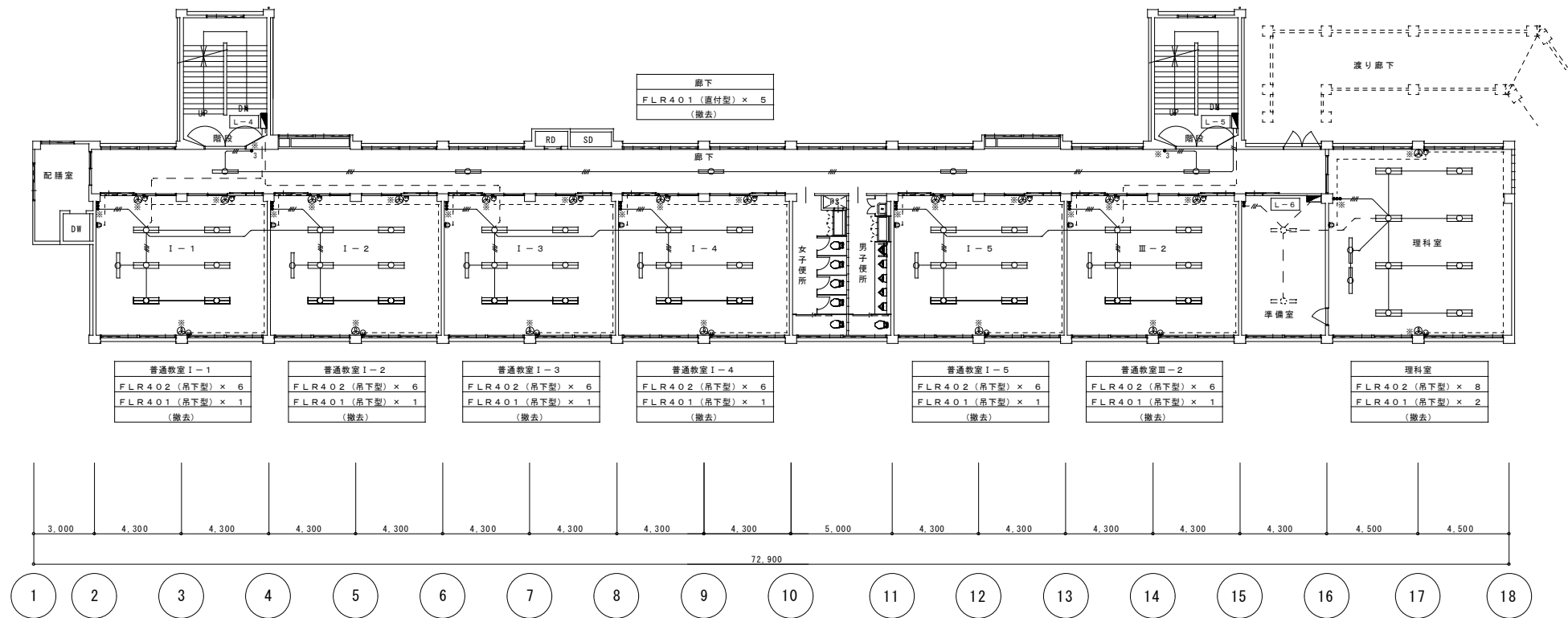


撤去凡例		
記号	名称	備考
	電灯分電盤 (銅板製)	既設現況どおり
	蛍光灯 FL40W-2 (位置ボックス付)	撤去 FLR402
	蛍光灯 FL40W-2 (位置ボックスなし)	撤去 FLR402
	蛍光灯 FHF32W-2 (位置ボックス付)	撤去 FHF322
	蛍光灯 FHF32W-2 (位置ボックスなし)	撤去 FHF322
	蛍光灯 FL40W-1 (位置ボックス付)	撤去 FLR401
	蛍光灯 FL20W-1 (位置ボックス付)	撤去 FLR201
	シーリングライト (位置ボックス付)	撤去
	既設サイクルファン	改修前一時撤去、改修後再取付
	埋込タンブラスイッチ 1P15A×2	現況どおり
	埋込コンセント 2P15A×2	現況どおり
	露出コンセント 2P15A×1	撤去
	天井隠蔽配管配線	電線撤去、コンクリート埋設部配管現況どおり
	床 隠蔽配管配線	電線撤去、コンクリート埋設部配管現況どおり
	露出配管配線	電線、電線管共撤去
	天井こしがし配線	ケーブル撤去
	現況どおり配管配線	電線、ケーブル、電線管現況どおり
	※	既設品一時撤去改修後再取付を示す

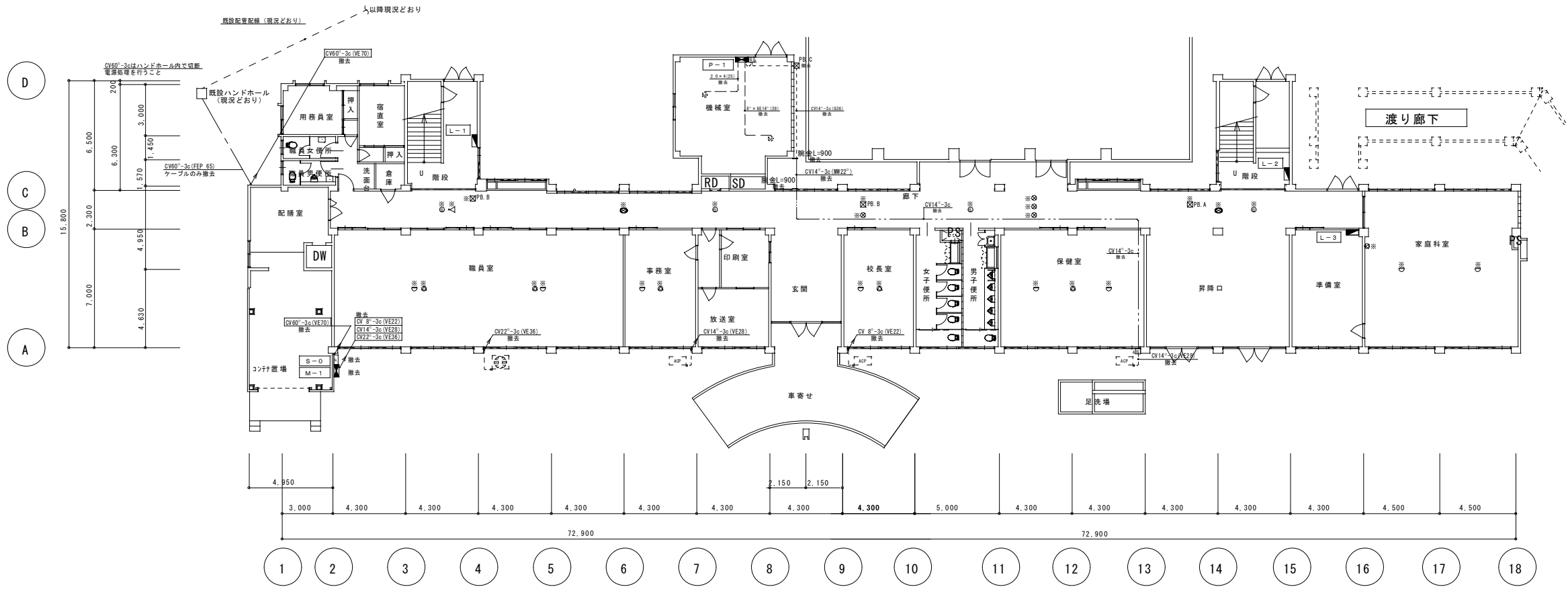
注記事項
1) シンボルマーク記載なき部屋は現況どおりとする。
2) 配線器具の廃配なきは現況どおりを示す。
3) 既設品で改修後再取付対象品は清掃後、絶縁抵抗測定を行い再取付こと。
4) 特記なき撤去配管配線サイズは下記による。
1V1. 6×2 (19)
1V1. 6×3 (19)
1V1. 6×4 ((25)) 配管は現況どおり
VVF1. 6-2c 天井こしがし配線
VVF1. 6-3c 天井こしがし配線
VVF1. 6-2c (Fモール2号)



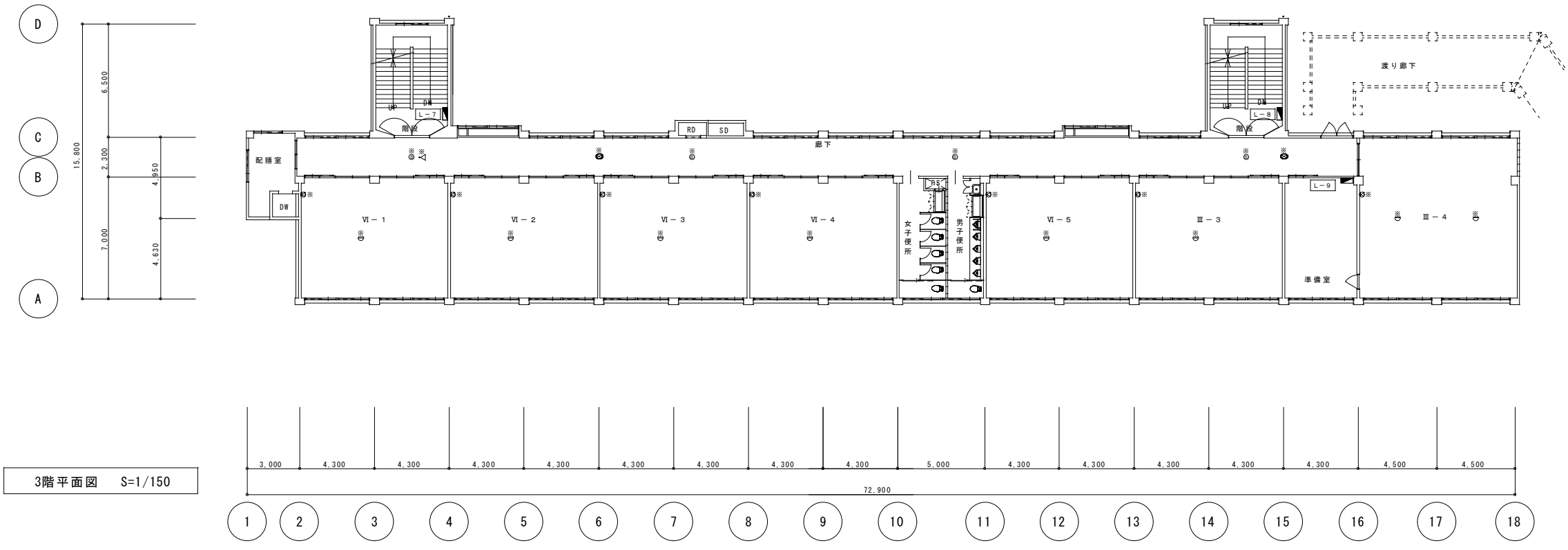
2階平面図 S=1/150



凡 例			
記 号	名 称	備 考	
	動力操作盤 (銅板製) P-1	撤去 縦:1,650、横:600、厚:200	
	動力操作盤 (銅板製) M-1	撤去 縦:600、横:400、厚:150	
	引込開閉器盤 (銅板製) S-O	撤去 縦:400、横:400、厚:120	
	電灯分電盤 (銅板製) L-1	現況どおり	
	電灯分電盤 (銅板製) L-2	現況どおり	
	電灯分電盤 (銅板製) L-3	現況どおり	
	電灯分電盤 (銅板製) L-4	現況どおり	
	電灯分電盤 (銅板製) L-5	現況どおり	
	電灯分電盤 (銅板製) L-6	現況どおり	
	電灯分電盤 (銅板製) L-7	現況どおり	
	電灯分電盤 (銅板製) L-8	現況どおり	
	電灯分電盤 (銅板製) L-9	現況どおり	
	電動機 (機械設備)	撤去 (機械設備工事)	
	予元開閉器 (銅板製) 260×160×100	撤去	
	プルボックス (銅板製) 250×250×100	廃記による。	
	プルボックス (銅板製) 300×300×150	廃記による。	
	プルボックス (銅板製) 200×200×200	廃記による。	
	壁面型スピーカー	廃記による。	
	天井埋込型スピーカー	廃記による。	
	天井吊下型スピーカー	廃記による。	
	テレビ端子 (並列ユニット)	廃記による。	
	差動式スポット型感知器 2種 露出型	廃記による。	
	光電式スポット型感知器 2種 露出型	廃記による。	
	光電式スポット型感知器 3種 露出型	廃記による。	
	警報用サイレン	廃記による。	
	フラッシュプレート (ノズル、プランク)	廃記による。	
※	既設品一時取り外し、改修後再取付を要す		
注記事項)			
①改修後の天井が、約0.3m下がるので、感知器等の配線はケーブルを現況の位置から0.5m延長の上、接続すること。			
②壁掛スピーカーは現況どおり。但し、工事期間中は養生すること。			
③火災報知設備、防排烟制御設備の感知器は改修前一時撤去、改修後再取付とするが、EM-AE1.2-4cもしくはEM-AE1.2-2c×2を0.5m延長接続すること。			
④機械室の給気ファン、排気ファンの接続部露出立ち上げ電線管は切断処理を行うこと。			

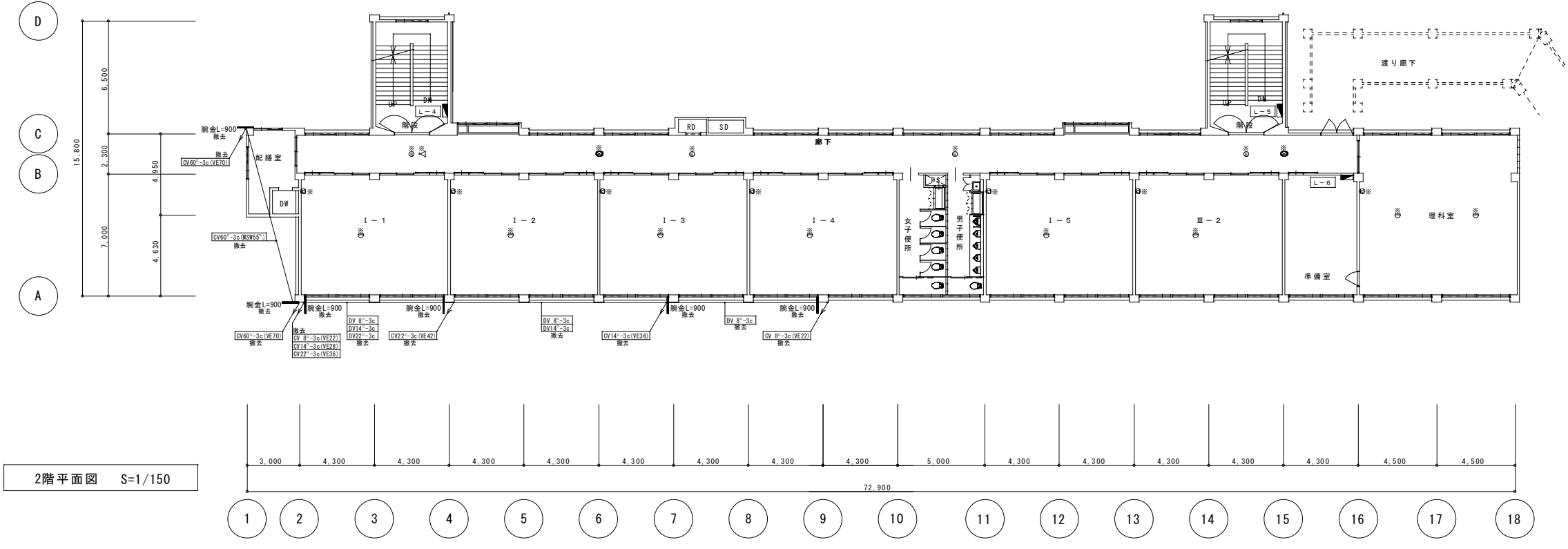


1階平面図 S=1/150



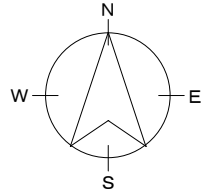
記 号	名 称	備 考
動力操作盤 (銅板製)	P-1	撤去 縦:1,050,横:600,厚:200
動力操作盤 (銅板製)	M-1	撤去 縦:600,横:400,厚:150
引込側開閉器 (銅板製)	S-0	撤去 縦:400,横:400,厚:120
電灯分電盤 (銅板製)	L-1	現況どおり
電灯分電盤 (銅板製)	L-2	現況どおり
電灯分電盤 (銅板製)	L-3	現況どおり
電灯分電盤 (銅板製)	L-4	現況どおり
電灯分電盤 (銅板製)	L-5	現況どおり
電灯分電盤 (銅板製)	L-6	現況どおり
電灯分電盤 (銅板製)	L-7	現況どおり
電灯分電盤 (銅板製)	L-8	現況どおり
電灯分電盤 (銅板製)	L-9	現況どおり
電動機 (機械設備)		撤去 (機械設備工事)
予元開閉器 (銅板製)	260×160×100	撤去
プルボックス (銅板製)	250×250×100	廃配による。
プルボックス (銅板製)	300×300×150	廃配による。
プルボックス (銅板製)	200×200×200	廃配による。
壁掛型スピーカー		廃配による。
両面型スピーカー		廃配による。
天井埋込型スピーカー		廃配による。
天井吊下型スピーカー		廃配による。
テレビ端子 (並列ユニット)		廃配による。
差動式スポット型感知器	2種 露出型	廃配による。
光電式スポット型煙感知器	2種 露出型	廃配による。
光電式スポット型煙感知器	3種 露出型	廃配による。
警報用サイレン		廃配による。
フラッシュプレート (ノズル、ブランク)		廃配による。
※	既設品一時取り外し、改修後再取付を示す	

【注記事項】
①改修後の天井が、約0.3m下がるので、感知器等の配線はケーブルを現況の位置から0.5m延長の上、接続すること。
②壁掛スピーカーは現況どおり。但し、工事期間中は養生すること。
③火災報知設備、防排煙制御設備の感知器は改修前一時撤去、改修後再取付とするが、EM-AE1-2-4cもしくはEM-AE1-2-2c×2を0.5m延長接続すること。
④機械室の給気ファン、排気ファンの接続部露出立ち上げ電線管は切断処理を行うこと。



記 号	名 称	凡 例	備 考	記 号	名 称	凡 例	備 考
	空調用動力盤 (銅板製、防水型)	1M-B1	E-07号図参照		フラッシュプレート (金属製) 丸		ブラックプレート
	空調用動力盤 (銅板製、防水型)	1M-B2	E-07号図参照		空調室外機		別途機械設備工事、電源接続は電気設備工事
	空調用動力盤 (銅板製、防水型)	2M-B1	E-07号図参照		空調室内機		別途機械設備工事
	空調用動力盤 (銅板製、防水型)	2M-B2	E-07号図参照		全熱交換機		別途機械設備工事、電源接続は電気設備工事
	空調用動力盤 (銅板製、防水型)	1LM-1	既設 (今期増設開閉器設置)		空調リモコン用スイッチボックス (2個用)		1種金属罐び (メタルモール)
	電灯分電盤 (銅板製、埋込型)	2L-1	既設 (今期増設開閉器設置)		全熱交換機用スイッチボックス (1個用)		1種金属罐び (メタルモール)
	電灯分電盤 (銅板製、埋込型)	3L-1	既設 (今期増設開閉器設置)		温度保持用スイッチボックス (1個用)		1種金属罐び (メタルモール)
	増設開閉器面 (銅板製)		MCCB2P30AF20AT×2		コーナースボックス (A)		1種金属罐び (メタルモール)
	増設開閉器面 (銅板製)		MCCB2P30AF20AT×3		コーナースボックス (B)		1種金属罐び (メタルモール)
	増設開閉器面 (銅板製)		MCCB2P30AF20AT×4		天井隠蔽配管配線		
	ブルボックス (銅板製、防水型)		200×200×200		床 隠蔽配管配線		
	ブルボックス (銅板製、防水型)		300×300×200		露出配管配線		
	ブルボックス (銅板製、防水型)		400×400×200		地中埋設配管配線		
	ブルボックス (銅板製、防水型)		600×600×400		天井コロッガン配線		
	A種接地工事 (14φ×1、500-3連続) 3層以上		接地埋設標示板 (銅板製) 共		配管配線立上げ、引き下げ		
	B種接地工事 (14φ×1、500-2連続) 2層以上		接地埋設標示板 (銅板製) 共		壁貫通継ぎ		適合する金属管にて保護
	D種接地工事 (14φ×1、500-2連続) 1層以上		接地埋設標示板 (銅板製) 共		防火区画処理		適合する金属管にて保護

露出配管用ブロック (記号なきはすべてB15とする)	
	B15 長さ L=150mm
	B30 長さ L=300mm
	B45 長さ L=450mm
	B60 長さ L=600mm
配管用ブロックは溶融亜鉛メッキ仕上げのダクターチャンネルを使用すること。すべてゴムシート敷きとすること。	

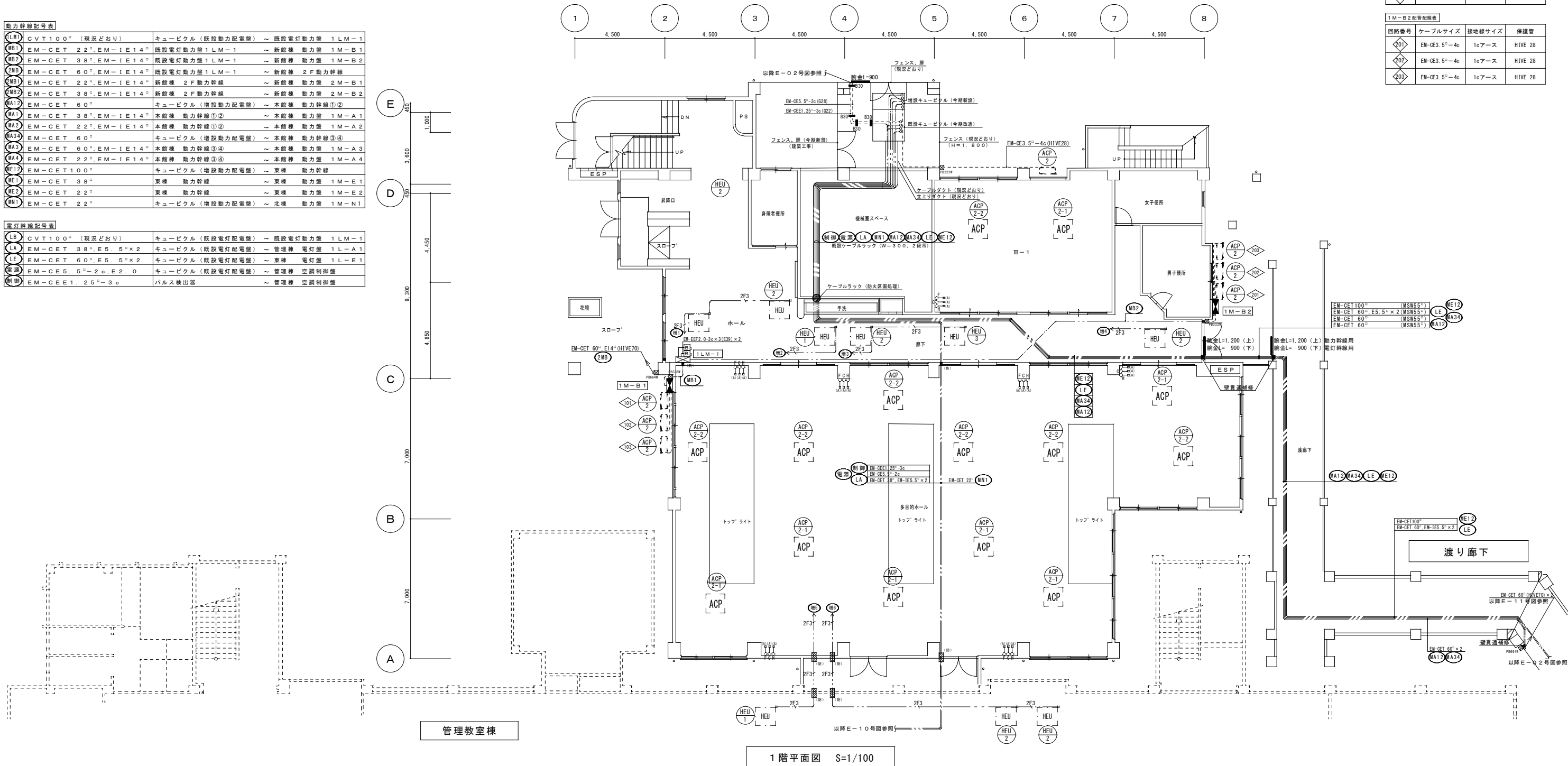


1M-B1 配管配線表			
回路番号	ケーブルサイズ	接地線サイズ	保護管
◇101	EM-CE3.5 ² -4c	1cアース	HIVE 28
◇102	EM-CE3.5 ² -4c	1cアース	HIVE 28
◇103	EM-CE3.5 ² -4c	1cアース	HIVE 28

1M-B2 配管配線表			
回路番号	ケーブルサイズ	接地線サイズ	保護管
◇201	EM-CE3.5 ² -4c	1cアース	HIVE 28
◇202	EM-CE3.5 ² -4c	1cアース	HIVE 28
◇203	EM-CE3.5 ² -4c	1cアース	HIVE 28

動力幹線記号表		
LM1	CVT100 ² (現況どおり)	キュービクル (既設動力配電盤) ~ 既設電灯動力盤 1LM-1
MB1	EM-CET 22 ² 、EM-1E14 ²	既設電灯動力盤 1LM-1 ~ 新館棟 動力盤 1M-B1
MB2	EM-CET 38 ² 、EM-1E14 ²	既設電灯動力盤 1LM-1 ~ 新館棟 動力盤 1M-B2
MB3	EM-CET 60 ² 、EM-1E14 ²	既設電灯動力盤 1LM-1 ~ 新館棟 2F動力幹線
MB12	EM-CET 22 ² 、EM-1E14 ²	新館棟 2F動力幹線 ~ 新館棟 動力盤 2M-B1
MB22	EM-CET 38 ² 、EM-1E14 ²	新館棟 2F動力幹線 ~ 新館棟 動力盤 2M-B2
MA12	EM-CET 60 ²	キュービクル (増設動力配電盤) ~ 本館棟 動力幹線①②
MA1	EM-CET 38 ² 、EM-1E14 ²	本館棟 動力幹線①② ~ 本館棟 動力盤 1M-A1
MA2	EM-CET 22 ² 、EM-1E14 ²	本館棟 動力幹線①② ~ 本館棟 動力盤 1M-A2
MA32	EM-CET 60 ²	キュービクル (増設動力配電盤) ~ 本館棟 動力幹線③④
MA3	EM-CET 60 ² 、EM-1E14 ²	本館棟 動力幹線③④ ~ 本館棟 動力盤 1M-A3
MA4	EM-CET 22 ² 、EM-1E14 ²	本館棟 動力幹線③④ ~ 本館棟 動力盤 1M-A4
ME12	EM-CET100 ²	キュービクル (増設動力配電盤) ~ 東棟 動力幹線
ME1	EM-CET 38 ²	東棟 動力幹線 ~ 東棟 動力盤 1M-E1
ME2	EM-CET 22 ²	東棟 動力幹線 ~ 東棟 動力盤 1M-E2
ME11	EM-CET 22 ²	キュービクル (増設動力配電盤) ~ 北棟 動力盤 1M-N1

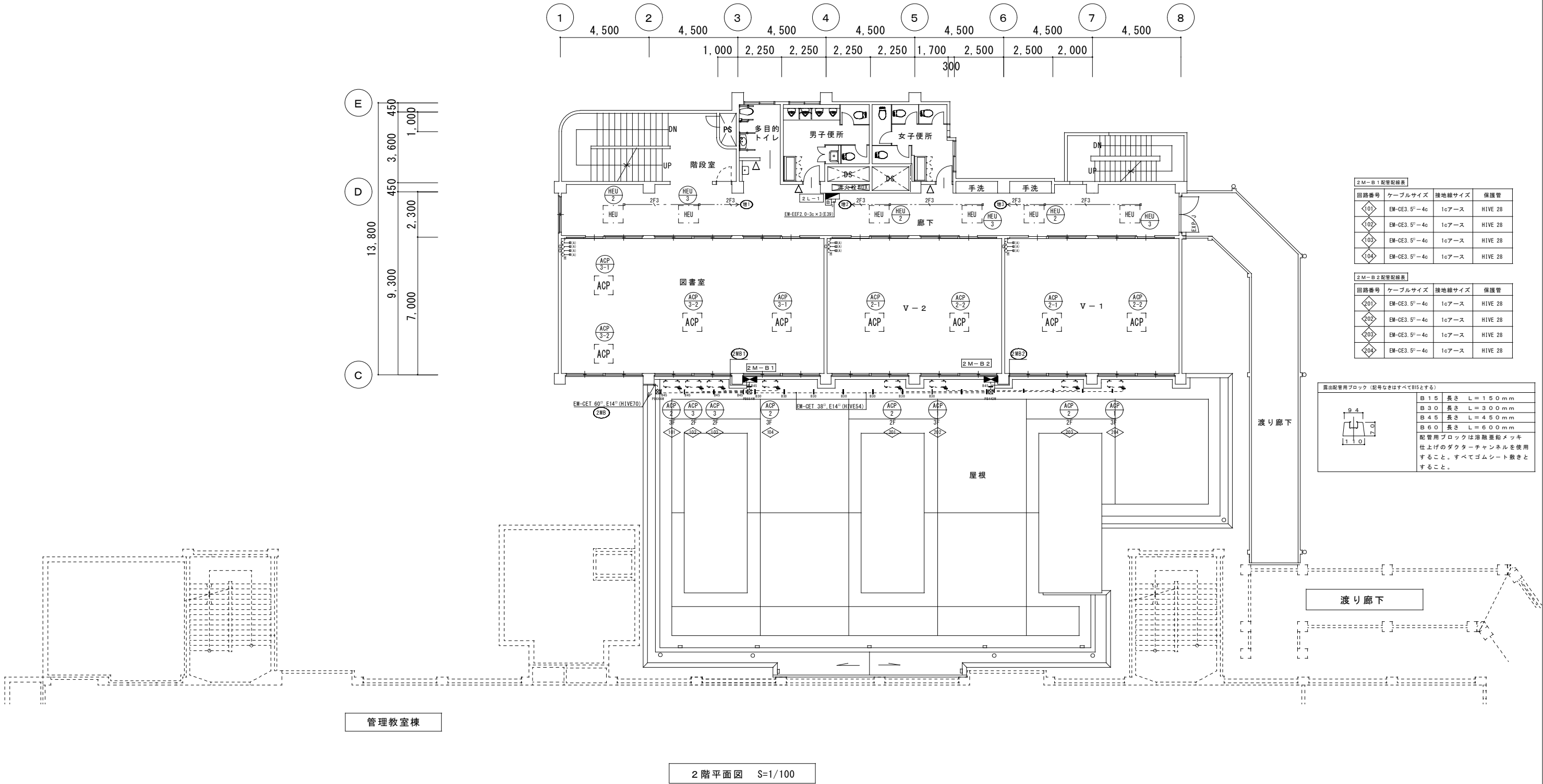
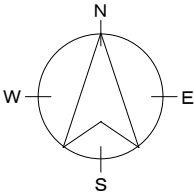
電灯幹線記号表		
LB	CVT100 ² (現況どおり)	キュービクル (既設電灯配電盤) ~ 既設電灯動力盤 1LM-1
LA	EM-CET 38 ² 、E5.5 ² ×2	キュービクル (既設電灯配電盤) ~ 管理棟 電灯盤 1L-A1
LE	EM-CET 60 ² 、E5.5 ² ×2	キュービクル (既設電灯配電盤) ~ 東棟 電灯盤 1L-E1
電源	EM-CE5.5 ² -2c、E2.0	キュービクル (既設電灯配電盤) ~ 管理棟 空調制御盤
制御	EM-CEE1.25 ² -3c	パルス検出器 ~ 管理棟 空調制御盤



OKANO ARCHITECTS OFFICE 一級建築士事務所 有限会社 岡野設計事務所 福岡県行橋市北泉五丁目12番6号		一級建築士 第114155号 監 理 真 治 TEL 0930-23-0412		DRAWN BY 工事名称 泉小学校空調整備工事 CHECKED BY 工事場所 福岡県行橋市泉中央4-1-1 図面名称 改修後 新館棟 動力設備 1階平面図	DATE SCALE S=1:100	DRAWING NO. E-18
---	--	---	--	---	--------------------------	---------------------

凡 例			凡 例		
記 号	名 称	備 考	記 号	名 称	備 考
	空調用動力盤（SUS製、防水型）1M-A	E-05号室参照		空調制御盤（銅板製）	デマンドコントロール、集中リモコン動作は電気設備工事
	空調用動力盤（SUS製、防水型）1M-B	E-05号室参照		空調室外機	別途機械設備工事、電源接続は電気設備工事
	空調用動力盤（SUS製、防水型）1M-C	E-05号室参照		空調室内機	別途機械設備工事
	電灯分電盤（銅板製、埋込型）L-1-1	既設（今期増設開閉器設置）		全熱交換機	別途機械設備工事、電源接続は電気設備工事
	電灯分電盤（銅板製、埋込型）L-1-2	既設（今期増設開閉器設置）		空調リモコン用スイッチボックス（2個用）	1種金属箱び（メタルモール）
	電灯分電盤（銅板製、埋込型）L-2-1	既設（今期増設開閉器設置）		全熱交換機用スイッチボックス（1個用）	1種金属箱び（メタルモール）
	電灯分電盤（銅板製、埋込型）L-2-2	既設（今期増設開閉器設置）		温度保持用スイッチボックス（1個用）	1種金属箱び（メタルモール）
	電灯分電盤（銅板製、埋込型）L-3-1	既設（今期増設開閉器設置）		コーナーボックス（A）	1種金属箱び（メタルモール）
	電灯分電盤（銅板製、埋込型）L-3-2	既設（今期増設開閉器設置）		コーナーボックス（B）	1種金属箱び（メタルモール）
	増設開閉器（銅板製）	MCCB2P30AF20AT×3		天井隠蔽配管配線	
	ブルボックス（銅板製、防水型）	200×200×200		床 隠蔽配管配線	
	ブルボックス（銅板製、防水型）	300×300×200		露出配管配線	
	フラッシュプレート（金属製）丸	ブラנקプレート		地中埋設配管配線	
	A種接地工事（14φ×1、500-3連続）3箇所以上	接地埋設標示板（銅板製）共		天井コロッカシ配線	
	B種接地工事（14φ×1、500-2連続）2箇所以上	接地埋設標示板（銅板製）共		配管配線立上げ、引き下げ	
	D種接地工事（14φ×1、500-2連続）1箇所以上	接地埋設標示板（銅板製）共		壁貫通補修	適合する金属管にて保護
				防火区画処理	適合する金属管にて保護

動力幹線記号表		
(LM)	CVT100 [□] （現況どおり）	キュービクル（既設動力配電盤）～ 既設電灯動力盤 1LM-1
(NB1)	EM-CET 22 [□] 、EM-1E14 [□]	既設電灯動力盤 1LM-1 ～ 新館棟 動力盤 1M-B1
(NB2)	EM-CET 38 [□] 、EM-1E14 [□]	既設電灯動力盤 1LM-1 ～ 新館棟 動力盤 1M-B2
(NB3)	EM-CET 60 [□] 、EM-1E14 [□]	既設電灯動力盤 1LM-1 ～ 新館棟 2F動力幹線
(NB4)	EM-CET 22 [□] 、EM-1E14 [□]	新館棟 2F動力幹線 ～ 新館棟 動力盤 2M-B1
(NB5)	EM-CET 38 [□] 、EM-1E14 [□]	新館棟 2F動力幹線 ～ 新館棟 動力盤 2M-B2
(NA1)	EM-CET 60 [□]	キュービクル（増設動力配電盤）～ 本館棟 動力幹線①②
(MA1)	EM-CET 38 [□] 、EM-1E14 [□]	本館棟 動力幹線①② ～ 本館棟 動力盤 1M-A1
(MA2)	EM-CET 22 [□] 、EM-1E14 [□]	本館棟 動力幹線①② ～ 本館棟 動力盤 1M-A2
(MA3)	EM-CET 60 [□]	キュービクル（増設動力配電盤）～ 本館棟 動力幹線③④
(MA4)	EM-CET 22 [□] 、EM-1E14 [□]	本館棟 動力幹線③④ ～ 本館棟 動力盤 1M-A3
(ME1)	EM-CET 100 [□]	キュービクル（増設動力配電盤）～ 東棟 動力幹線
(ME2)	EM-CET 38 [□]	東棟 動力幹線 ～ 東棟 動力盤 1M-E1
(ME3)	EM-CET 22 [□]	東棟 動力幹線 ～ 東棟 動力盤 1M-E2
(MN1)	EM-CET 22 [□]	キュービクル（増設動力配電盤）～ 北棟 動力盤 1M-N1



2M-B1配管配線表			
回路番号	ケーブルサイズ	接地線サイズ	保護管
101	EM-GE3.5 [□] 4c	1cアース	HIVE 28
102	EM-GE3.5 [□] 4c	1cアース	HIVE 28
103	EM-GE3.5 [□] 4c	1cアース	HIVE 28
104	EM-GE3.5 [□] 4c	1cアース	HIVE 28

2M-B2配管配線表			
回路番号	ケーブルサイズ	接地線サイズ	保護管
201	EM-GE3.5 [□] 4c	1cアース	HIVE 28
202	EM-GE3.5 [□] 4c	1cアース	HIVE 28
203	EM-GE3.5 [□] 4c	1cアース	HIVE 28
204	EM-GE3.5 [□] 4c	1cアース	HIVE 28

露出配管用ブロック（記号なきはすべてB15とする）		
	B15	長さ L=150mm
	B30	長さ L=300mm
	B45	長さ L=450mm
	B60	長さ L=600mm
配管用ブロックは溶融亜鉛メッキ仕上げのダクターチャンネルを使用すること。すべてゴムシート敷きとすること。		

管理教室棟

2階平面図 S=1/100

OKANO ARCHITECTS OFFICE
一級建築士事務所
有馬 岡野設計事務所
福岡県行橋市北東五丁目12番6号
TEL 0930-23-0412

DRAWN BY
CHECKED BY
工事名称 泉小学校空調整備工事
工事場所 福岡県行橋市泉中央4-1-1
図面名称 改修後 新館棟 動力設備 2階平面図

DATE
SCALE
DRAWING NO.
E-19
S=1:100

注記事項

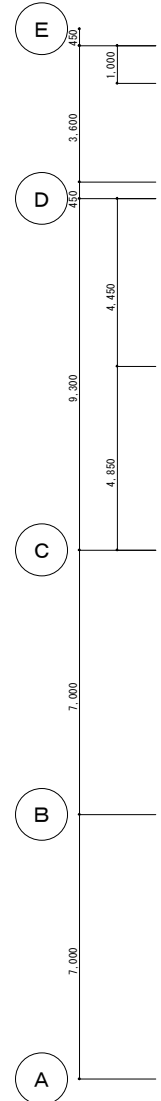
① シンボルマーク記載なき部屋は現況でありとする。

② 画下部は、説明員（位置ボックス付）を参照するが、配管配線は現況でありとする。

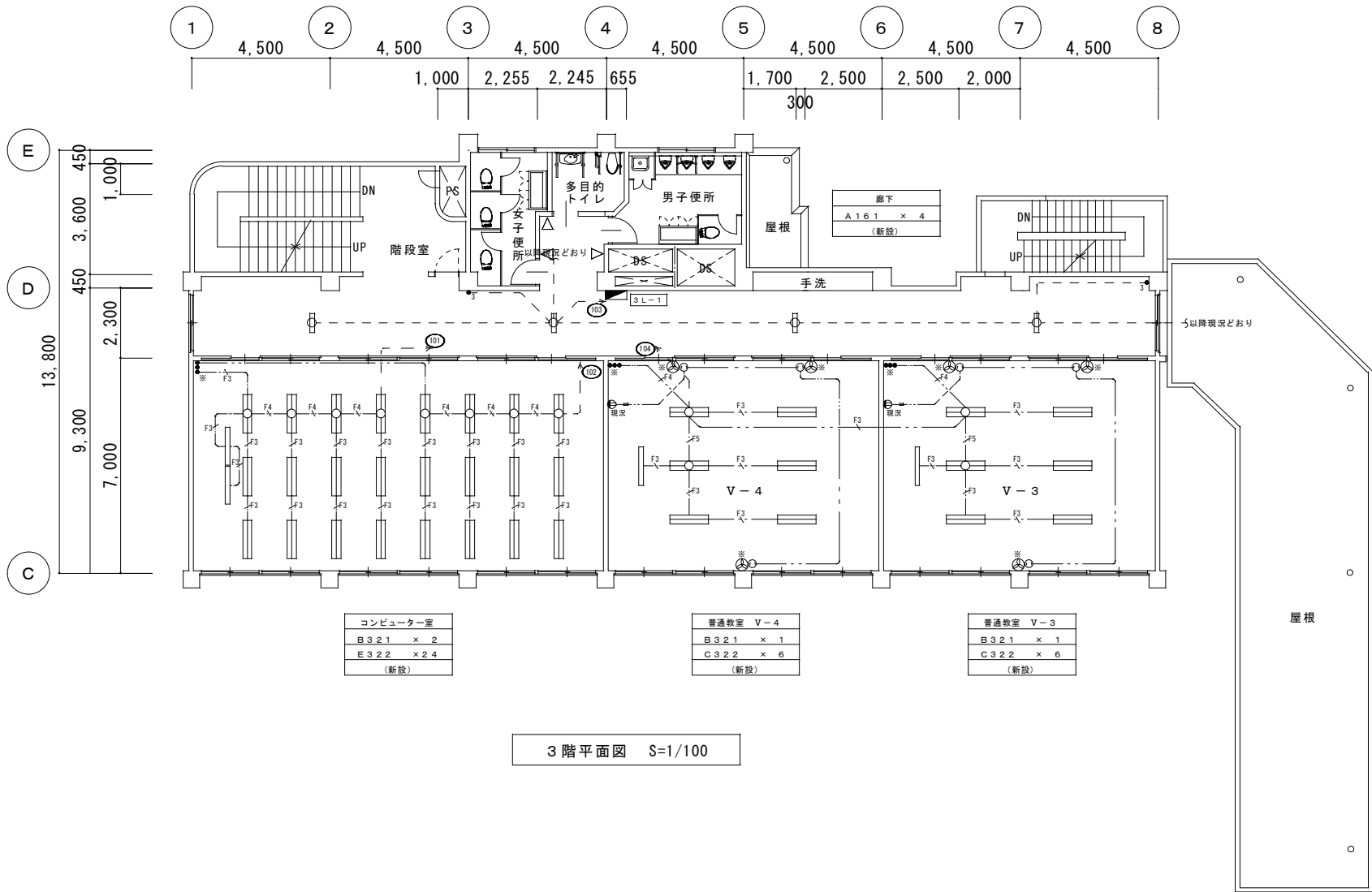
③ 既設品で改修後再取付対象品は消線後、絶縁抵抗測定を行い再取付ごと。

④ 特記なき配管配線サイズは下記による。

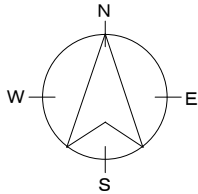
———	EM-1E1. 6×4 (19)	配管は現況であり
— · — · —	EM-EEF1. 6-2c	Fモール2号にて保護
— · — · —	EM-EEF1. 6-2c	
— · — · —	EM-EEF1. 6-3c	
— · — · —	EM-EEF1. 6-2c×2	
— · — · —	EM-EEF1. 6-2c+EEF1. 6-3c	
— · — · —	EM-EEF1. 6-3c×2	
— · — · —	EM-EEF1. 6-2c×2+EEF1. 6-3c	



凡 例		
記 号	名 称	備 考
	電灯動力分電盤 (銅板製) LM-1	既設現況どおり
	電灯分電盤 (銅板製) 2L-1	既設現況どおり
	電灯分電盤 (銅板製) 3L-1	既設現況どおり
	蛍光灯 FHF 32W-2 (位置ボックス付)	新設 E-09号室 照明器具要図参照
	蛍光灯 FHF 32W-2 (位置ボックスなし)	新設 E-09号室 照明器具要図参照
	蛍光灯 FHF 32W-2 (位置ボックス付)	新設 E-09号室 照明器具要図参照
	蛍光灯 FHF 32W-2 (位置ボックス付)	新設 E-09号室 照明器具要図参照
	蛍光灯 FHF 32W-2 (位置ボックス付)	新設 E-09号室 照明器具要図参照
	蛍光灯 FUL 36W-3 (位置ボックス付)	新設 E-09号室 照明器具要図参照
	既設サイクルファン	改修前一時撤去、改修後再取付
	埋込タンブラスイッチ 1P15A x 1	傍記による
	埋込タンブラスイッチ 1P15A x 2	傍記による
	埋込タンブラスイッチ 1P15A x 3	傍記による
	埋込タンブラスイッチ 1P15A x 4	傍記による
	埋込タンブラスイッチ 1P15A x 5	傍記による
	埋込タンブラスイッチ 1P15A x 6	傍記による
	埋込タンブラスイッチ 3W15A x 1	傍記による
	埋込タンブラスイッチ 4W15A x 1	傍記による
	埋込タンブラスイッチ 1P15A x 4、3W15A x 1	傍記による
	埋込コンセント 2P15A x 2	現況どおり
	抜留コンセント 2P15A x 1	新設 新金属プレート付
	天井隠蔽配管配線	電線撤去、コンクリート埋設部配管現況どおり
	床 隠蔽配管配線	電線撤去、コンクリート埋設部配管現況どおり
	露出配管配線	電線、電線管并撤去
	天井こらりし配線	ケーブル撤去
	現況どおり配管配線	電線、ケーブル、電線管現況どおり
	※	既設品一時撤去改修後再取付を示す
注記事項		
1) シンボルマーク記載なき部屋は現況どおりとする。		
2) 廊下部は、照明器具 (位置ボックス付) を新設するが、配管配線は現況どおりとする。		
3) 既設品で改修後再取付対象品は清掃後、絶縁抵抗測定を行い再取付こと。		
4) 特記なき配管配線サイズは下記による。		
EM-1E1. 6 x 4 ((19)) 配管は現況どおり		
EM-EEF1. 6-20 Fモール2号にて保護		
EM-EEF1. 6-20		
EM-EEF1. 6-30		
EM-EEF1. 6-20 x 2		
EM-EEF1. 6-20 + EEF1. 6-30		
EM-EEF1. 6-30 x 2		
EM-EEF1. 6-20 x 2 + EEF1. 6-30		



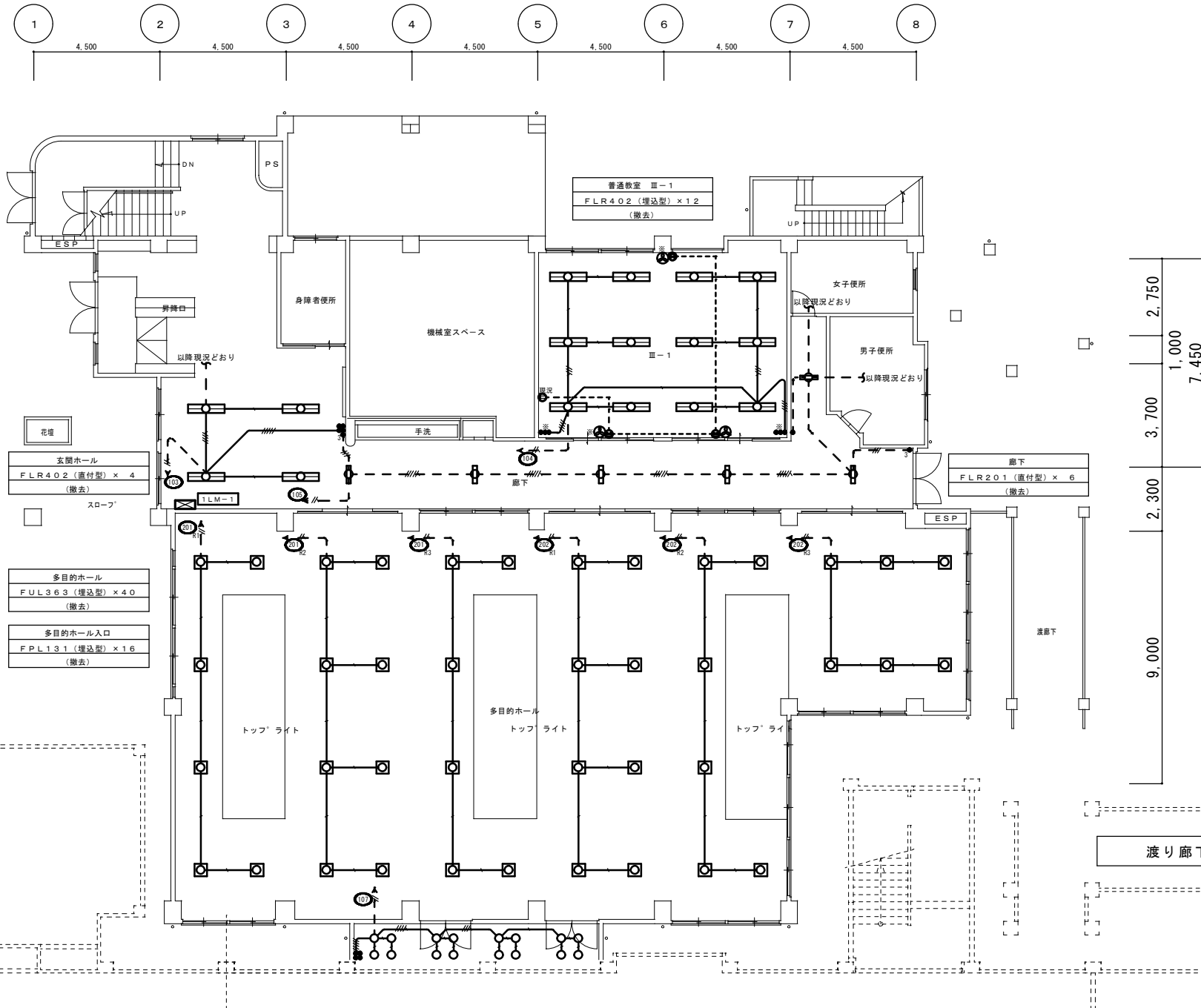
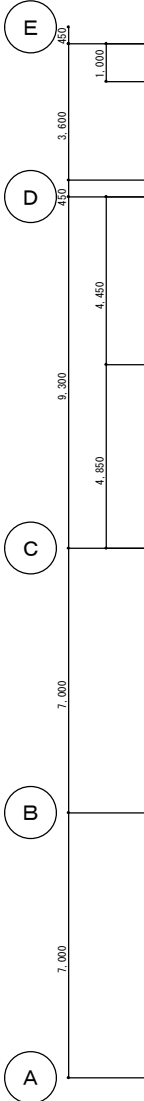
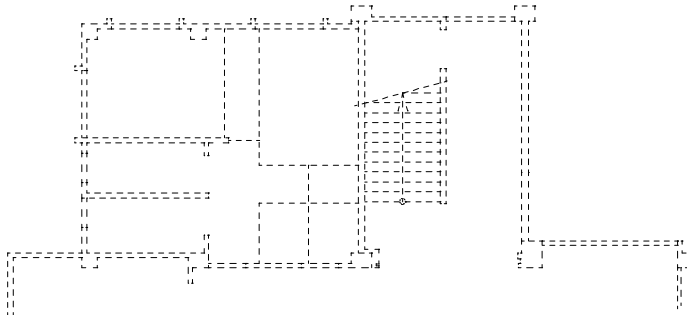
3 階平面図 S=1/100



撤去凡例		
記号	名称	備考
	電灯動力分電盤 (鋼板製) LM-1	既設現況あり
	電灯分電盤 (鋼板製) 2L-1	既設現況あり
	電灯分電盤 (鋼板製) 3L-1	既設現況あり
	蛍光灯 FL40W-2 (位置ボックス付)	撤去 FLR402
	蛍光灯 FL40W-2 (位置ボックスなし)	撤去 FLR402
	蛍光灯 FL40W-1 (位置ボックス付)	撤去 FLR401
	蛍光灯 FL20W-1 (位置ボックス付)	撤去 FLR201
	天井灯 (位置ボックス付)	撤去
	蛍光灯 FUL36W-3 (位置ボックス付)	撤去 FUL363
	既設サイクルファン	改修前一時撤去、改修後再取付
	埋込タンブラスイッチ 1P15A x 1	廃配による
	埋込タンブラスイッチ 1P15A x 2	廃配による
	埋込タンブラスイッチ 1P15A x 3	廃配による
	埋込タンブラスイッチ 1P15A x 4	廃配による
	埋込タンブラスイッチ 1P15A x 5	廃配による
	埋込タンブラスイッチ 1P15A x 6	廃配による
	埋込タンブラスイッチ 3W15A x 1	廃配による
	埋込タンブラスイッチ 4W15A x 1	廃配による
	埋込タンブラスイッチ 1P15A x 4、3W15A x 1	廃配による
	埋込コンセント 2P15A x 2	現況あり
	露出コンセント 2P15A x 1	撤去
	天井隠蔽配管配線	電線撤去、コンクリート埋込部配管現況あり
	床 隠蔽配管配線	電線撤去、コンクリート埋込部配管現況あり
	露出配管配線	電線、電線管共撤去
	天井ごうがし配線	ケーブル撤去
	現況どおり配管配線	電線、ケーブル、電線管現況あり
	既設品一時撤去改修後再取付を示す	

- ※
- 注記事項
- 1) シンボルマーク記載なき部屋は現況ありとする。
- 2) 配線器具の廃配なきは現況ありを示す。
- 3) 既設品で改修後再取付対象品は清排後、絶縁抵抗測定を行い再取付こと。
- 4) 特記なき撤去配管配線サイズは下記による。

	1V1.6 x 2 ((PF16))	配管は現況あり
	1V1.6 x 3 ((PF16))	配管は現況あり
	1V1.6 x 4 ((PF16))	配管は現況あり
	1V1.6 x 5 ((PF16))	配管は現況あり
	1V1.6 x 6 ((PF16))	配管は現況あり
	1V1.6 x 7 ((PF22))	配管は現況あり
	1V1.6 x 8 ((PF22))	配管は現況あり
	1V2.0 x 2 ((PF16))	配管は現況あり
	1V1.6 x 2、E1.6 ((PF16))	配管は現況あり
	1V1.6 x 3、E1.6 ((PF16))	配管は現況あり
	1V1.6 x 4、E1.6 ((PF16))	配管は現況あり
	1V1.6 x 5、E1.6 ((PF16))	配管は現況あり
	1V2.0 x 2、E1.6 ((PF16))	配管は現況あり
	VVF1.6-2c (サドル型)	



管理教室棟

1 階平面図 S=1/100

撤 去 凡 例		
記 号	名 称	備 考
	電灯動力分電盤（銅板製）LM-1	既設現況どおり
	電灯分電盤（銅板製）2L-1	既設現況どおり
	電灯分電盤（銅板製）3L-1	既設現況どおり
	蛍光灯FL40W-2（位置ボックス付）	撤去 FLR402
	蛍光灯FL40W-2（位置ボックスなし）	撤去 FLR402
	蛍光灯FL40W-1（位置ボックス付）	撤去 FLR401
	蛍光灯FL20W-1（位置ボックス付）	撤去 FLR201
	天井灯（位置ボックス付）	撤去
	蛍光灯FUL36W-3（位置ボックス付）	撤去 FUL363
	既設サイクルファン	改修前一時撤去、改修後再取付
	埋込タンブラスイッチ 1P15A x 1	廃記による
	埋込タンブラスイッチ 1P15A x 2	廃記による
	埋込タンブラスイッチ 1P15A x 3	廃記による
	埋込タンブラスイッチ 1P15A x 4	廃記による
	埋込タンブラスイッチ 1P15A x 5	廃記による
	埋込タンブラスイッチ 1P15A x 6	廃記による
	埋込タンブラスイッチ 3W15A x 1	廃記による
	埋込タンブラスイッチ 4W15A x 1	廃記による
	埋込タンブラスイッチ 1P15A x 4、3W15A x 1	廃記による
	埋込コンセント 2P15A x 2	現況どおり
	露出コンセント 2P15A x 1	撤去
	天井隠蔽配管配線	電線撤去、コンクリート埋設部配管現況どおり
	床 隠蔽配管配線	電線撤去、コンクリート埋設部配管現況どおり
	露出配管配線	電線、電線管共撤去
	天井こぶし配線	ケーブル撤去
	現況どおり配管配線	電線、ケーブル、電線管現況どおり
	※	既設品一時撤去改修後再取付を示す

注記事項

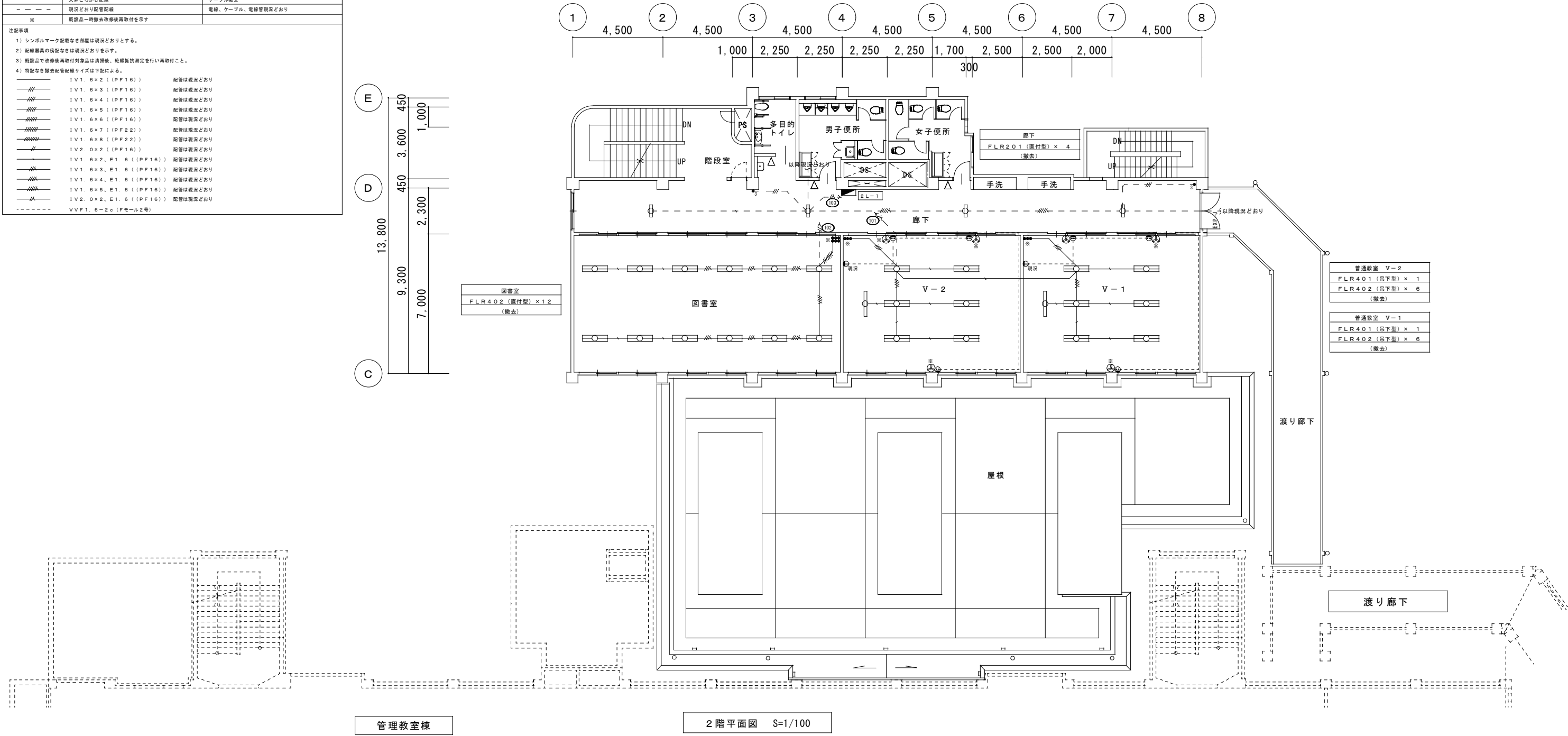
1) シンボルマーク記載なき部屋は現況どおりとする。

2) 配線器具の廃記なきは現況どおりを示す。

3) 既設品で改修後再取付対象品は清掃後、絶縁抵抗測定を行い再取付こと。

4) 特記なき撤去配管配線サイズは下記による。

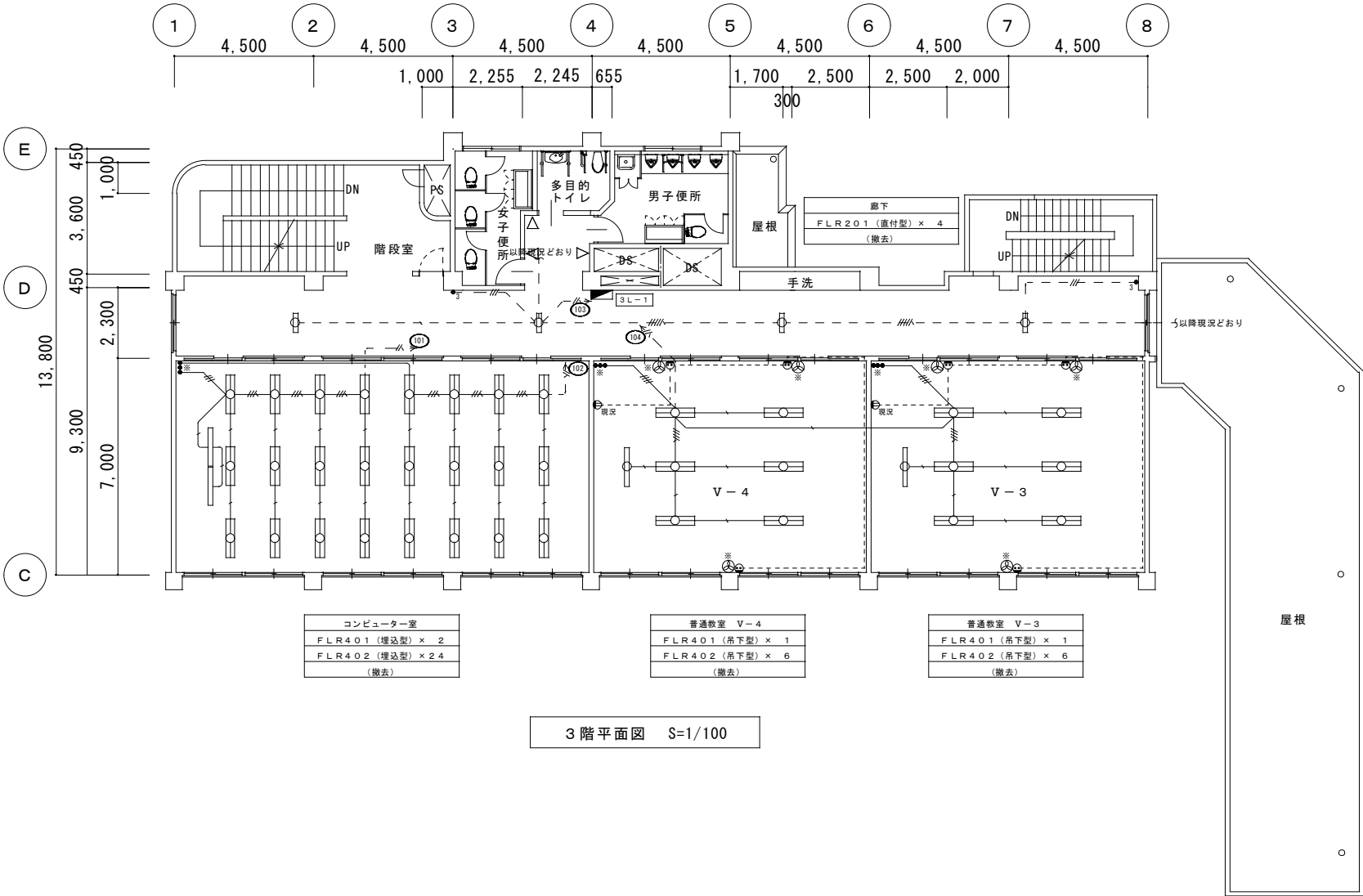
	1V1.6×2 ((PF16))	配管は現況どおり
	1V1.6×3 ((PF16))	配管は現況どおり
	1V1.6×4 ((PF16))	配管は現況どおり
	1V1.6×5 ((PF16))	配管は現況どおり
	1V1.6×6 ((PF16))	配管は現況どおり
	1V1.6×7 ((PF22))	配管は現況どおり
	1V1.6×8 ((PF22))	配管は現況どおり
	1V2.0×2 ((PF16))	配管は現況どおり
	1V1.6×2、E1.6 ((PF16))	配管は現況どおり
	1V1.6×3、E1.6 ((PF16))	配管は現況どおり
	1V1.6×4、E1.6 ((PF16))	配管は現況どおり
	1V1.6×5、E1.6 ((PF16))	配管は現況どおり
	1V2.0×2、E1.6 ((PF16))	配管は現況どおり
	VVF1.6-2c (Fモールド号)	



OKANO ARCHITECTS OFFICE 一級建築士事務所 有限会社 岡野設計事務所 福岡県行橋市北泉五丁目12番6号			一級建築士 第114155号 概 算 真 治 TEL 0930-23-0412		DRAWN BY CHECKED BY	工事名称 泉小学校空調整備工事 工事場所 福岡県行橋市泉中央4-1-1 図面名称 改修前 新館棟 電灯設備 2階平面図(撤去図)	DATE SCALE S=1:100	DRAWING NO. E-25
---	--	--	---	--	------------------------	--	--------------------------	---------------------

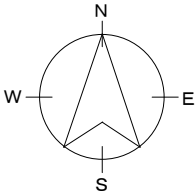
撤 去 凡 例		
記 号	名 称	備 考
	電灯動力分電盤（銅板製）LM-1	既設現況どおり
	電灯分電盤（銅板製）2L-1	既設現況どおり
	電灯分電盤（銅板製）3L-1	既設現況どおり
	蛍光灯FL40W-2（位置ボックス付）	撤去 F L R 4 0 2
	蛍光灯FL40W-2（位置ボックスなし）	撤去 F L R 4 0 2
	蛍光灯FL40W-1（位置ボックス付）	撤去 F L R 4 0 1
	蛍光灯FL20W-1（位置ボックス付）	撤去 F L R 2 0 1
	天井灯（位置ボックス付）	撤去
	蛍光灯FUL36W-3（位置ボックス付）	撤去 F U L 3 6 3
	既設サイタルファン	改修前一時撤去、改修後再取付
	埋込タンブラスイッチ 1P15A x 1	廃配による
	埋込タンブラスイッチ 1P15A x 2	廃配による
	埋込タンブラスイッチ 1P15A x 3	廃配による
	埋込タンブラスイッチ 1P15A x 4	廃配による
	埋込タンブラスイッチ 1P15A x 5	廃配による
	埋込タンブラスイッチ 1P15A x 6	廃配による
	埋込タンブラスイッチ 3W15A x 1	廃配による
	埋込タンブラスイッチ 4W15A x 1	廃配による
	埋込タンブラスイッチ 1P15A x 4、3W15A x 1	廃配による
	埋込コンセント 2P15A x 2	現況どおり
	露出コンセント 2P15A x 1	撤去
	天井隠蔽配管配線	電線撤去、コンクリート埋設部配管現況どおり
	床 隠蔽配管配線	電線撤去、コンクリート埋設部配管現況どおり
	露出配管配線	電線、電線管共撤去
	天井ころがし配線	ケーブル撤去
	現況どおり配管配線	電線、ケーブル、電線管現況どおり
	※	既設品一時撤去改修後再取付を示す

- 注記事項
- 1) シンボルマーク記載なき部屋は現況どおりとする。
- 2) 配線器具の傍記なきは現況どおりを示す。
- 3) 既設品で改修後再取付対象品は清掃後、絶縁抵抗測定を行い再取付こと。
- 4) 特記なき撤去配管配線サイズは下記による。
- | | | |
|--|---------------------------|----------|
| | 1V1、6 x 2 ((PF16)) | 配管は現況どおり |
| | 1V1、6 x 3 ((PF16)) | 配管は現況どおり |
| | 1V1、6 x 4 ((PF16)) | 配管は現況どおり |
| | 1V1、6 x 5 ((PF16)) | 配管は現況どおり |
| | 1V1、6 x 6 ((PF16)) | 配管は現況どおり |
| | 1V1、6 x 7 ((PF22)) | 配管は現況どおり |
| | 1V1、6 x 8 ((PF22)) | 配管は現況どおり |
| | 1V2、0 x 2 ((PF16)) | 配管は現況どおり |
| | 1V1、6 x 2、E1.6 ((PF16)) | 配管は現況どおり |
| | 1V1、6 x 3、E1.6 ((PF16)) | 配管は現況どおり |
| | 1V1、6 x 4、E1.6 ((PF16)) | 配管は現況どおり |
| | 1V1、6 x 5、E1.6 ((PF16)) | 配管は現況どおり |
| | 1V2、0 x 2、E1.6 ((PF16)) | 配管は現況どおり |
| | VVF1.6-2c (F-Mold 2c) | |

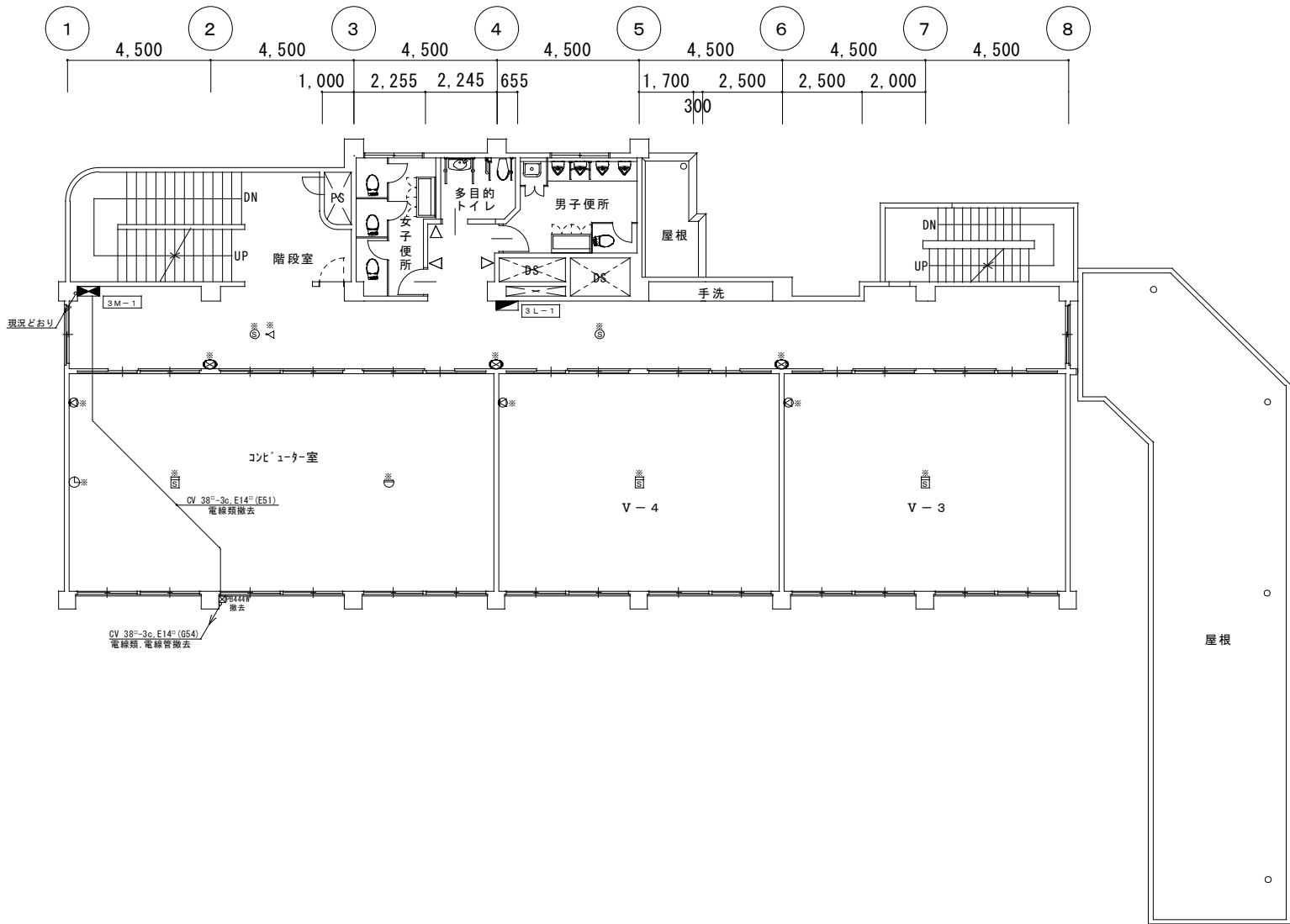


3 階平面図 S=1/100

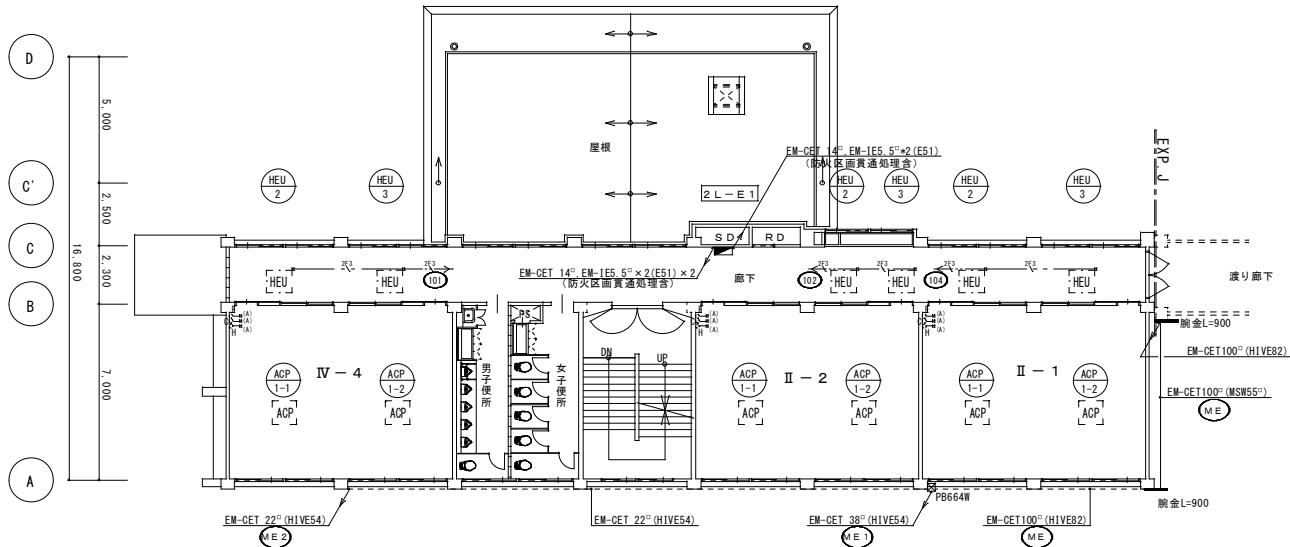
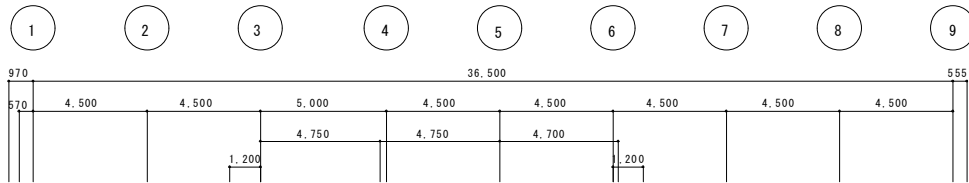
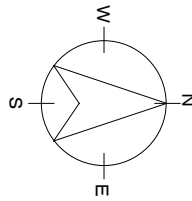
凡 例		
記 号	名 称	備 考
	電灯動力盤（銅板製）1LM-1	現況どおり
	電灯分電盤（銅板製）2L-1	現況どおり
	電灯分電盤（銅板製）3L-1	現況どおり
	動力操作盤（銅板製）1M-1	撤去 縦:900、横:500、厚:200
	動力操作盤（銅板製）1M-2	撤去 縦:600、横:400、厚:150
	動力操作盤（銅板製）3M-1	現況どおり
	引込開閉器盤（銅板製）1S-0	撤去 縦:400、横:400、厚:120
	電動機（機械設備）	廃配による。
	手元開閉器（銅板製）ELQB3P100AF75AT	撤去 縦:320、横:200、厚:120
	手元開閉器（銅板製）ELQB3P60AF60AT	撤去 縦:350、横:160、厚:120
	プルボックス400×400×400	廃配による。
	天井埋込型スピーカー	廃配による。
	壁掛型スピーカー	廃配による。
	両面型スピーカー	廃配による。
	ワイヤレスアンテナ	廃配による。
	差動式スポット型感知器 2種 露出型	廃配による。
	光電式スポット型感知器 2種 露出型	廃配による。
	警報用サイレン	廃配による。
	電気時計（壁掛型）	廃配による。
	フラッシュプレート（ノズル、プランク）	廃配による。
※	既設品一時取り外し、改修後再取付を示す	
注記事項）		
①改修後の天井が、約0.3m下がるので、感知器等の配線はケーブルを現況の位置から0.5m延長の上、接続すること。		
②壁掛スピーカーは現況どおり。但し、工事期間中は養生すること。		
③火災報知設備、防排煙制御設備の感知器は改修前一時撤去、改修後再取付とするが、EM-AE1.2-4cもしくはEM-AE1.2-2cを0.5m延長接続すること。		
④警報用サイレンは改修前一時撤去、改修後再取付とするが、EM-AE1.2-2cを0.5m延長接続すること。		
⑤機械室の結気ファン、排気ファンの接続部露出立ち上げ電線管は切断処理を行うこと。		



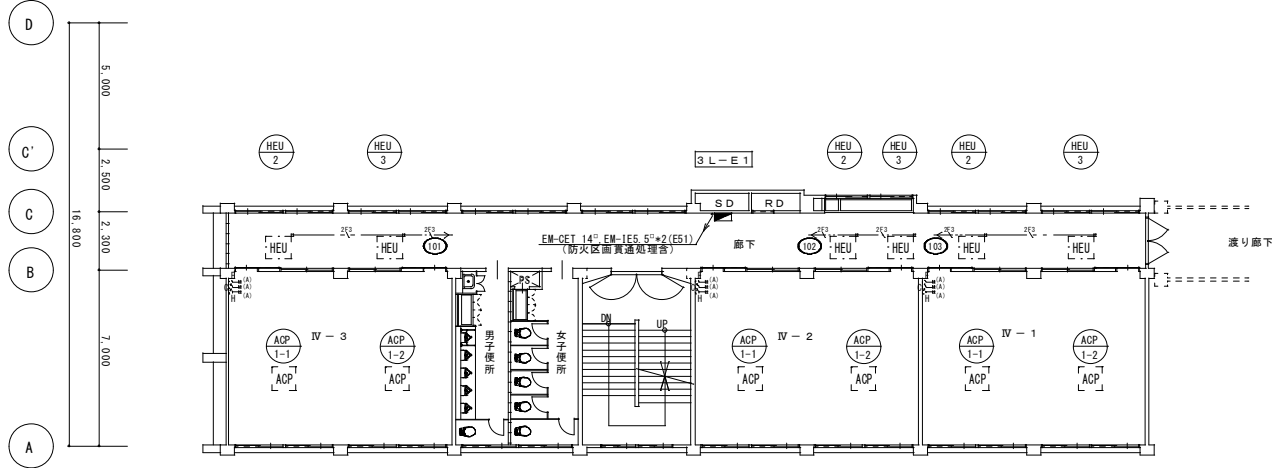
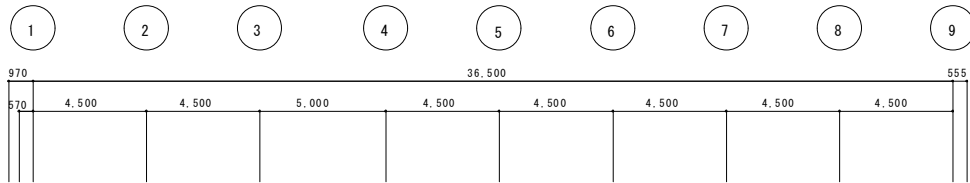
3 階 平 面 図 S=1/100



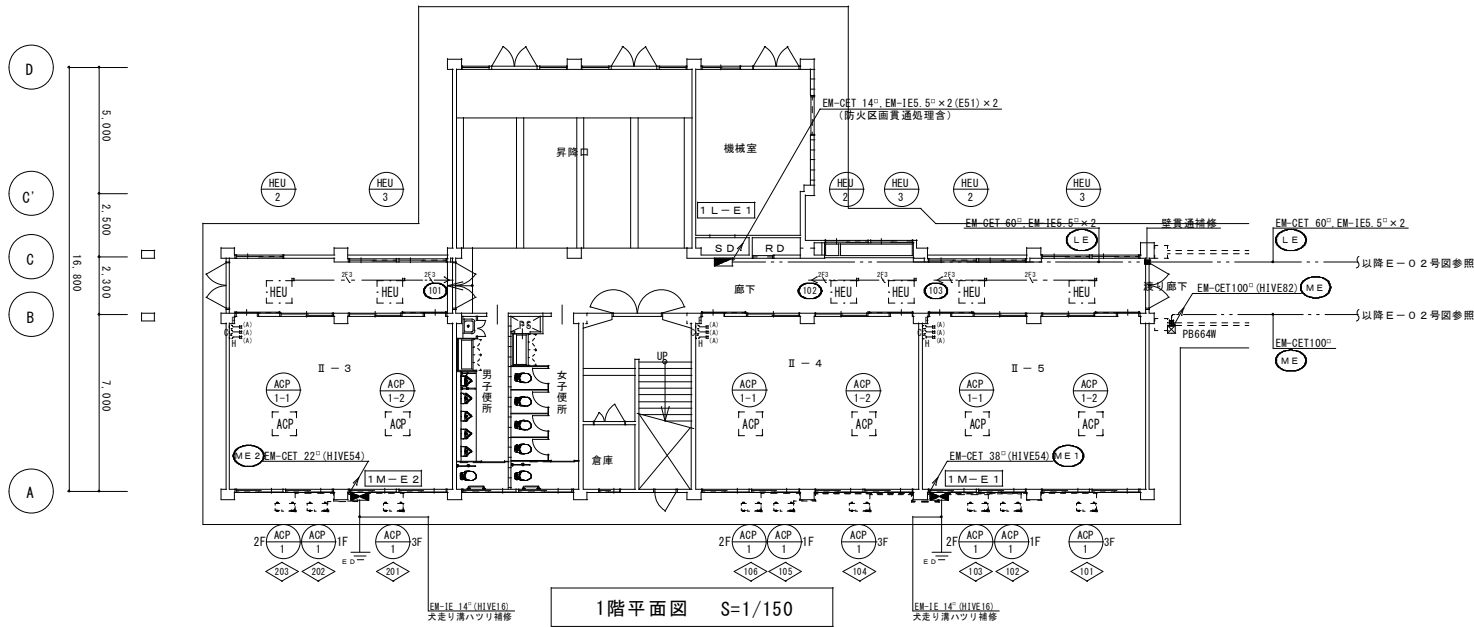
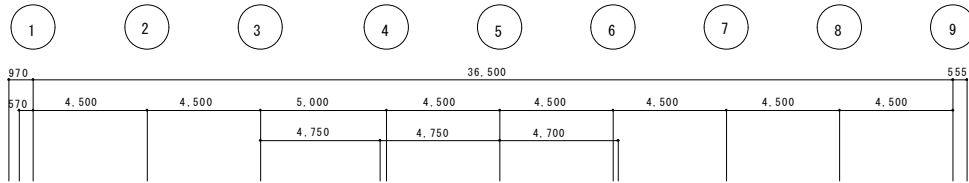
OKANO ARCHITECTS OFFICE 一級建築士事務所 有限会社 岡野設計事務所 福岡県行橋市北泉五丁目12番6号			一級建築士 栗 114155号 概 経 真 治 TEL 0930-23-0412		DRAWN BY CHECKED BY	工事名称 泉小学校空調整備工事 工事場所 福岡県行橋市泉中央4-1-1 図面名称 改修前後 新館棟 動力・弱電設備 3階平面図	DATE SCALE S=1:100	DRAWING NO. E-29
---	--	--	--	--	------------------------	---	--------------------------	---------------------



2階平面図 S=1/150



3階平面図 S=1/150



1階平面図 S=1/150

1M-E1 配管配線表			
回路番号	ケーブルサイズ	接地線サイズ	保護管
◇101	EM-CE3.5 ^φ -4c	1cアース	HIVE 28
◇102	EM-CE3.5 ^φ -4c	1cアース	HIVE 28
◇103	EM-CE3.5 ^φ -4c	1cアース	HIVE 28
◇104	EM-CE3.5 ^φ -4c	1cアース	HIVE 28
◇105	EM-CE3.5 ^φ -4c	1cアース	HIVE 28
◇106	EM-CE3.5 ^φ -4c	1cアース	HIVE 28

1M-E2 配管配線表			
回路番号	ケーブルサイズ	接地線サイズ	保護管
◇20	EM-CE3.5 ^φ -4c	1cアース	HIVE 28
◇202	EM-CE3.5 ^φ -4c	1cアース	HIVE 28
◇203	EM-CE3.5 ^φ -4c	1cアース	HIVE 28
◇204	EM-CE3.5 ^φ -4c	1cアース	HIVE 28

凡 例		
記 号	名 称	備 考
■	空調用動力盤 (銅板製、防水型)	1M-N1 E-○○号図参照
■	電灯分電盤 (銅板製、埋込型)	1L-N1 既設 (現状どおり)
■	増設開閉器盤 (銅板製)	MCCB2P30AF20AT×2収納
■	空調室外機	別途機械設備工事、電源接続は電気設備工事
■	空調室内機	別途機械設備工事
■	金熱交換機	別途機械設備工事、電源接続は電気設備工事
○	空調リモコン用スイッチボックス (2個用)	1種金属端子 (メタルモールド)
○	全熱交換機用スイッチボックス (1個用)	1種金属端子 (メタルモールド)
○	温度保持用スイッチボックス (1個用)	1種金属端子 (メタルモールド)
○	コーナーボックス (A)	1種金属端子 (メタルモールド)
○	コーナーボックス (B)	1種金属端子 (メタルモールド)
■	プルボックス (樹脂製、防水型)	200×200×200
■	プルボックス (樹脂製、防水型)	300×300×200
■	フラッシュプレート (金属製) 丸	プランクプレート
---	天井隠蔽配管配線	
---	床 隠蔽配管配線	
---	露出配管配線	
---	地中埋設配管配線	
---	天井コリダシ配線	
---	配管配線立上げ、引き下げ	
■	壁貫通補修	適合する金属等にて保護
■	防火区画処理	適合する金属等にて保護
■	D埋設工事 (14φ×1.500-2連続) 1箇所以上	埋設地盤補修板 (銅板製) 共

OKANO ARCHITECTS OFFICE

一級建築士事務所

有限会社 岡野設計事務所

福岡県行橋市北泉五丁目12番6号

一級建築士 第114155号

藤 経 真 治

TEL 0930-23-0412

DRAWN BY

工事名称 泉小学校空調設備工事

工事場所 福岡県行橋市泉中央4-1-1

図面名称 改修後 東棟 動力設備 1、2、3階平面図

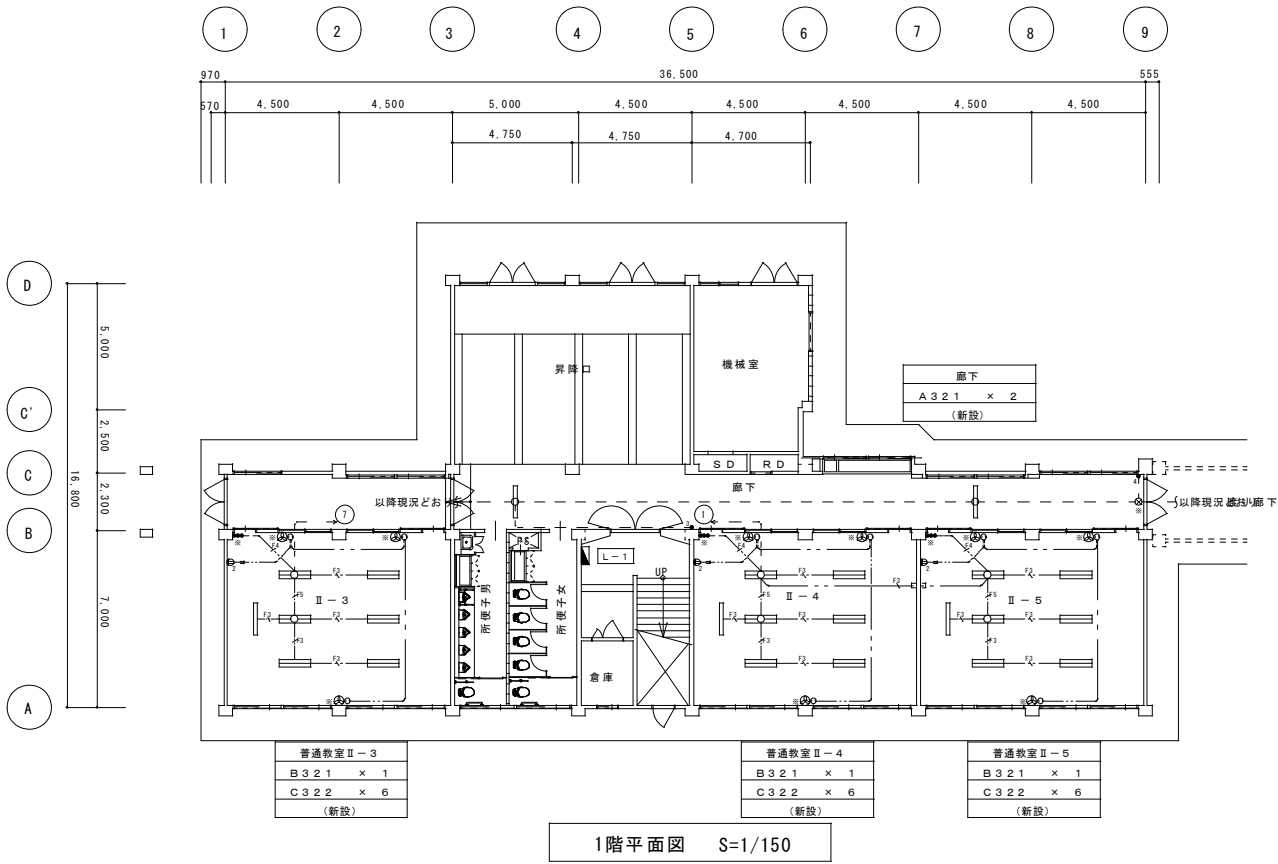
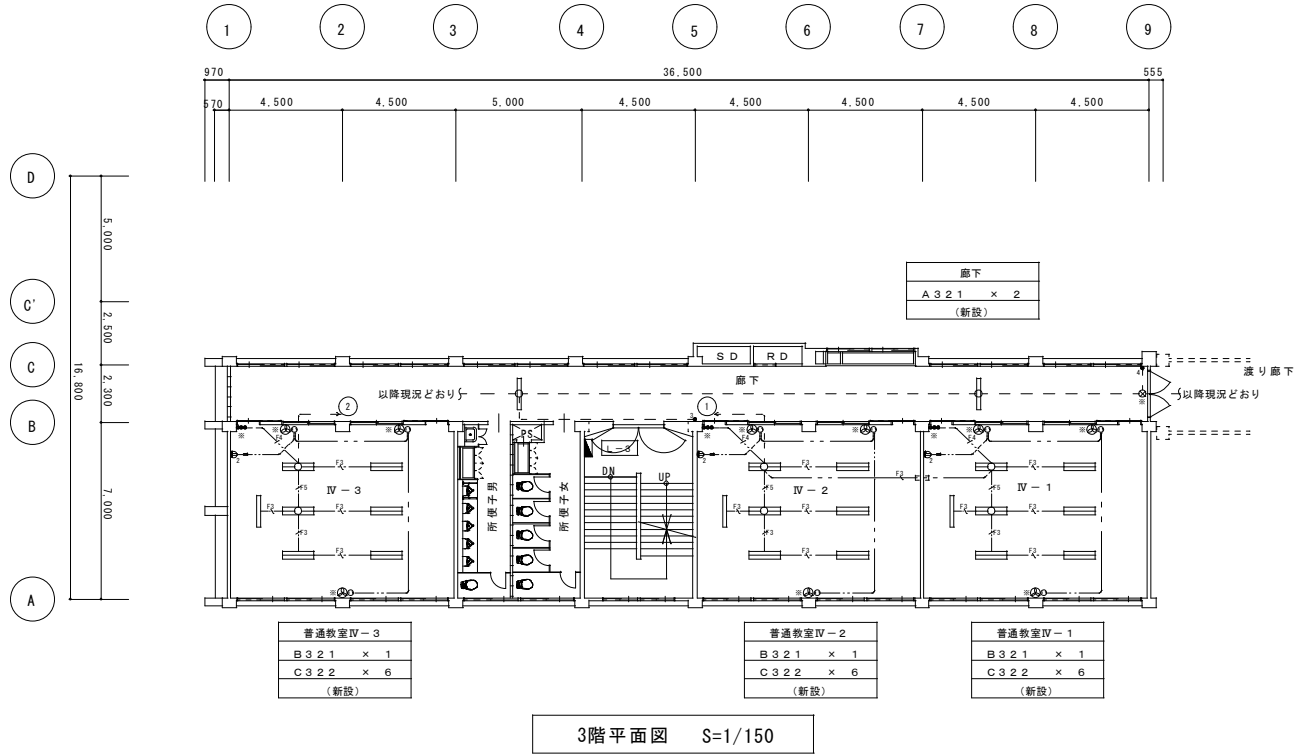
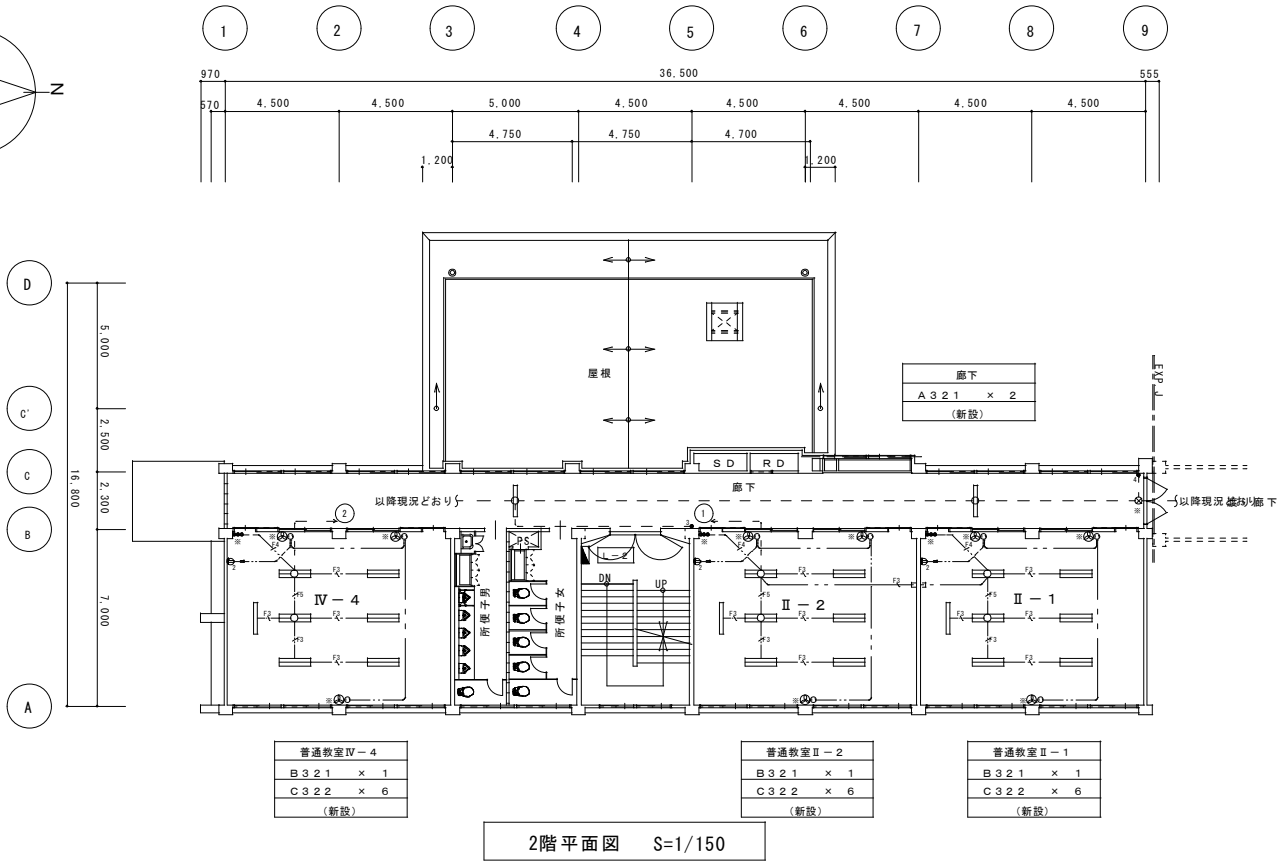
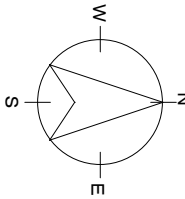
DATE

SCALE

S=1/150

DRAWING NO.

E-30

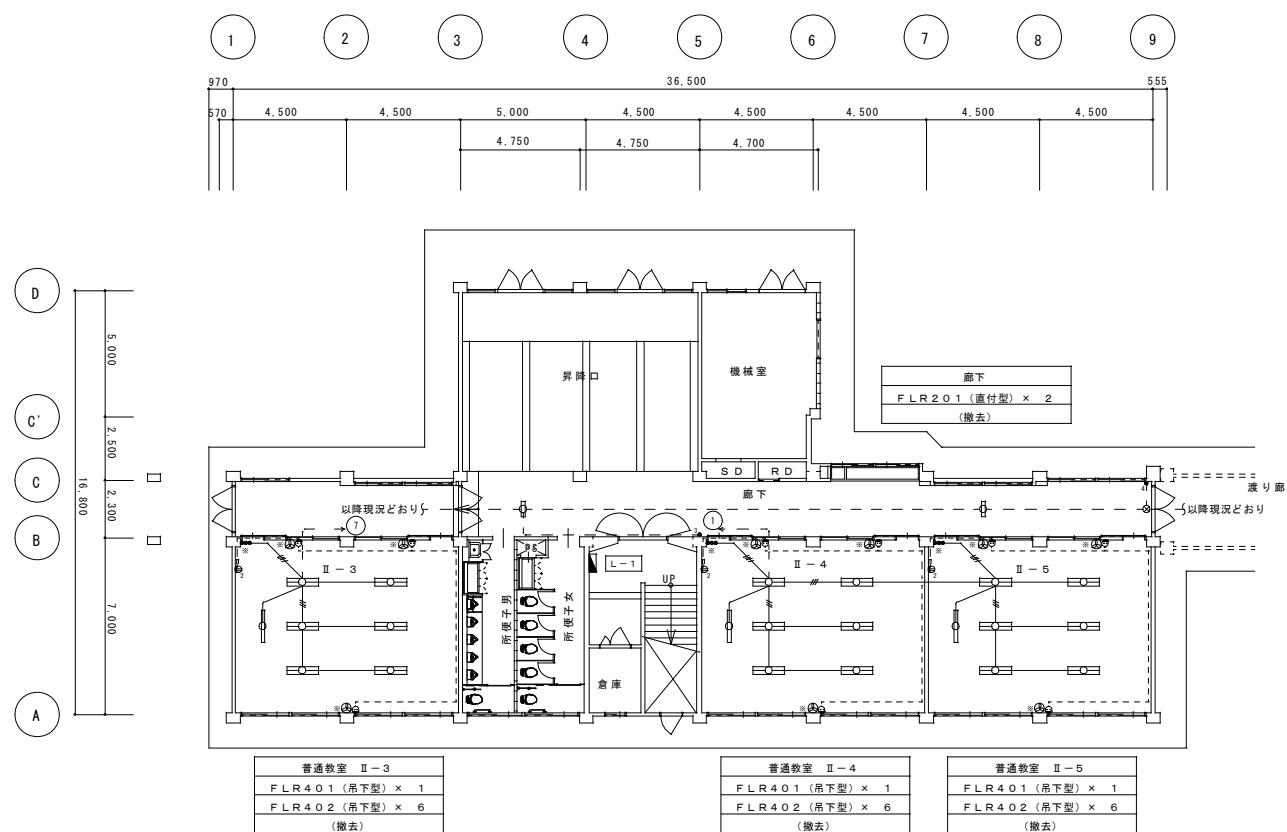
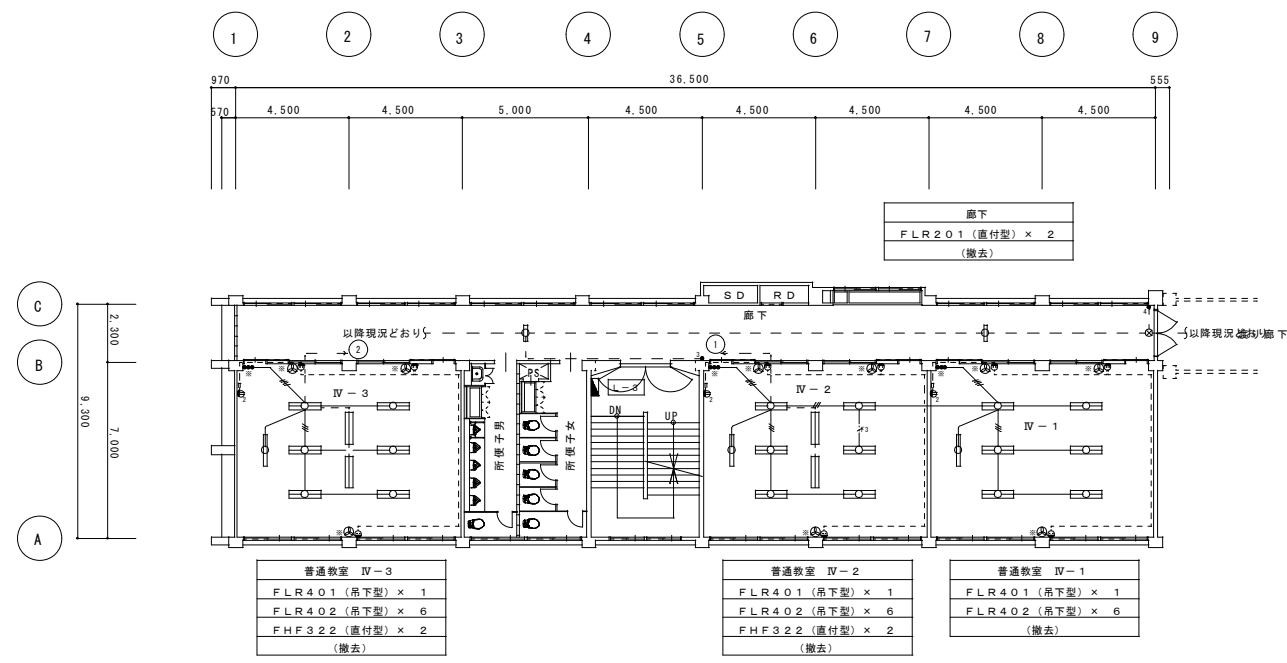
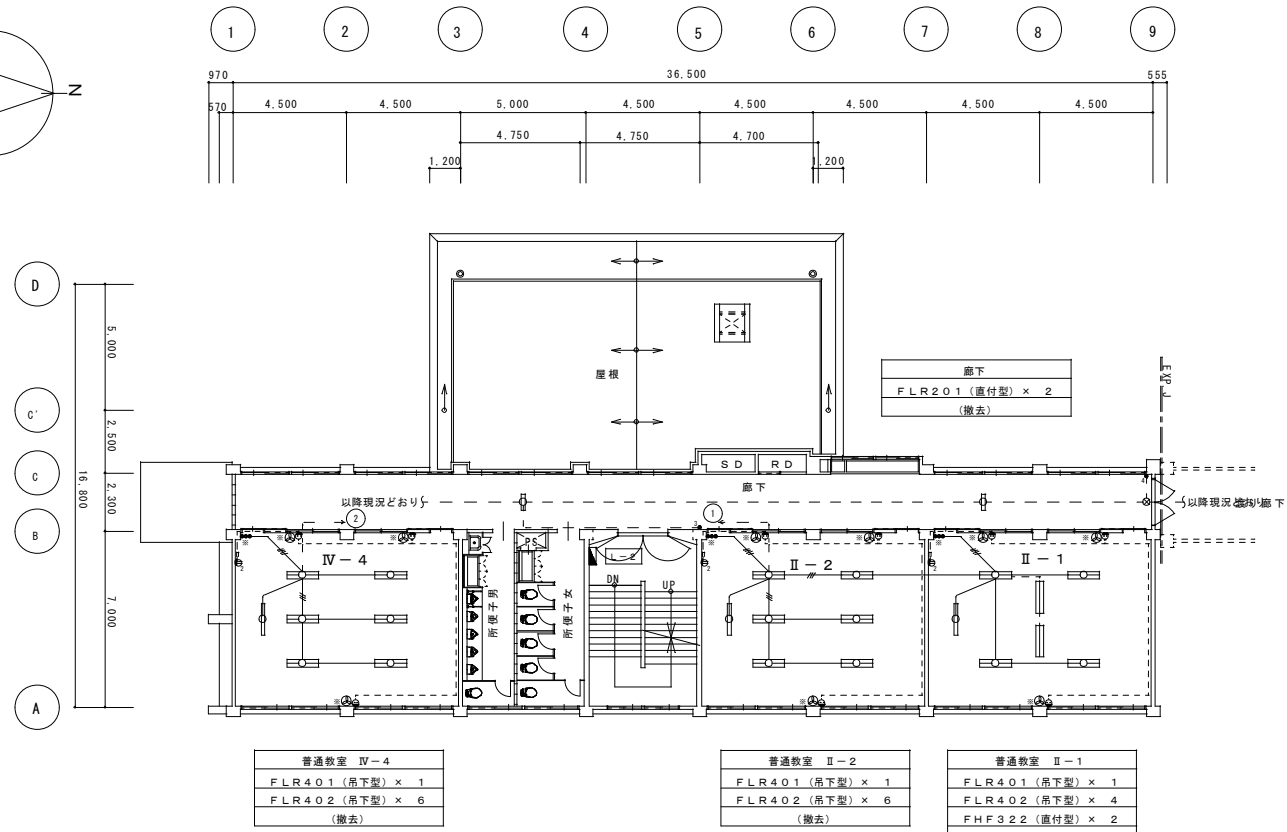
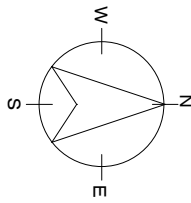


記 号	名 称	備 考
電灯分電盤 (銅板製)	既設現況どおり	
蛍光灯 FHF32W-2 (位置ボックス付)	新設 E-09号図 照明器具要図参照	
蛍光灯 FHF32W-2 (位置ボックスなし)	新設 E-09号図 照明器具要図参照	
蛍光灯 FHF32W-1 (位置ボックス付)	新設 E-09号図 照明器具要図参照	
蛍光灯 FHF32W-1 (位置ボックスなし)	新設 E-09号図 照明器具要図参照	
蛍光灯 FHF16W-1 (位置ボックス付)	新設 E-09号図 照明器具要図参照	
既設サイクルファン	改修後再取付	
埋込タンブラスイッチ 1P15A×3	新設 新金属プレート付	
埋込タンブラスイッチ 3W15A×1	既設 現況どおり	
埋込タンブラスイッチ 4W15A×1	既設 現況どおり	
抜算コンセント 2P15A×1	新設 新金属プレート付	
埋込コンセント 2P15A×2	既設 現況どおり	
天井埋込配管配線		
床 隠蔽配管配線		
露出配管配線		
天井ごうがし配線		
既設配管配線	電線、ケーブル、電線管現況どおり	
※	既設品一時撤去改修後再取付を要す	

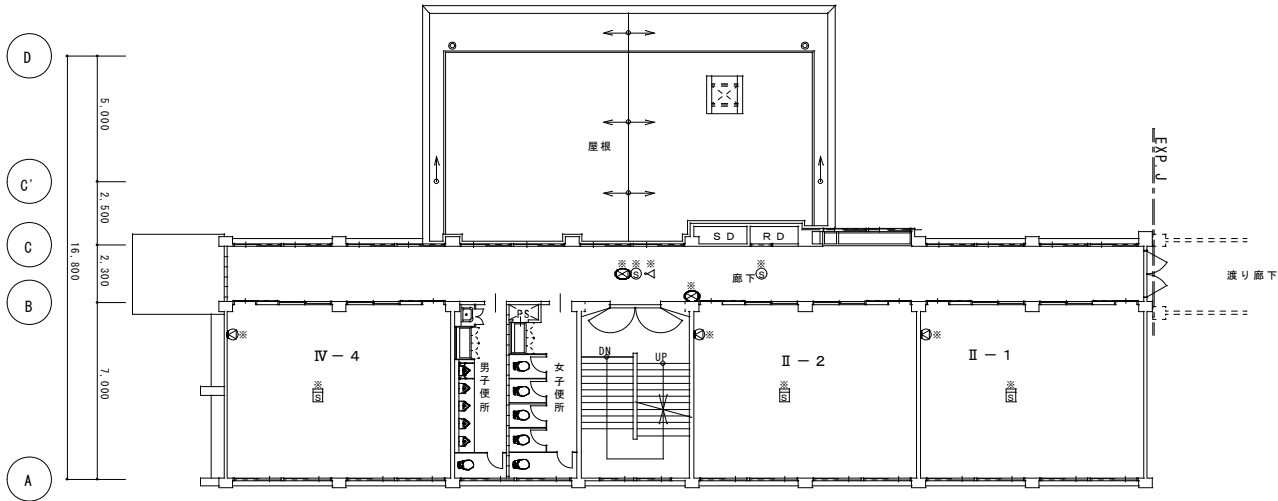
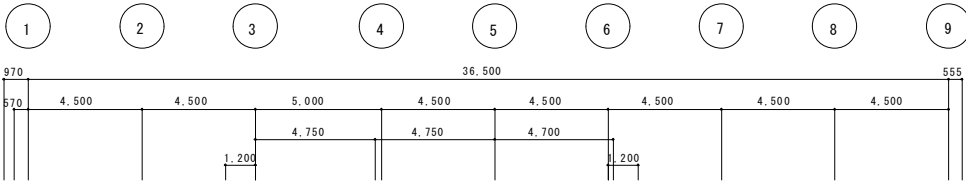
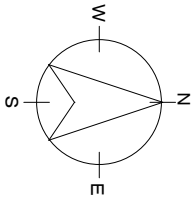
注記事項

- シンボルマーク記載なき部材は現況どおりとする。
- 廊下部は、照明器具 (位置ボックス付) を新設するが、配管配線は現況どおりとする。
- 既設品で改修後再取付対象品は清掃後、絶縁抵抗測定を行い再取付こと。
- 特記なき配管配線サイズは下記による。
EM-IE1. 6×4 ((19)) 配管は現況どおり
EM-EEF1. 6-2c Fモール2号にて保護
EM-EEF1. 6-2c
EM-EEF1. 6-3c
EM-EEF1. 6-2c×2
EM-EEF1. 6-2c+EEF1. 6-3c

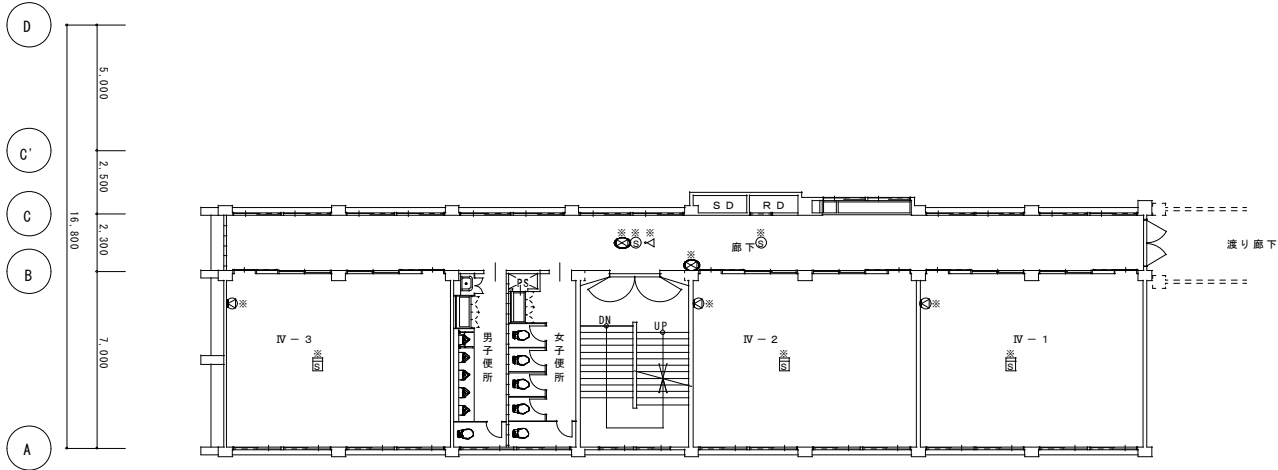
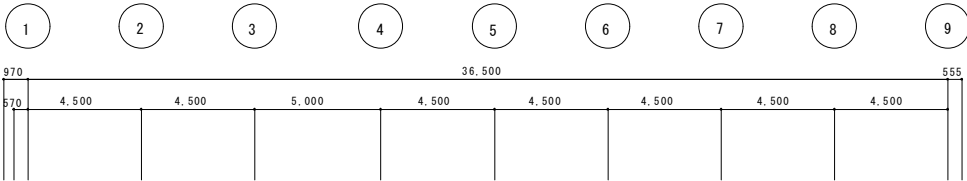
- 特記事項
- ※ 工事期間中、生徒・職員の安全に務め、廊下等の避難経路を確保する事。
 - ※ 仮設物・仮囲い等の設置場所については、施設関係者及び監督員と協議して決定する事。
 - ※ 廊下等通路になる部分の工事では、学校の授業の無い日に工事する事。
 - ※ 廊下等通路になる部分の天井及び壁等を撤去後は、危険防止処置をし安全を充分確保する事。
 - ※ 工事対象室の床・壁等は、養生・整理清掃を行う事。(天井撤去時の埃等は、散らばらない様に注意して作業する事。)
 - ※ 工事対象室までの工事用搬入通路になる、工事対象外の階段等は、幅1m程度、養生・整理清掃を行う事。
 - ※ 改修工事のため、各部を施工・制作前に調査・実測のうえ、施工・制作を行う事。



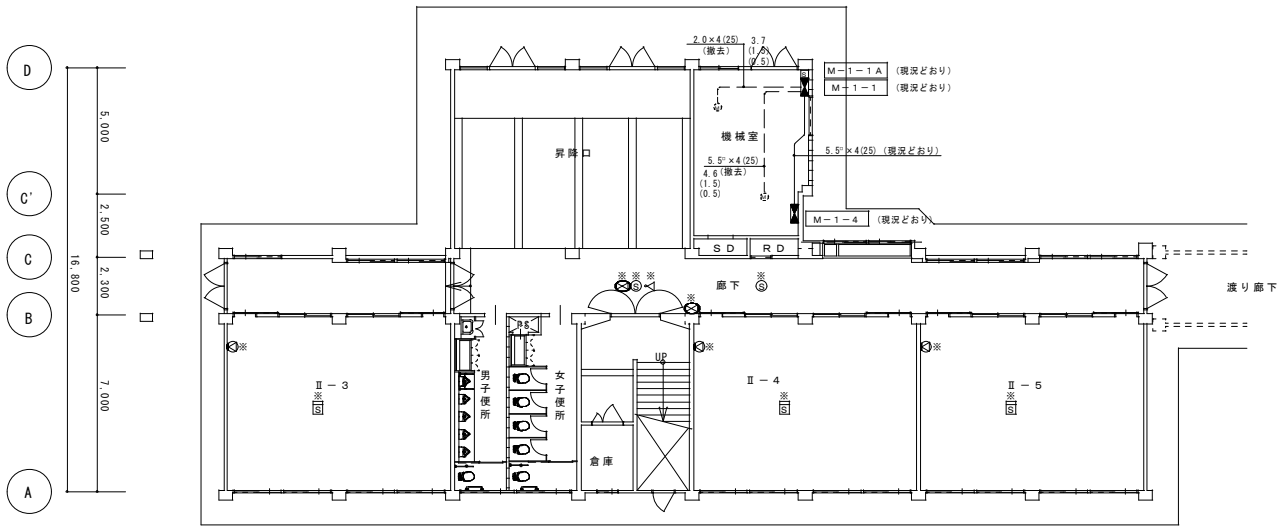
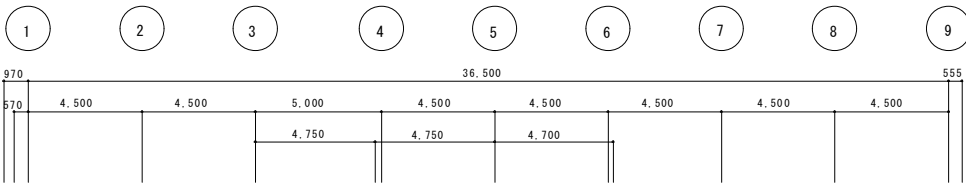
撤去凡例		
記号	名称	備考
	電灯分電盤 (銅板製)	既設現況どおり
	蛍光灯 FL40W-2 (位置ボックス付)	撤去 FLR402
	蛍光灯 FL40W-2 (位置ボックスなし)	撤去 FLR402
	蛍光灯 FHF32W-2 (位置ボックス付)	撤去 FHF322
	蛍光灯 FHF32W-2 (位置ボックスなし)	撤去 FHF322
	蛍光灯 FL40W-1 (位置ボックス付)	撤去 FLR401
	蛍光灯 FL20W-1 (位置ボックス付)	撤去 FLR201
	シーリングライト (位置ボックス付)	撤去
	既設サイクルファン	改修前一時撤去、改修後再取付
	埋込タンススイッチ 1P15A×2	現況どおり
	埋込コンセント 2P15A×2	現況どおり
	露出コンセント 2P15A×1	撤去
	天井隠蔽配管配線	電線撤去、コンクリート埋設部配管現況どおり
	床 隠蔽配管配線	電線撤去、コンクリート埋設部配管現況どおり
	露出配管配線	電線、電線管共撤去
	天井こがし配線	ケーブル撤去
	現況どおり配管配線	電線、ケーブル、電線管現況どおり
※ 既設品一時撤去改修後再取付を示す		
注記事項		
1) シンボルマーク記載なき部材は現況どおりとする。		
2) 配線器具の修記なきは現況どおりを示す。		
3) 既設品で改修後再取付対象品は清掃後、絶縁抵抗測定を行い再取付こと。		
4) 特記なき撤去配管配線サイズは下記による。		
	IV1. 6×2 (19)	
	IV1. 6×3 (19)	
	IV1. 6×4 (25)	配管は現況どおり
	VVF1. 6-2c	天井こがし配線
	VVF1. 6-3c	天井こがし配線
	VVF1. 6-2c (サドル管)	



2階平面図 S=1/150

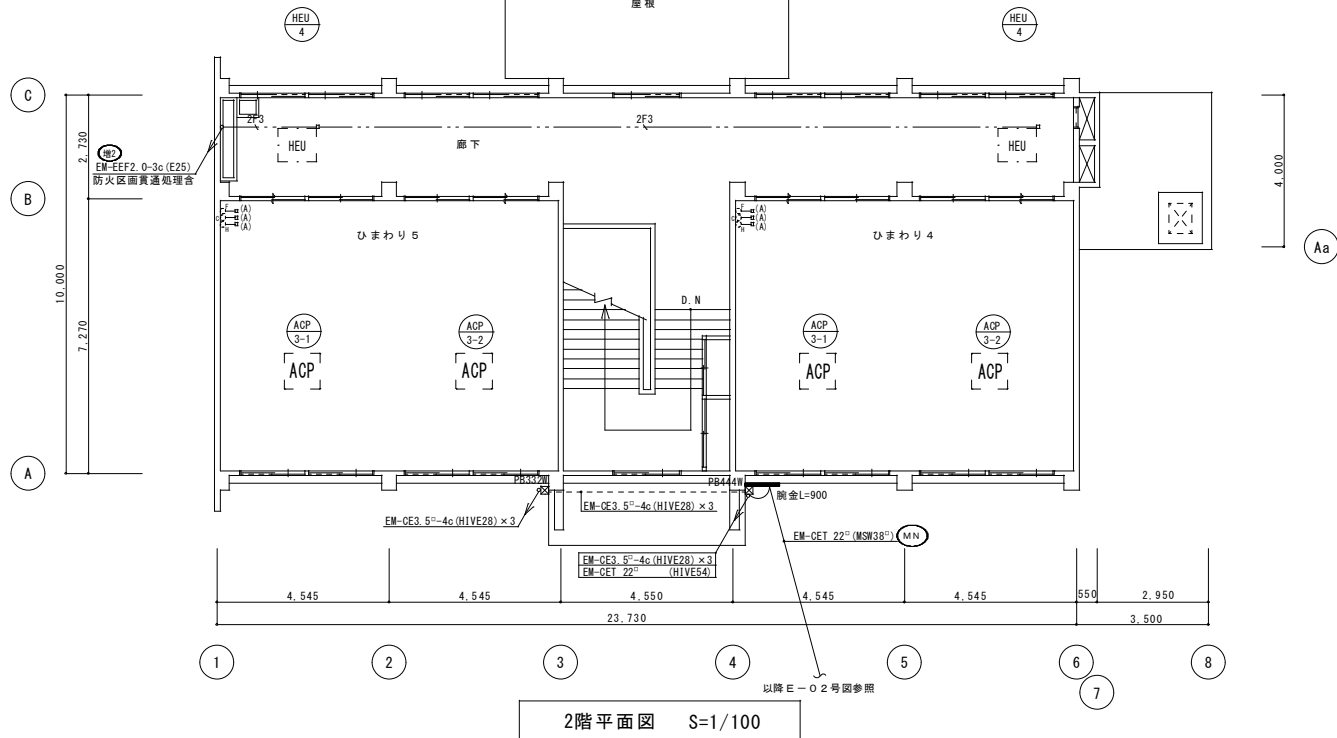
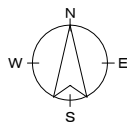


3階平面図 S=1/150

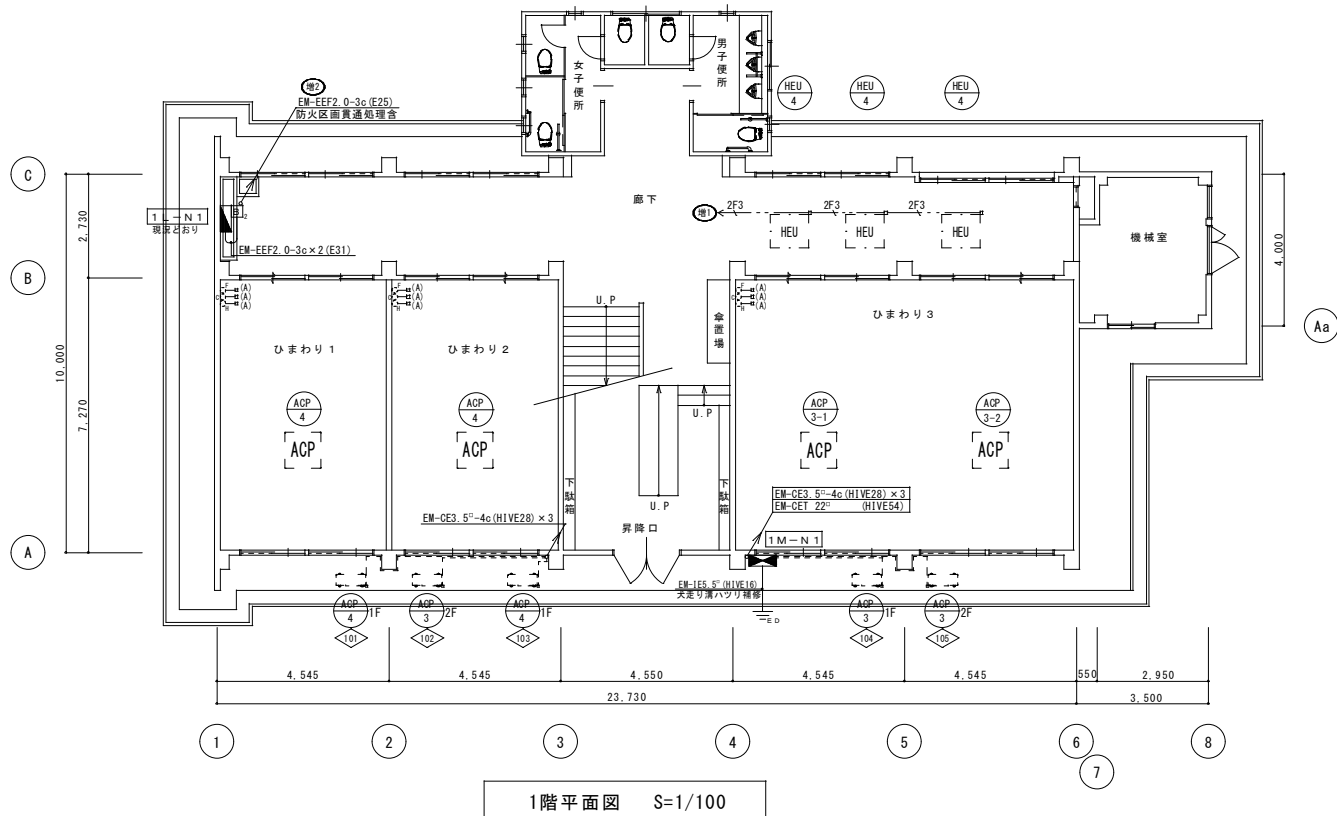


1階平面図 S=1/150

凡 例		
記 号	名 称	備 考
▶▶	動力操作盤（鋼板製） M-1-1	現況どおり
▶▶	動力操作盤（鋼板製） M-1-4	現況どおり
□	手元開閉器（鋼板製） M-1-1 A	現況どおり
○	電動機（機械設備）	電線除去、露出部配管撤去
◎	壁掛型スピーカー	傍配による
◎	円筒型スピーカー	傍配による
□	差動式スポット型感知器	傍配による 2種 露出型
□	光電式スポット型感知器	傍配による 2種 露出型
◎	光電式スポット型感知器	傍配による 3種 露出型
▶	警報用サイレン	傍配による
※	既設品一時取り外し、改修後再取付	
注記事項 電動機の露出配管部は電線除去後切断処理すること。		



凡 例		
記 号	名 称	備 考
	空調用動力盤 (銅板製、防水型) 1M-N1	E-O7号図参照
	電灯分電盤 (銅板製、増込型) 1L-N1	既設 (既設どおり)
	増設開閉器 (銅板製)	MCCB2P30AF20AT×2収納
	空調室外機	別途機械設備工事、電源接続は電気設備工事
	空調室内機	別途機械設備工事
	全熱交換機	別途機械設備工事、電源接続は電気設備工事
	空調リモコン用スイッチボックス (2個用)	1種金屋結び (メタルモール)
	全熱交換機用スイッチボックス (1個用)	1種金屋結び (メタルモール)
	温度保持用スイッチボックス (1個用)	1種金屋結び (メタルモール)
	コーナーボックス (A)	1種金屋結び (メタルモール)
	コーナーボックス (B)	1種金屋結び (メタルモール)
	ブルボックス (樹脂製、防水型)	300×300×200
	ブルボックス (樹脂製、防水型)	400×400×400
	フラッシュプレート (金屋製) 丸	ブランクプレート
	天井隠蔽配管配線	
	床 隠蔽配管配線	
	露出配管配線	
	地中埋設配管配線	
	天井コロシアス配線	
	配管配線立上げ、引き下げ	
	金属通網修繕	適合する金属管にて保護
	防火区画処理	適合する金属管にて保護
	D種接地工事 (14φ×1.500-2連続) 1箇所以上	接地埋設標準板 (銅板製) 共



1M-N1 配管配線表			
回路番号	ケーブルサイズ	接地線サイズ	保護管
101	EM-CE3.5"-4c	1cアース	HIVE 28
102	EM-CE3.5"-4c	1cアース	HIVE 28
103	EM-CE3.5"-4c	1cアース	HIVE 28
104	EM-CE3.5"-4c	1cアース	HIVE 28
105	EM-CE3.5"-4c	1cアース	HIVE 28

OKAWO ARCHITECTS OFFICE
一級建築士事務所
有限会社 岡野設計事務所
福岡県行橋市北東五丁目12番6号

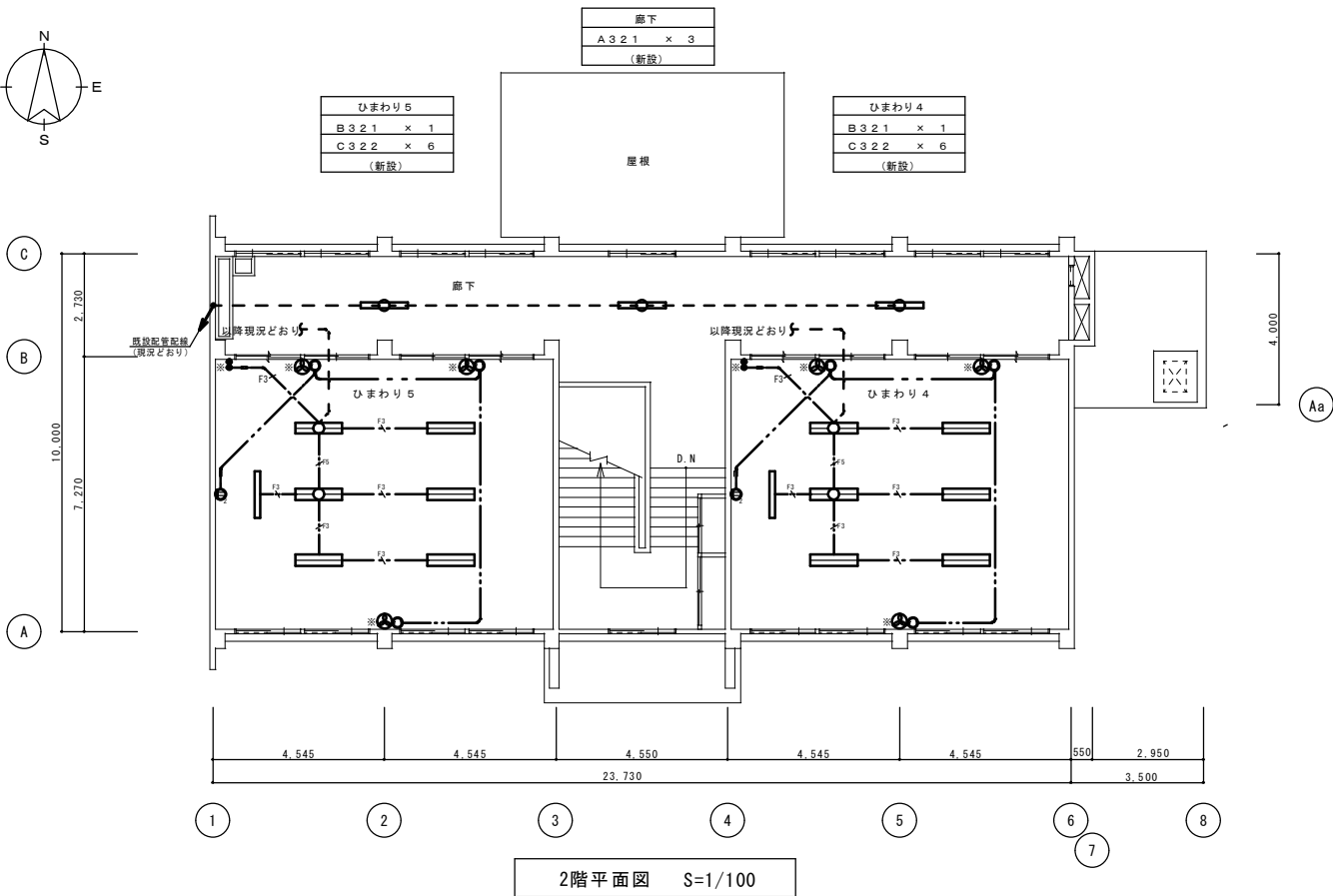
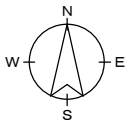
一級建築士 第114155号
概 略 真 治
TEL 0930-23-0412

DRAWN BY
CHECKED BY

工事名称 泉小学校空調整備工事
工事場所 福岡県行橋市泉中央4-1-1
図面名称 改修後 北棟 動力設備 1、2階平面図

DATE
SCALE S=1:100

DRAWING NO.
E-34



記 号	名 称	備 考
	電灯分電盤 (銅板製) 1 L-N 1	既設現況どおり
	蛍光灯 F H F 3 2 W-2 (位置ボックス付)	新設 E-09号図 照明器具要図参照
	蛍光灯 F H F 3 2 W-2 (位置ボックスなし)	新設 E-09号図 照明器具要図参照
	蛍光灯 F H F 3 2 W-1 (位置ボックス付)	新設 E-09号図 照明器具要図参照
	蛍光灯 F H F 3 2 W-1 (位置ボックスなし)	新設 E-09号図 照明器具要図参照
	既設サイクルファン	改修後再取付
	埋込タンブラースイッチ 1 P 1 5 A x 2	改修後再取付
	抜留コンセント 2 P 1 5 A x 1	新設 新金属プレート付
	埋込コンセント 2 P 1 5 A x 2	新設 新金属プレート付
	天井隠蔽配管配線	
	床 隠蔽配管配線	
	露出配管配線	
	天井こらごし配線	
	既設配管配線	電線、ケーブル、電線管現況どおり
※	既設品一時除去改修後再取付を示す	

注記事項

1) シンボルマーク記載なき部材は現況どおりとする。

2) 廊下部は、照明器具 (位置ボックス付) を新設するが、配管配線は現況どおりとする。

3) 既設品で改修後再取付対象品は清掃後、絶縁抵抗測定を行い再取付のこと。

4) 特記なき配管配線サイズは下記による。

EM-E E F 1. 6-2 c

EM-E E F 1. 6-2 c F モール 2 号にて保護

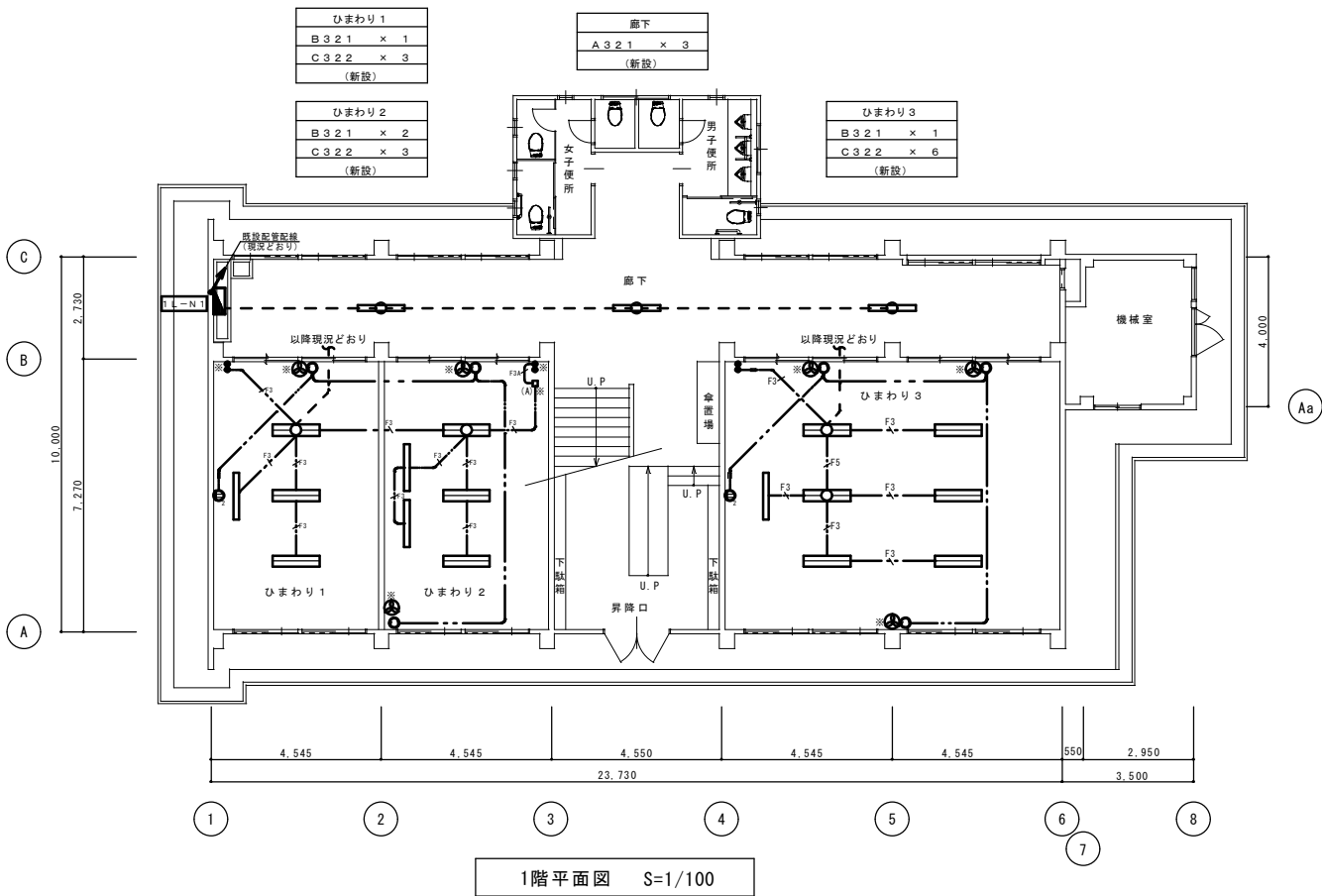
EM-E E F 1. 6-3 c

EM-E E F 1. 6-2 c x 2

EM-E E F 1. 6-2 c + E E F 1. 6-3 c

EM-E E F 1. 6-3 c (MM 1-A) MM 1-A は改修後再取付

EM-E E F 1. 6-2 c x 2 既設電線管保護



特記事項

- ※ 工事期間中、生徒・職員の安全に務め、廊下等の避難経路を確保する事。
- ※ 仮設物・仮囲い等の設置場所については、施設関係者及び監督員と協議して決定する事。
- ※ 廊下等通路になる部分の工事は、学校の授業の無い日に工事する事。
- ※ 廊下等通路になる部分の天井及び壁等を撤去後は、危険防止措置をし安全を充分確保する事。
- ※ 工事対象室の床・壁等は、養生・整理清掃を行う事。(天井撤去時の埃等は、散らばらない様に注意して作業する事。)
- ※ 工事対象室までの工事前搬入通路になる、工事対象外の階段等は、幅 1 m 程度、養生・整理清掃を行う事。
- ※ 改修工事のため、各部を施工・制作前に調査・実測のうえ、施工・制作を行う事。

OKANO ARCHITECTS OFFICE

一級建築士事務所

有限 岡野設計事務所

福岡県行橋市北泉五丁目12番6号

一級建築士 第114155号

職 経 真 治

TEL 0930-23-0412

DRAWN BY

I

CHECKED BY

I

工事名称 泉小学校空調整備工事

工事場所 福岡県行橋市泉中央4-1-1

図面名称 改修後 北棟 電灯設備 1. 2階平面図

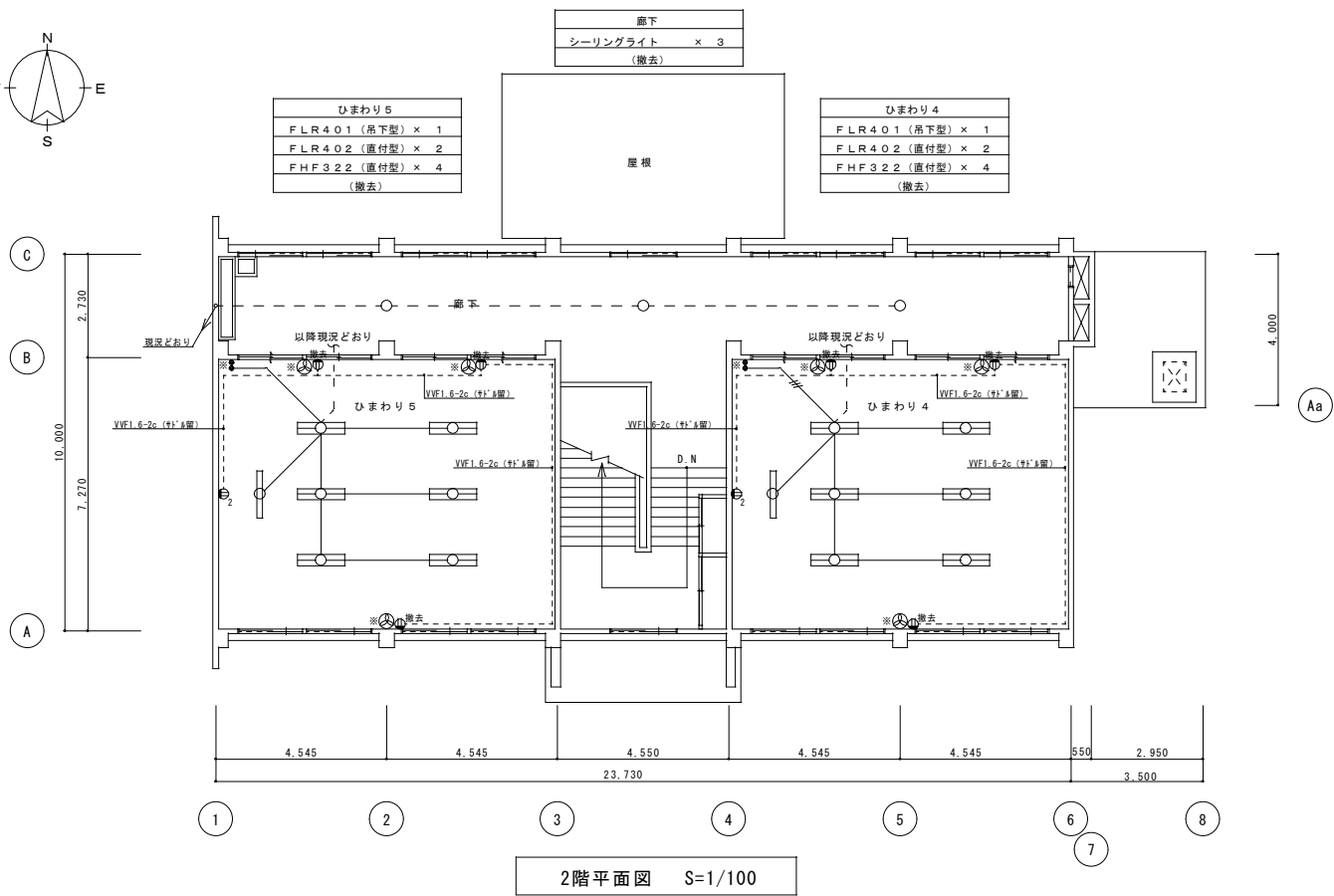
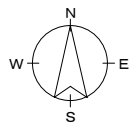
DATE

SCALE

S=1:100

DRAWING NO.

E-35



記号	名称	備考
■	電灯分電盤 (銅板製)	既設現況どおり
○	蛍光灯 F.L.4.0.W-2 (位置ボックス付)	撤去
○	蛍光灯 F.L.4.0.W-2 (位置ボックスなし)	撤去
○	蛍光灯 F.H.F.3.2.W-2 (位置ボックス付)	撤去
○	蛍光灯 F.H.F.3.2.W-2 (位置ボックスなし)	撤去
○	蛍光灯 F.L.4.0.W-1 (位置ボックス付)	撤去
○	シーリングライト (位置ボックス付)	撤去
○	既設サイクリファン	改修前一時撤去、改修後再取付
●	埋込タンブラスイッチ 1P15A×2	改修前一時撤去、改修後再取付
●	埋込コンセント 2P15A×1	撤去
●	埋込コンセント 2P15A×2	現況どおり
□ (A)	1種金具用コーナーボックス (A)	改修前一時撤去、改修後再取付
—	天井隠蔽配管配線	電線撤去、コンクリート埋設部配管現況どおり
—	床 隠蔽配管配線	電線撤去、コンクリート埋設部配管現況どおり
—	露出配管配線	電線、電線管共撤去
—	天井こころがし配線	ケーブル撤去
—	現況どおり配管配線	電線、ケーブル、電線管現況どおり
※	既設品一時撤去改修後再取付を示す	

注記事項

1) シンボルマーク記載なき部屋は現況どおりとする。

2) 配線器具の表記なきは現況どおりを示す。

3) 既設品で改修後再取付対象品は清掃後、絶縁抵抗測定を行い再取付こと。

4) 特記なき撤去配管配線サイズは下記による。

— V.V.F. 6×2 (19) 配管は現況どおり

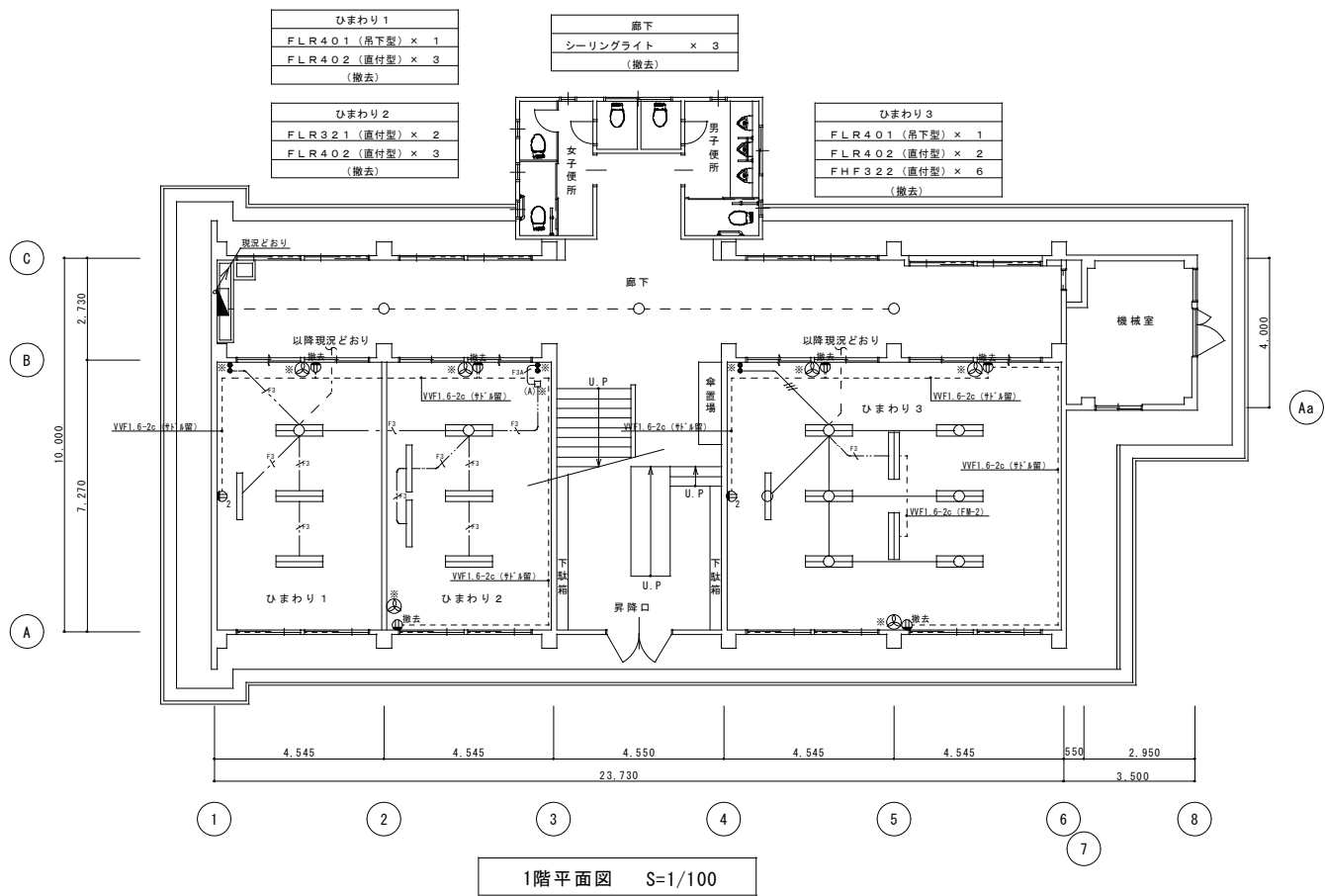
— V.V.F. 6×3 (19) 配管は現況どおり

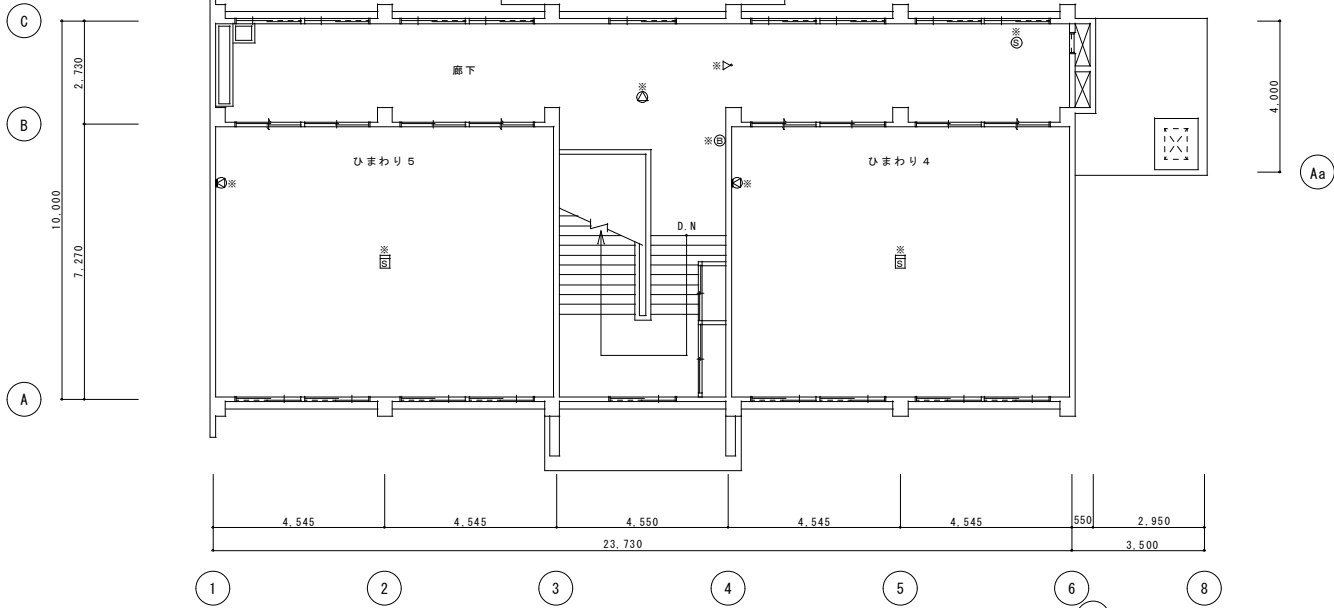
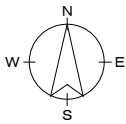
— V.V.F. 6-2c (天井こころがし)

— V.V.F. 6-3c

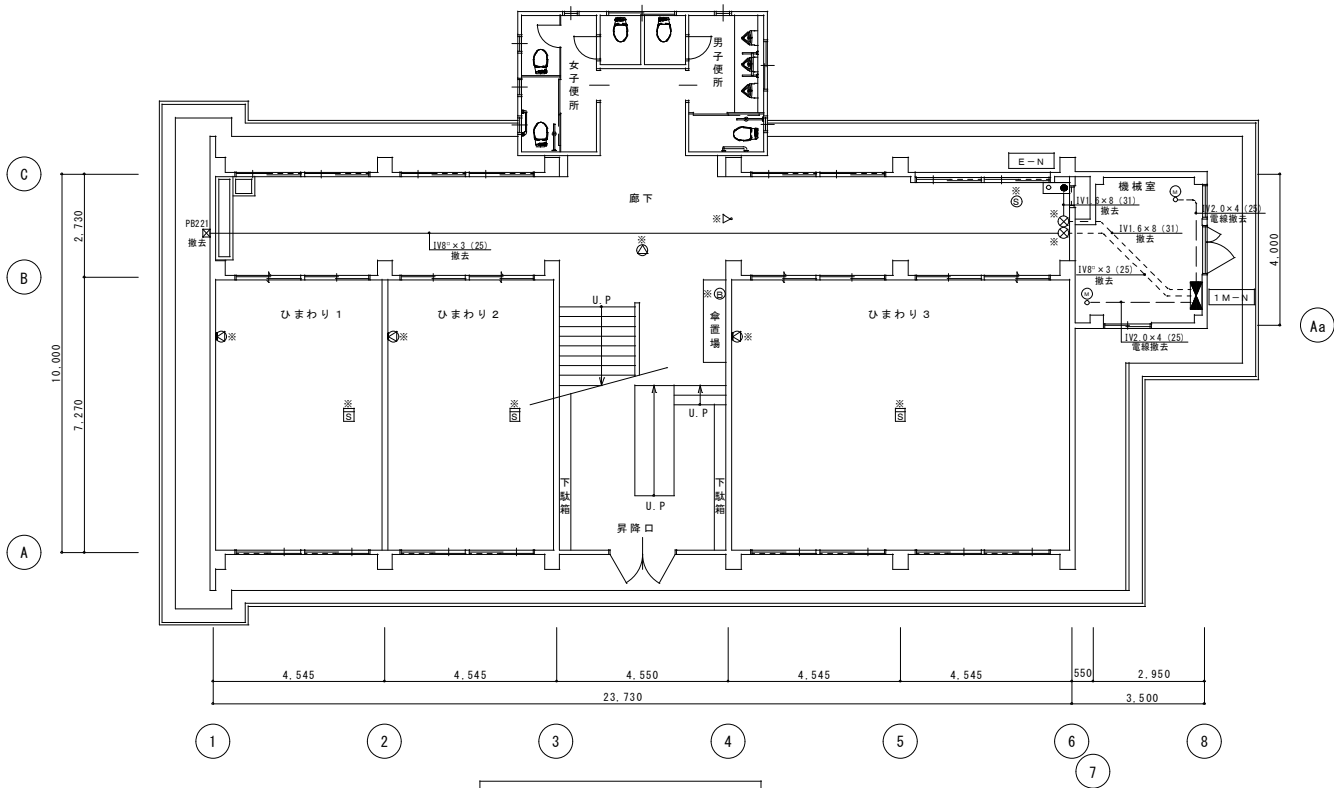
— V.V.F. 6-3c (MM1-A) MM1-Aは改修前一時撤去

— V.V.F. 6-2c (サドル管)





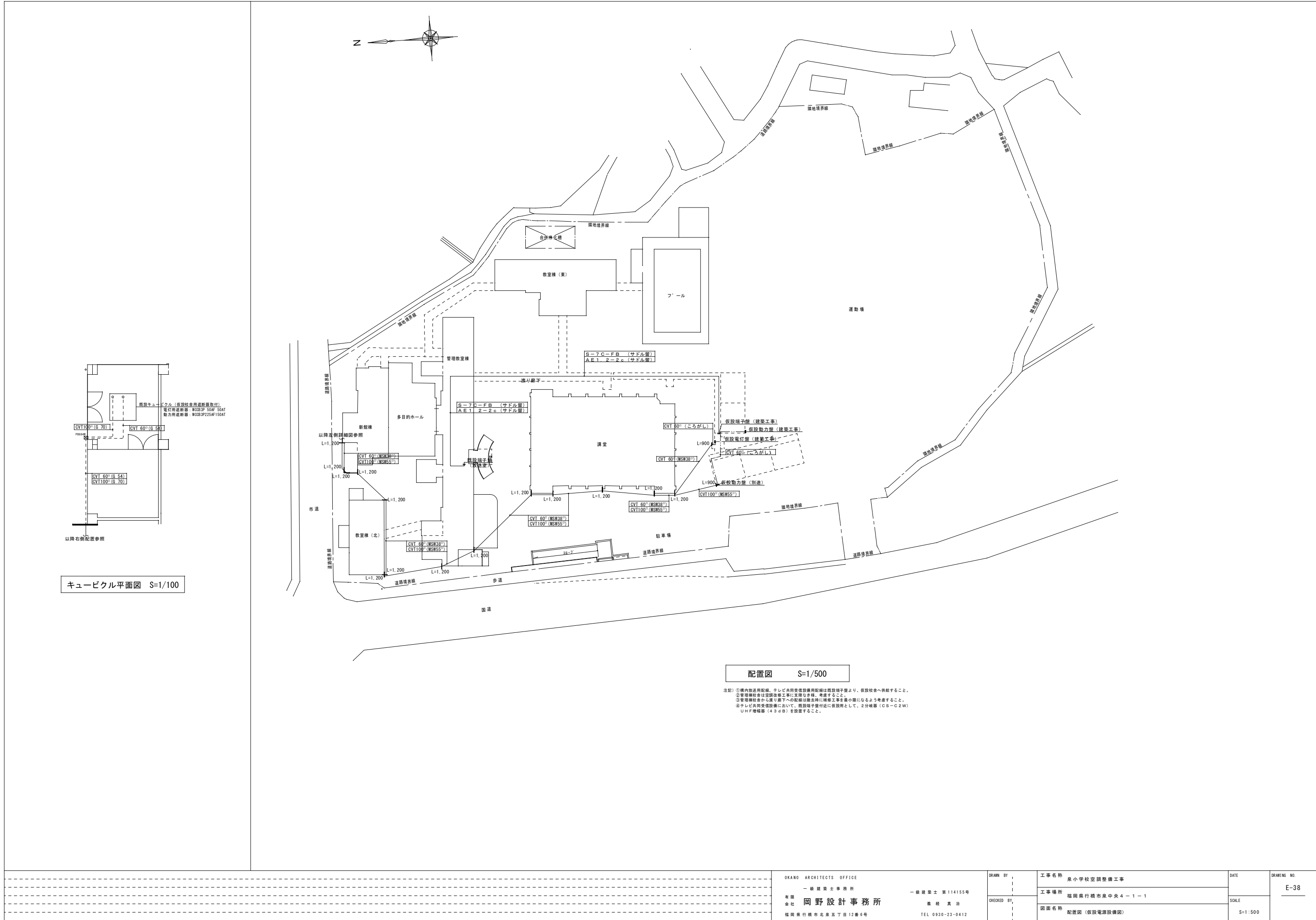
2階平面図 S=1/100



1階平面図 S=1/100

記 号	名 称	備 考
▲	動力操作盤 (銅板製) 1M-N	撤去 600×450×200
■○	遠方操作盤 (銅板製) E-N	撤去 300×300×150
○	電動機 (機械設備)	電線撤去、露出配管撤去
□PB221	プルボックス (銅板製) 200×200×100	撤去
Ⓢ	壁掛型スピーカー	機記による
Ⓐ	天井直付型スピーカー	機記による
Ⓑ	電鈴 (露出型)	機記による 150φ
Ⓜ	光電式スポット型煙感知器	機記による 2種 露出型
Ⓢ	光電式スポット型煙感知器	機記による 3種 露出型
△	警報用サイレン	機記による
※	既設品一時取り外し、改修後再取付	

注記事項)
動力盤、電動機の露出配管部は電線撤去後切断処理すること。



OKANO ARCHITECTS OFFICE 一級建築士事務所 有限会社 岡野設計事務所 福岡県行橋市北泉五丁目12番6号		一級建築士 栗114155号 横 経 真 治 TEL 0930-23-0412	DRAWN BY CHECKED BY	工事名称 泉小学校空調整備工事 工事場所 福岡県行橋市泉中央4-1-1 図面名称 配置図 (仮設電源設備図)	DATE SCALE S=1:500	DRAWING NO. E-38
---	--	---	------------------------	--	--------------------------	---------------------



1階平面図